

家屋の評価に用いる建築費等に関する調査研究

— 主要都市5か年度間における建築費等の推移及び地域差 —

昭和58年3月

財団
法人 資産評価システム研究センター

は　し　が　き

財団法人資産評価システム研究センターは、主として地域の資産に関する調査研究の実施を目的として、昭和53年5月発足しました。

当評価センターにおける調査研究は、資産評価の基礎理論及び地方公共団体における資産評価技法の両面にわたって、毎年度、学識経験者並びに自治省、地方公共団体等の関係者をもって構成する資産評価システム、土地、家屋及び償却資産の各部門ごとの研究委員会において行われ、その成果は、直接、会員である地方公共団体等に配付のうえ、その活用を期待するとともに、当評価センターの実施する研修会、資料・情報の発行等、会員に対する便益提供のための各種事業の基盤ともなってきたところであります。

ここに、昭和57年度における調査研究の成果をとりまとめ公表することになりましたが、この機会に、熱心にご研究、ご審議をいただいた研究委員各位並びに実地調査に当たって種々ご協力を賜った地方公共団体関係者各位に心から感謝申しあげる次第であります。

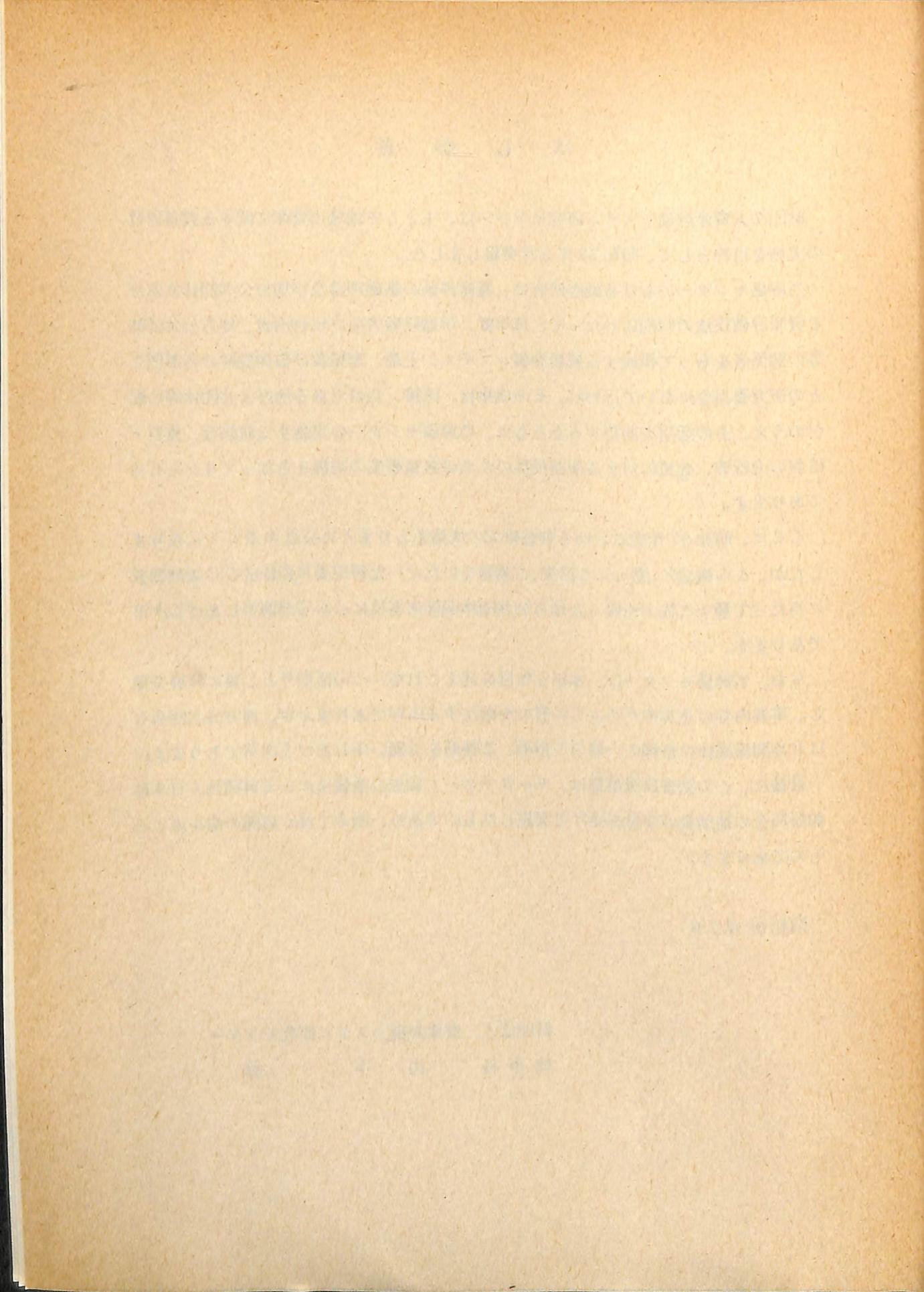
なお、当評価センターは、本年5年目を迎えるこれを一つの区切りとし更に発展を期し、事業内容の充実のためさらに努力を傾注する所存ですが、地方公共団体をはじめ関係団体の皆様の一層のご指導、ご援助をお願い申しあげる次第であります。

最後に、この調査研究事業は、モーターボート競走公益資金による財団法人日本船舶振興会の補助金の交付を受けて実施したものであり、改めて深く感謝の意を表するものであります。

昭和58年3月

財団法人 資産評価システム研究センター

理 事 長 山 下 稔



研究組織

家屋研究委員会

(委員長) 松下清夫 東京大学名誉教授
(委員) 加藤裕久 小山工業高等専門学校助教授
宍道恒信 宍道建築設計事務所長
西沢博 電気通信共済会建築部調査役
上杉啓 東洋大学助教授
吉田倬郎 工学院大学助教授(工学部)
黒田隆 (財)建設物価調査会技術顧問
斎藤順男 清水建設(株)設備部長
関根繁夫 (株)大林組建築本部設備部次長
石山晴一 住宅金融公庫建設指導部次長
湯浅利夫 自治省府県税課長
鶴岡啓一 自治省固定資産税課長
野村哲夫 自治省固定資産税課固定資産鑑定官
吉田隆一 (財)資産評価システム研究センター調査研究部長
(専門員) 島野高治 自治省固定資産税課家屋第一・二係長
市瀬惟義 (財)資産評価システム研究センター主任研究員

目 次

I 調査研究の目的	1
II 調査方法	2
1 調査対象家屋	2
2 調査項目	3
3 調査の方法	3
III 調査結果の取りまとめ方	3
IV 調査結果の概要	4
1 木造家屋に係る建築価額等の状況調査	4
2 木造家屋に係る構成部分別の状況調査	11
3 ま と め	18
<参考資料>	
1 主要都市別木造専用住宅の部分別仕上げ資材及び建築価額	53
2 主要建設材料の卸売物価指数	81
3 建築工事職種別労務費の上昇状況	82
4 都道府県別木造居住用建物の工事予定単価 (昭和52年~56年)	83
5 消費者物価指数 (昭和56年総合)	84

家屋の評価に用いる建築費等に関する調査研究

I 調査研究の目的

家屋の価格を求める手法として再建築価格を基準とする評価方法が定着している。再建築価格は、家屋の価格の構成要素として基本的なものであり、その評価の方式化も比較的容易であるため、地方税（不動産取得税及び固定資産税）における家屋の評価においてもこの方法が採られている。

当センターでは、専ら地方公共団体における評価実務の参考に供するため、昭和53年度から全国主要都市における建築費の実態、建築費と再建築価格を基準とした評価額との結び付きなどについて調査研究を行っているところである。

この調査研究の主な目的を集約するとおおむね次のとおりである。

- 1 全国主要都市における標準的な木造家屋の建築価額の実態を把握するとともに、その推移を見ること。
- 2 標準的な木造家屋に係る建築価額について、全国主要都市間の地域差の状況を把握するとともに、固定資産評価基準（昭和38年自治省告示第158号）に定める物価水準による補正率との関連性を見ること。
- 3 全国主要都市における標準的な木造家屋の構造様式、形状、規模、使用資材及びその施工量の状況を把握するとともに、建築費の主要構成部分別割合及びその地域差を明らかにすること。
- 4 その他全国主要都市における標準的な木造家屋について必要な経年比較を行うとともに、地域差の状況を明らかにすること。

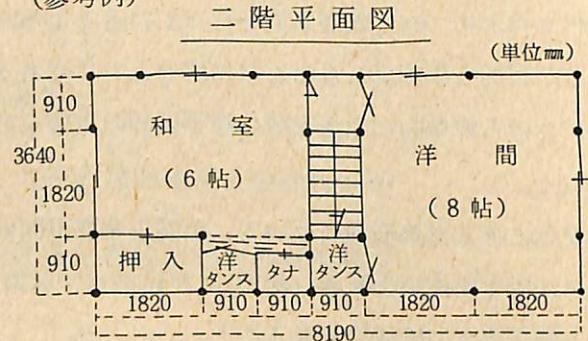
なお、本年度は当センターがこの調査を開始して以来第5年度目に当たるので、これまでの研究成果を集約して5か年度間を通ずる経年的な傾向を見るとともに、今回は、特に家屋の主要建築資材の地域的特色とその年次別動向及び再建築費評点数との関連、新建材や工業化製品による規格部材の普及状況等について少し掘り下げて言及することにした。

II 調査方法

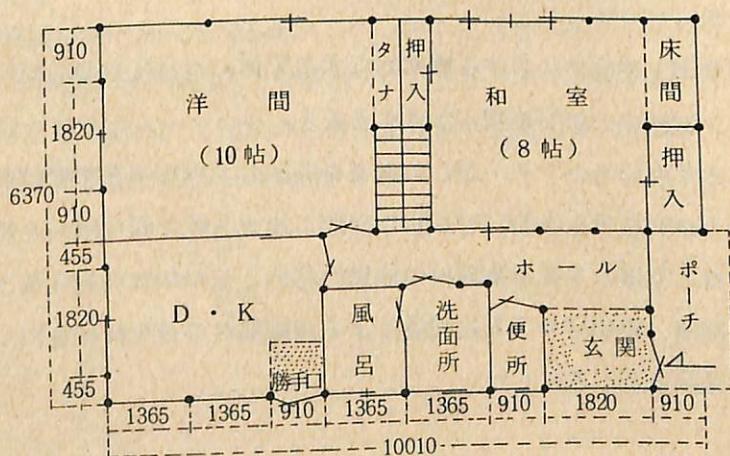
1 調査対象家屋

- (1) 用途・構造 木造専用住宅普通建（前年中の新築、2階建）
- (2) 選定棟数 都道府県庁所在都市ごとに各1棟（総数47棟）
- (3) 程度・規模 各都市において、規模、構造及び形状が最も中庸なもの（住宅金融公庫の融資対象住宅のうち延べ床面積が100m²程度で中庸なもの）

(参考例)



一階平面図



2 調査項目

- (1) 建築価額 所有者が建築業者に支払った建築費（諸経費を含む。）で固定資産税の対象部分に相当するもの
- (2) 構造様式、形状及び使用資材別施工量
- (3) 再建築費評点数の算出根拠（部分別内訳）
- (4) その他建築費に関する必要な事項

3 調査の方法

- (1) 調査対象家屋の所在する都市の固定資産評価担当職員によるアンケート調査
- (2) 上記の調査に基づく、当センター家屋研究委員会委員による実地調査（本年度対象都市盛岡市、福井市、津市、大津市及び宮崎市）

III 調査結果の取りまとめ方

この研究成果は、調査対象家屋所在都市の固定資産評価担当職員によるアンケート調査に基づいて、当センターの家屋研究委員会委員が、適宜、実地調査を行い、更に各データについて精査し必要な調整の上、整理集計するとともに若干の分析を加えて、取りまとめたものである。

便宜、建築価額、再建築費評点数等については延べ床面積 1m^2 当たりの数値を取り、また、地域差については、東京都（特別区）を基準（100）として比較した。

「建築価額」については、調査対象家屋の品等及び施工の程度が各都市間において必ずしも一定していないため、その程度差が価格面に表れるという要因も含まれている。そこで、各家屋について、再建築費評点数を適正に算出し、これに基づいて東京都（特別区）の家屋を基準（100）とした場合の各家屋の評点差指数を求め、この指数をもって生の建築価額を修正する方法により、おおむね同程度の家屋の価格と見られる「修正建築価額」を併記することにした。

なお、沖縄県那覇市については、木造家屋の建築個数が極めて少ないとから、建築価額等の「全国平均」及び「標準偏差値」の積算並びに建築価額等の「最高」又は「最低」の選定対象から除外することにした。

IV 調査結果の概要

1 木造家屋に係る建築価額等の状況調査

(1) 建築価額等の推移

昭和 53 年度以降の建築価額等の推移を示すと次表のとおりである。

調査対象家屋の使用資材及び普請の程度が都市間及び年度間において必ずしも一定せず、また、その建築費には種々の特殊要因が含まれているほか、選定家屋が各都道府県所在都市ごとに各 1 棟と極めて少數であるが、毎年度、関係都市の固定資産（家屋）評価担当職員に依頼して各都市に建築された家屋のうち、規模、構造、形状等が最も中庸と思われるものを選定しているので、建築価額等の推移について、一応の傾向を把握することができるであろう。

建築価額等の推移

(単位 1 m^2 当たり円・点)

区分		53年度	54年度	55年度	56年度	57年度
建築価額(A)	金額	80,240	84,162	90,475	100,390	107,811
	指 数	100	105	113	125	134
再建築費評点数(B)	評点数	49,469	51,408	50,916	52,422	66,227
	指 数	100	104	103	106	134
修正建築価額(C)	金額	82,572	86,006	100,866	102,639	101,052
	指 数	100	104	122	124	122
再建築価額(D)	金額	48,579	50,294	49,849	51,502	65,473
	指 数	100	104	103	106	135
評価水準(D)/(A)(%)		61	60	55	51	61
参考	標準建築費指数(木造住宅・東京) (建設工業経営研究会調)	100	105	119	127	127
	全国木造建築費指数 (日本不動産研究所調)	100	104	119	125	127

(注) 1 建築価額等は、各都市における数値の単純平均値である。

2 再建築費評点数及び再建築価額は、昭和 53 年度は 51 年度基準により、

昭和 54 年度から昭和 56 年度までは 54 年度基準により、昭和 57 年度は 57

年度基準によって算出したものである。

3 建築費指数は各年度とも当該年度の初日の属する年の1月現在のものにより、また、全国木造建築費指数は同3月現在のものによった。

建築価額について、昭和53年度を基準（100）とした各年度別の指数と建設工業経営研究会調べによる建築費指数（木造住宅）及び日本不動産研究所調べによる全国木造建築費指数を比較してみると、ほぼ同じ傾向値を示している。

次に、再建築費評点数及び再建築価額について見ると、昭和54年度から昭和56年度までは、同一の評価基準による評価が行われるためおおむね横ばいであるが、昭和57年度では評価基準が改正され、昭和52年1月から昭和55年1月までの3年間の建築物価の上昇が評価に反映されているので、前年度に比べ約26～27%の伸び率（家屋の質の向上による伸びを含む。）となっている。

また、再建築価額の建築価額に対する割合、すなわち、評価水準について見ると、昭和54年度を基準年度とする評価年度においては、第1年度が61%で、以後第2年度が55%、第3年度が51%と毎年度ほぼ一定幅で遞減している。これは、この間における建築費が毎年度一定の伸びを示しているにもかかわらず、評価ベースは評価の据置制度により固定されていることの表れである。したがって次の基準年度である昭和57年度には前基準年度である昭和54年度とおおむね同様の水準に戻っている。

建築価額等の地域差

(東京=100)

区分		全国平均	最高	最低	標準偏差値
建築価額	53年度	91	108 (大阪市外1市)	70 (青森市)	8.9
	54年度	93	110 (横浜市外1市)	76 (秋田市)	9.0
	55年度	94	126 (横浜市)	73 (秋田市)	11.5
	56年度	77	109 (神戸市)	60 (青森市)	10.6
	57年度	89	137 (横浜市)	65 (大分市)	15.0
	5か年度平均	88	114 (横浜市)	73 (青森市)	9.8
再建築費	53年度	100	108 (大阪市外1市)	88 (新潟市)	3.7
	54年度	98	108 (岐阜市)	90 (秋田市)	4.3
	55年度	90	104 (大阪市)	78 (山口市)	4.7
	56年度	98	111 (名古屋市)	89 (秋田市)	4.7
	57年度	107	141 (和歌山市)	90 (大津市)	8.3
	5か年度平均	98	112 (大阪市)	91 (盛岡市外1市)	4.2
修正建築価額	53年度	92	106 (横浜市外1市)	73 (青森市)	7.7
	54年度	95	111 (横浜市)	76 (松山市)	8.8
	55年度	105	143 (横浜市)	83 (松山市)	12.7
	56年度	78	101 (横浜市外2市)	65 (青森市)	10.0
	57年度	84	123 (横浜市)	65 (大分市)	12.5
	5か年度平均	90	116 (横浜市)	76 (松山市外1市)	8.7

上掲の表からも明らかなように、建築価額等については都市間でかなりの格差が見

られる。特に昭和 57 年度の格差が最も大きい。

まず建築価額では、最高が横浜市の 137、最低が大分市の 65 であり、標準偏差値は 15.0 となっている。これは、調査対象家屋の各地域における使用資材の違いや、資材費、労務費の格差のほか、調査対象家屋自体の程度差と建築価額の個別的事情による偏差の表れではないかと考える。5 か年度平均では、最高が横浜市の 114、最低が青森市の 73 であり、その標準偏差値は 9.8 である。

次に、再建築費評点数について見ると、建築価額の場合と同様、昭和 57 年度が最も大きな格差を示しており、最高が和歌山市の 141、最低が大津市の 90 であり、標準偏差値は 8.3 である。5 か年度平均では、最高が大阪市の 112、最低が盛岡市外 1 市の 91 であり、標準偏差値は 4.2 である。

また、修正建築価額の 5 か年度におけるその推移を見ると、建築価額の場合とほぼ同じ傾向を示している。5 か年度平均における最高は横浜市の 116、最低は松山市外 1 市の 76 であり、標準偏差値は 8.7 である。各都市別の昭和 53 年度から昭和 57 年度までの状況は、表 1-6 のとおりである。

(3) 建築単価の段階区分別構成比

木造家屋の建築価額及び修正建築価額について、金額の段階区分別に家屋棟数の分布状況を示すと次表及び図1-5のとおりである。

建築単価の段階区分別分布状況

区分		建築単価 (円)											
		60,000 69,999	70,000 79,999	80,000 89,999	90,000 99,999	100,000 109,999	110,000 119,999	120,000 129,999	130,000 139,999	140,000 149,999	150,000 159,999	160,000 169,999	
53 年度	棟数	3	13	21	9	0	0	0	0	0	0	0	
	構成比 (%)	7	28	46	20	0	0	0	0	0	0	0	
54 年度	棟数	1	15	17	12	2	0	0	0	0	0	0	
	構成比 (%)	2	32	36	26	4	0	0	0	0	0	0	
55 年度	棟数	0	11	10	15	9	1	1	0	0	0	0	
	構成比 (%)	0	23	21	32	19	2	2	0	0	0	0	
56 年度	棟数	0	1	10	15	10	5	3	2	1	0	0	
	構成比 (%)	0	2	21	32	21	11	7	4	2	0	0	
57 年度	棟数	0	1	3	13	17	4	4	1	2	1	1	
	構成比 (%)	0	2	6	28	36	9	9	2	4	2	2	
平5 か 年 度	棟数	0	4	18	14	6	4	1	0	0	0	0	
	構成比 (%)	0	9	38	30	13	9	2	0	0	0	0	

各年度ごとに最も棟数が集中している建築価額を見ると、昭和53年度及び昭和54年度では80,000円以上90,000円未満、昭和55年度及び昭和56年度では90,000円以上100,000円未満、昭和57年度では100,000円以上110,000円未満である。このように最も棟数が集中しているところの建築価額が漸次上昇していることが分かるが、同時に、棟数の集中が年々緩やかになっている。す

なわち、昭和 53 年度における建築価額の幅は 60,000 円以上 100,000 円未満であったが、昭和 57 年度では 70,000 円以上 170,000 円未満となっており、建築価額の差が年々拡大してきていることが分かる。5か年度平均では、80,000 円以上 100,000 円未満の範囲に 32 棟と全体の 68 % が集中している。

修正建築単価の段階区分別分布状況

区分		修正建築単価 (円)											
		60,000 69,999	70,000 79,999	80,000 89,999	90,000 99,999	100,000 109,999	110,000 119,999	120,000 129,999	130,000 139,999	140,000 149,999	150,000 159,999	160,000 169,999	
53 年度	棟数	2	13	26	5	0	0	0	0	0	0	0	
	構成比 (%)	4	28	57	11	0	0	0	0	0	0	0	
54 年度	棟数	1	12	19	12	3	0	0	0	0	0	0	
	構成比 (%)	2	26	40	26	6	0	0	0	0	0	0	
55 年度	棟数	0	1	9	13	13	7	2	1	1	0	0	
	構成比 (%)	0	2	19	28	28	15	4	2	2	0	0	
56 年度	棟数	0	0	7	14	16	4	1	5	0	0	0	
	構成比 (%)	0	0	15	30	34	8	2	11	0	0	0	
57 年度	棟数	0	1	7	19	10	5	2	1	2	0	0	
	構成比 (%)	0	2	15	40	21	11	4	2	4	0	0	
平5 か 年 均 度	棟数	0	0	14	20	7	4	2	0	0	0	0	
	構成比 (%)	0	0	30	43	15	9	4	0	0	0	0	

修正建築価額については、建築価額に比べると棟数のはらつきは幾分小さくなっているが、傾向としてはほぼ建築価額と同様である。なお、5か年度平均では、80,000 円以上 100,000 円未満の範囲に 34 棟と全体の 74 % が集中している。

(4) 物価水準区分別建築価額等の状況

固定資産評価基準に定める物価水準による補正率（以下「物価水準」という。）の段階区分ごとにそれぞれ対応する都市の建築価額、修正建築価額及び消費者物価指数について示したものが次表及び表1-3である。

物価水準区分別建築価額等

区分	物価水準	年度等	平均	最高	最低	標準偏差値
建築価額	1.00	57年度	130,615円	165,982円 (横浜市)	104,236円 (札幌市)	21,491円
		5か年平均	106,384	120,298 (横浜市)	92,330 (札幌市)	9,922
	0.95	57年度	109,306	146,241 (浦和市)	90,750 (仙台市)	15,512
		5か年平均	95,244	110,810 (浦和市)	85,815 (仙台市)	6,637
	0.90	57年度	99,736	120,000 (山口市)	78,828 (大分市)	10,146
		5か年平均	87,579	101,180 (徳島市)	77,121 (青森市)	6,535
修正建築価額	1.00	57年度	115,337	146,887 (横浜市)	91,002 (大阪市)	20,519
		5か年平均	103,676	122,471 (横浜市)	90,180 (札幌市)	10,768
	0.95	57年度	101,084	137,963 (浦和市)	85,565 (岡山市)	12,786
		5か年平均	96,909	110,756 (浦和市)	87,806 (宇都宮市)	6,628
	0.90	57年度	96,465	116,505 (山口市)	78,828 (大分市)	9,407
		5か年平均	90,545	104,606 (徳島市)	80,057 (松山市)	6,630
消費者物価指数	1.00	57年度	96.2	100 (特別区)	94.3 (福岡市)	1.8
		5か年平均	96.1	100 (特別区)	93.8 (福岡市)	1.8
	0.95	57年度	93.4	95.9 (静岡市)	90.6 (津市)	2.3
		5か年平均	93.4	95.1 (仙台市外1市)	90.2 (津市)	1.7
	0.90	57年度	91.9	94.4 (山形市)	90.1 (宮崎市)	1.1
		5か年平均	91.5	94.0 (山形市)	89.2 (宮崎市)	1.1

上掲の表に見られるように、建築価額等における昭和57年度及び5か年度の物価水準区分別の平均は、建築価額については1.00の場合130,615円、0.95の場合109,306円、0.90の場合99,736円であり、修正建築価額については1.00の場合115,337円、0.95の場合101,084円、0.90の場合96,465円である。また、消費者物価指数については1.00の場合96.2、0.95の場合93.4、0.90の場合91.9であり、建築価額、修正建築価額及び消費者物価指数による格差のいずれもが固定資産評価基準に定める物価水準による補正率の格差に比例していることが分かる。この傾向は5か年平均についても同様である（詳細は表1-7を参照）。

2 木造家屋に係る構成部分別の状況調査

(1) 建築費の部分別構成比

木造家屋の建築費について、各構成部分別のウェイトを把握するため、固定資産評価基準に定める各部分別の再建築費評点数の構成状況を示すと次表、表1-4及び図1-6のとおりである。

昭和57年度再建築費評点数の部分別構成比

区分		屋根	基礎	外壁	柱	造作	内壁	天井	床	建具	その他工事	建築設備
最高	57年度 (5か年平均)	20 (16)	8 (7)	15 (14)	17 (17)	11 (11)	20 (19)	10 (11)	13 (14)	17 (17)	10 (10)	13 (14)
最低	57年度 (5か年平均)	6 (6)	3 (2)	6 (6)	6 (6)	4 (4)	8 (9)	4 (4)	4 (9)	5 (8)	4 (5)	5 (5)
平均	57年度 (5か年平均)	12 (11)	5 (4)	10 (9)	10 (10)	6 (6)	14 (14)	7 (7)	11 (12)	11 (12)	6 (6)	8 (9)
標準偏差値	57年度 (5か年平均)	3.3 (2.6)	1.3 (1.1)	1.9 (1.7)	2.5 (2.4)	1.6 (1.5)	2.6 (2.3)	1.6 (1.5)	1.5 (1.1)	2.2 (1.9)	1.1 (1.1)	1.9 (1.9)

(注) 1 「平均」欄の合計は100である。

2 「最高」及び「最低」欄の数値は、各都市における部分別構成比の最高及び最低のものである。

再建築費評点数のウェイトが高い主要構成部分は平均値で見た場合、屋根、外壁、柱、内壁、床及び建具であるが、同時に、標準偏差値からも明らかのように、これらの部分の再建築費評点数にかなりの地域差が見られる。これは、積雪、寒

冷、台風などの気象条件あるいは古くからの地域的な伝統構法の影響によるところと思われる。

昭和53年度から昭和57年度までの5か年度間における地域的特色は次のとおりである。

- ① 北海道・東北地方（札幌市・青森市・盛岡市・仙台市・秋田市・山形市・福島市）

5か年度を通じて外壁、内壁、床、建具部分のウェイトが高い半面、屋根、基礎、造作、天井、その他工事、建築設備部分のウェイトが低いという傾向がはっきり表れている。ただし、福島市にあっては、屋根及び建築設備部分のウェイトが高く、外壁部分が低いという逆の傾向にある。

- ② 関東地方（水戸市・宮都宮市・前橋市・浦和市・千葉市・特別区・横浜市）

5か年度を通じて屋根、内壁、床、建具部分のウェイトが高く、基礎、造作、天井、その他工事部分のウェイトが低い。

- ③ 北陸地方（新潟市・富山市・金沢市・福井市）

5か年度を通じて屋根、内壁、床、建具部分のウェイトが高い半面、基礎、造作、天井、その他工事部分のウェイトが低い傾向にある。建築設備部分は昭和53年度から昭和55年度までは高いウェイトを示していたが、その後低下している。逆に外壁部分は、昭和55年以降そのウェイトを高めてきている。

- ④ 中部地方（甲府市・長野市・岐阜市・静岡市・名古屋市・津市）

5か年度を通じて屋根、柱、内壁、床、建具部分のウェイトが高く、基礎、造作、天井、その他工事部分のウェイトが低い。ただし、岐阜市にあっては造作部分のウェイトが高い傾向にある。

- ⑤ 近畿地方（大津市・京都市・大阪市・神戸市・奈良市・和歌山市）

5か年度を通じて屋根、柱、内壁、床、建具部分のウェイトが高い半面、基礎、造作、天井、その他工事部分のウェイトが低い傾向にある。外壁部分については、昭和55年度以降ウェイトが高まりつつある。

- ⑥ 中国・四国地方（鳥取市・松江市・岡山市・広島市・山口市・徳島市・高松市・松山市・高知市）

5か年度を通じて屋根、柱、内壁、床、建具部分のウェイトが高く、基礎、

造作、天井、その他工事部分のウエイトが低い。ただし、屋根部分にあっては高知市が、柱部分にあっては山口市が逆にウエイトが低い。

- ⑦ 九州地方（福岡市・佐賀市・長崎市・熊本市・大分市・宮崎市・鹿児島市）
5か年度を通じて屋根、内壁、床、建具部分のウエイトが高い半面、基礎、
造作、天井、その他工事部分のウエイトが低い。

(2) 建築費の主要構成部分別地域差等

木造家屋の各部分別の状況については前記(1)で述べたところであるが、主要構成部分について再建築費評点数に基づいて各都市の状況を示したもののが表1-5である。また、主要構成部分における仕上げ資材の内容及びその構成割合を示したもののが下記のグラフ及び参考資料1である。

主要構成部分における主要資材別構成割合

(57年度)

(5か年度平均)

部分	使用資材	構成割合	部分	使用資材	構成割合
屋	日本瓦	53%	屋	日本瓦	60%
根	着色亞鉛鐵板	13%	セメント瓦	15%	
	セメント瓦	13%	根	着色亞鉛鐵板	13%
基	60cm × 15cm	61%	基	60cm × 15cm	61%
礎	45cm × 15cm	26%	礎	45cm × 15cm	35%
外	モルタルリシン仕上げ(中)	52%	外	モルタルリシン仕上げ(中)	49%
壁	モルタル色吹付仕上げ	18%	壁	モルタル色吹付仕上げ	20%
柱	杉	48%	柱	杉	49%
	桧	22%	柱	桧	28%
	柏	20%	米	柏	21%

部分	使用資材	構成割合	部分	使用資材	構成割合
壁	内 織 維 壁	31%	壁	内 織 維 壁	32%
	合成樹脂壁紙(下地合板)	20%		プリント合板	15%
	ラ ウ ン 合 板	10%		合成樹脂壁紙(下地合板)	12%
	プリント合板	10%			
天 井	一 重 回 り 縁	27%	天 井	一 重 回 り 縁	25%
	合 成 樹 脂 壁 紙	16%		軟 質 織 維 板	15%
	石 膏 ボ ー ド	10%		石 膏 ボ ー ド	11%
	軟 質 織 維 板	10%		合 成 樹 脂 壁 紙	10%
床	畳	34%	床	畳	34%
	单 板 張 合 板	12%		单 板 張 合 板	13%

① 屋 根

昭和 57 年度における屋根の使用資材は、日本瓦が最も多く用いられており、全体の 53 % を占めている。次に、着色亜鉛鉄板、セメント瓦がともに 13 % の割合となっている。地域的には、北海道・東北地方では着色亜鉛鉄板が、関東、北陸、中部、近畿及び中国地方では日本瓦が、九州地方ではセメント瓦が一般的に多く用いられている。このため屋根の工事費には地域差が見られ、関東北陸、近畿及び中国地方が他の地方に比べ割高である。評点数で見ると、東京都（特別区）を 100 とした場合、中国地方が最も高く、その平均値は 158 であり、次いで関東、北陸及び近畿地方が 134～138 である。一方、北海道・東北地方は最も低く、その平均値は 80 であり、次いで四国地方が 103 である。また、九州地方も 114 と低い数値を示している。中国地方は、北海道・東北地方に比べ評点数ベースで約 2 倍ほど割高になっている。

5か年度平均ではやはり日本瓦の使用が最も多く、全体の 60 % を占めている。次いでセメント瓦の 15 %、着色亜鉛鉄板の 13 % の順となっている。使用資材の地域的特色及び工事費の地域差については、昭和 57 年度における状況

とほぼ同様の結果が認められる。評点数の5か年度平均では、東京都(特別区)を100とした場合、最も高い地方は中国地方で、その平均値は121であり、最も低い地方は北海道・東北地方で、その平均値は71となっており、5か年度平均で見た場合の工事費の地域差は、昭和57年度に比べかなり小さい。

② 基 础

基礎の構造では、全国的に布基礎が普及している。断面の大きさ別にその普及割合を見ると、昭和57年度では $60\text{ cm} \times 15\text{ cm}$ のものが全体の61% (5か年度平均では61%)、 $45\text{ cm} \times 15\text{ cm}$ のものが26%(同35%)である。地域的には、 $65\text{ cm} \times 15\text{ cm}$ のものは東北、北陸、中部及び中国地方に多く、5か年度平均では、これらの地方に加えて四国、九州地方も多いことが分かる。

基礎の工事費については、北海道・東北地方及び中国地方が高い。評点数で見ると、東京都(特別区)を100とした場合、北海道・東北地方の平均値は227、中国地方の平均値は239となっている。このうちで特に札幌市においては、布基礎の断面が $90\text{ cm} \times 12\text{ cm}$ の鉄筋入りのものを使用しているため最も高い数値を示しており、東京都(特別区)の3倍程度となっている。また、5か年度平均においても工事費については同様の傾向がある。

③ 外 壁

昭和57年度における外壁の使用資材は、そのほとんどがモルタル仕上げによるものである。モルタル仕上げの中でモルタルリシン仕上げ(中)が外壁全体の52%、モルタル色吹付仕上げが18%の割合になっている。したがって、全国的には、使用資材の地域差は小さく、標準偏差値が17.1と他の部分に比べて最も平均化していることが分かる。

東京都(特別区)の工事費を100とした場合、最高は松山市の144であるが、地域的には、北海道・東北、中部及び近畿地方が幾分高い数値を示している。これは、開口率及び施工数量による増点補正を行ったことに起因する。

5か年度平均では、やはりモルタル仕上げによるものが多く、モルタルリシン仕上げ(中)が外壁全体の49%、モルタル色吹付仕上げが20%の割合になっている。

また、断熱材の使用について見ると、北海道・東北、北陸及び中部地方のい

わゆる積雪・寒冷地方に多く用いられている。

④ 柱

柱の使用資材としては、杉、桧、米梅が多く用いられている。各資材の全体に占める使用割合は、杉48%(5か年度平均では49%)、桧22%(同28%)、米梅20%(同21%)となっている。杉については東北、関東及び九州地方に、桧については中部及び近畿地方に、また、米梅については中国及び四国地方に多く用いられている。したがって、柱の工事費は中部、近畿地方が高く、5か年度平均においても同様の傾向が見られる。評点数で見ると、東京都(特別区)を100とした場合、近畿地方の平均値は141(5か年度平均では129)、中部地方の平均値は122(同135)、東北地方の平均値は86(同98)、中国、四国及び九州地方の平均値は95(同98~101)となっている。

柱の寸法は、全国的におおむね10.5cm角が一般的である。

⑤ 内 壁

内壁には種々の仕上げ材が用いられており、特定の使用資材への片寄りは見られない。昭和57年度において比較的多く用いられているものとしては繊維壁があり、全体の31%を占めている。次いで合成樹脂壁紙の23%、プリント合板及びラワン合板の10%という順になっている。

工事費の地域差については、使用資材の全国的な平準化からほとんど格差は認められない。評点数で見ると、東京都(特別区)を100とした場合、最高は関東地方で、その平均値は98であり、最低は九州地方で、その平均値は74である。

また、標準偏差値は17.6と外壁に次いで地域差が小さい。

5か年度平均では、多種にわたって使用されている資材の中で繊維壁が全体の32%を占めており、ほぼ全国的に繊維壁の使用が主流となっている。次いでプリント合板が全体の15%、合成樹脂壁紙が12%という順になっている。

工事費の地域差については、ほとんどその格差は見られない。評点数で見ると、東京都(特別区)を100とした場合、最高が関東及び近畿地方で、その平均値は84であり、最低は九州地方で、その平均値は74である。また、標準偏差値は9.4と最も小さい。

⑥ 天 井

天井仕上げについては、内壁と同様多くの種類が見られる。主なものとしては、一重回り縁(全体の 27 %)、合成樹脂壁紙(同 16 %)、石膏ボード(同 10 %)及び軟質繊維板(同 10 %)であり、使用資材についての地域的特色は見られない。

工事費については、北陸及び四国地方が高く、中部及び中国地方が低い。評点数で見ると、東京都（特別区）を 100 とした場合、北陸及び四国地方の平均値は各々 231、219 であり、中部及び中国地方の平均値は各々 166、148 である。ただし、標準偏差値は 44.9 と基礎の 48.1 に次いで極めて大きい。これは、最高値である和歌山市の 292 に対し、最低値を示す津市の 96 とその格差が極めて大きいことに起因するものである。すなわち、和歌山市にあっては、一重回り縁(上)が 50 % の施工割合を占めるほか、格天井の施工が 30 % もあり、一方、津市にあっては、施工割合の 72 % が半硬質繊維板によっていることによるものである。

5か年度平均では、主な天井仕上げは一重回り縁(全体の 25 %)、軟質繊維板(同 15 %)、石膏ボード(同 11 %)及び合成樹脂壁紙(同 10 %)である。工事費については、北陸地方が最も高く、中国地方が最も低い。評点数で見ると、東京都（特別区）を 100 とした場合、北陸地方が平均値で 157、中国地方が平均値で 112 である。

⑦ 建 具

外回り部分の建具にはアルミサッシュが普及し、また、玄関部分にはユニット工法が普及するなど、使用資材等は、全国的に均一化の傾向にあるため、建具については特に地域的な特色は見られない。

⑧ 建築設備

建築設備の標準的な施工内容は電気、ガス、給排水、衛生、排気扇設備などであり、工事費の特に高い家屋には、これらの外に給湯設備、浄化槽設備、洗面台等が備え付けられている。工事費についての地域的な特色は特に認められないが、近畿、四国及び九州地方がやや高い傾向がある。

なお、今回の調査における一つの特色として、札幌市の例であるが、浴槽設

備にユニットバスの使用が見られた。

3 まとめ

木造家屋の建築費は建築資材費、建設労務費、設計監理費、その他建築工事に必要な諸経費によって構成されている。したがって、家屋の建築単価はその構造様式、規模、使用資材、施工の程度等の相違により地域差を生じ、あるいは、経年的変動が見られるものである。

近年、木造家屋の主要構成材である木材には輸入材（米柏等）が増加し、また、内外装材には工業化製品（床間セット、玄関セット、押入れセット、雨戸付サッシュ、収納造付家具、出窓等）が普及しているほか、建築構法が全国的に均一化するなど、その格差は徐々に縮小の傾向にあるが、木造家屋の中でも、特にこの調査研究の対象である専用住宅については、各地域によって社会的・経済的な諸環境が異なることに伴い、住宅事情においても伝統的な習慣が依然として定着していることも見逃せない。更に、資材費、労務費等の建築物価についてもある程度の地域差及び経年的上昇が見られる。家屋の建築費に地域差と経年的上昇が見られることは、この調査を通じて見ても明らかである。

この調査研究は昭和53年度から継続しており、建築価額等に関する地域差の実態を明らかにするとともに、各都市における木造専用住宅の建築様式、使用資材等の状況を分析し、更に、建築価額等についての経年比較を行うものである。

この調査研究に関する基礎データは、各都道府県庁所在都市において固定資産税の家屋評価に携わる職員に依頼して収集したものであるが、調査対象家屋について次に述べるような要素が含まれていることに留意する必要があると思われる。

- ① 調査家屋数が少ないとこと（各都市ごとに1棟、全国で47棟）
- ② 各都市に所在する新築木造専用住宅（普通建）で、その規模、構造及び形状が最も中庸と認められるものを対象としているが、都市間及び調査年度ごとに多少の程度差が見られること
- ③ 選定家屋の構造、様式、使用資材、施工の程度等が都市間及び調査年度ごとに必ずしも統一されていないこと。
- ④ 建築費については、建築主と工事請負業者との間における諸事情その他建築工事の施工の態様等の諸条件による特殊要因が介在し、必ずしも正常価格とは

認められないものがあること

したがって、短期間におけるこの調査の結果のみによって、建築価格の推移、地域差、建築様式及び建築資材の実態を的確に把握することは困難であるが、当センター独自の試みとして、各都市における家屋評価の実務担当者の調査資料を基に毎年度抽出により、現地調査の結果をも踏まえて取りまとめたもので、この研究の成果を通じ、木造家屋に関する建築費の動向、各都市における建築構法及び建築費の状況、固定資産税の評価水準の傾向を探ることができるものと考えている。この調査研究を引き続き長期間にわたり継続するとともに、今後、より充実していくことによって、一層の成果を収めることができるものと期待している。

以下、5か年度における調査結果のポイントを集積してみる。

(1) 建築価額の推移

昭和53年度（昭和52年建築）を100とした各年度の指数は、昭和54年度（昭和53年建築）105、昭和55年度（昭和54年建築）113、昭和56年度（昭和55年建築）125、昭和57年度（昭和56年建築）134を示している。この数値は、建設工業経営研究会調べによる建築費指数（木造住宅）及び日本不動産研究所調べによる全国木造建築費指数と比較しておおむね同様の傾向値にあるといえよう。各都市別には前述のように各年度ごとの調査対象家屋に程度差があるので、指数化する意義は乏しく、したがって、あくまでも各都市の平均値をもってマクロ的に分析したものである。

建築価額は、専ら材質の向上並びに資材費及び労務費の上昇によるものである。資材費については、日本銀行調べによる「主要建設材料卸売物価指数」（別添参考資料2）によれば、木造家屋の主要構成材料の値上がり状況（昭和52年1月対昭和57年1月）は、角材104%、合板111%、アルミサッシュ128%、粘土瓦119%、畳床121%、亜鉛鉄板120%などとなっている。一方、労務費については経済調査会調べによる建築工事職種別労務費（別添参考資料3）の値上がり状況（昭和52年4月対昭和57年4月）によれば、大工126%、屋根葺工134%、左官123%、タイル工141%、畳工130%、内装工128%などとなっている。

(2) 評価水準

再建築価額（再建築費評点数×1点単価）の建築価額に対する割合は、昭和54年度60%、昭和55年度55%、昭和56年度51%、昭和57年度61%を示している。固定資産税における評価額は、適正な時価、すなわち正常な条件に基づく取引価格を前提として固定資産評価基準によって求めるものであり、現実の建築費と比較するとおおむね上記のような傾向が見られる。

(3) 建築価額等の地域差

① 建築価額

昭和57年度の建築価額は、南関東地方（便宜上浦和市、千葉市、特別区、横浜市をいう。）、北陸地方、中京地方（便宜上静岡市、名古屋市、津市をいう。）及び近畿地方が高く、北海道・東北地方、北関東地方（便宜上水戸市、宇都宮市前橋市をいう。）中部地方の一部（便宜上甲府市、長野市、岐阜市をいう。）、四国地方及び九州地方が低い。

建築価額の地域差（表1-2参照）を東京都（特別区）を100とした場合の指数をもって見ると、最高は南関東地方で、その平均値は113であり、次いで近畿地方の106、中京地方の92である。一方、最低は北海道・東北地方で、その平均値は79であり、次いで九州地方の82、四国地方の83、北関東地方の84である。このことから、建築価額は大都市及びその周辺都市が高いということが分かる。

これらの主な原因は、地域における建築資材や建築構法の違い、資材費及び労務費の格差、調査対象家屋の程度差によるものであるが、ここでは特に建築資材や建築構法の違いが建築価額に及ぼす影響について、再建築費評点数における主要構成部分別の評点数及びその構成比に基づいて推察してみる。

各調査対象家屋における再建築費評点数の主要構成部分別のウエイトを示したのが表1-4及び図1-6であるが、専用住宅においては、屋根、柱、内壁床及び建具部分のウエイトが比較的高い。また、主要構成部分別の評点数の状況について各都市ごと及び地域区分別に示したのが表1-5及び次表であるが、部分別のウエイトが高い屋根、柱、内壁、床及び建具については、地域ごとにかなりの格差があることが分かる。

主要部分の地域別評点数指数

(東京 = 100)

区分	屋根	基礎	外壁	柱	内壁	天井	床	建具	建築設備
北海道北	80	227	107	86	85	193	100	101	86
関 北関東	130	157	91	96	91	214	98	100	77
東 南関東	138	151	88	103	103	145	105	105	85
北 陸	134	198	93	103	90	231	98	98	83
中 中京	120	189	93	122	97	151	104	103	106
部 その他	122	186	90	122	69	180	104	102	73
近 畿	138	182	97	141	97	185	114	112	95
中 国	158	239	79	95	83	148	100	93	88
四 国	103	174	99	95	88	219	110	92	94
九 州	114	183	86	95	74	196	98	123	93
平 均	122	192	93	105	87	187	103	104	89

(注) 平均値は表1-5において示されている数値である。

上掲の表から見て、屋根、柱、内壁、床及び建具部分の指数が比較的高い数値を示しているのは南関東、北陸、中京及び近畿地方である。

再建築費評点数を構成する各部分のうち、そのウェイトの高い部分、すなわち、屋根、柱、内壁、床及び建具部分における評点数が比較的高い水準を示す地方が建築費の高い地方であると言うことができる。言い換えれば、建築価額の地域差は家屋を構成している各部分のうち、建築費の占めるウェイトの高い部分の資材費の大小によって生じるものだと言えよう。このような地域差が生じる要因は通常の場合、前述のように住宅の構造、使用資材等が地方の風土、慣習等によって異なることによるものである。具体的に示せば、既に2の(2)建築費の主要構成部分別地域差等で述べたところであるが、屋根については北海道・東北地方で着色亜鉛鉄板の使用が多い一方、関東、中部、近畿及び中国地方ではそれよりも資材費の高い日本瓦が一般的に多く用いられていることや、また、柱については東北地方で主に杉を用いている一方、近畿地方では桧が主材となっているという点などである。

次に、昭和 53 年度から昭和 57 年度までの 5 か年度平均における建築価額について見ると、表 1-6 から分かるように、南関東、中京及び近畿地方が高く、北海道・東北地方及び九州地方が低い。建築価額の地域差を東京都（特別区）を 100 とした指数（表 1-6 (A) 参照）で見ると、最高は南関東地方で、その平均値は 104 であり、次いで近畿地方の 100、中京地方の 94 である。一方、最低は北海道・東北地方で、その平均値は 80 であり、次いで九州地方の 81、中部地方の一部の 83、北関東地方の 84、四国地方の 85、中国地方の 89 である。建築価額の地域差については、昭和 57 年度において述べたところと同様のことと言える。なお、表 1-8 に示す木造家屋の主要構成部分の指標（5 か年度平均）を地域別にまとめ、その平均値を示せば次表のとおりである。

主要部分の地域別評点数指標（5 か年度）

（東京 = 100）

区分	屋根	基礎	外壁	柱	内壁	天井	床	建具	建築設備
北海道 東北	71	169	104	97	82	132	98	106	86
関東	北関東	107	125	88	94	80	138	101	106
	南関東	110	116	92	102	86	116	99	107
北陸	110	140	90	99	81	157	93	101	99
中部	中京	106	135	90	138	85	109	95	103
	その他	122	134	86	131	72	128	96	108
近畿	114	130	89	129	84	117	103	106	92
中国	121	165	89	98	79	112	96	96	101
四国	87	147	90	109	82	145	99	97	106
九州	92	143	84	101	74	132	96	121	97
平均	100	143	91	109	81	128	96	104	94

（注）平均値は表 1-8 において示されている数値である。

次に、建築価額の昭和 53 年度から昭和 57 年度までの 5 か年度間における標準偏差の推移（表 1-6 (A) 参照）を見ると年々拡大してきている。前年度に対するその拡大幅は昭和 55 年度と昭和 57 年度が高く、前者は 1.35 倍、後者は 1.30 倍となっている。この主な要因は、次のことによるものと思われる。

表1-6(A)の建築価額における最高値の推移を見ると年々上昇しており、特に、昭和55年度と昭和57年度において前年度に対する伸び率がかなり高い。一方、最低値の推移は年々低下しているが、その低下率は余り大きくない。このことからも明らかなように、建築価額の高い建物の水準が年々上昇してきており、昭和55年度と昭和57年度においてそれが特に顕著であったことが建築価額の標準偏差値、すなわち、格差を年々拡大させる要因となっているものである。つまり、建築価額の特に高い都市の存在がその格差を拡大させている所以である。

② 修正建築価額

修正建築価額の5か年度平均（表1-6(C)参照）を見ると、関東、中京、近畿及び中国地方が高く、北海道・東北、北陸、四国及び九州地方が低くなっている。これは建築価額と同じ傾向を示している。

次に、修正建築価額の5か年度間における標準偏差値の推移を見ると、建築価額と同様、年々拡大してきているが、その拡大幅は昭和55年度の対前年度比1.54を除けば、建築価額に比べ緩やかである。

以上のことを取りまとめると次表のとおりである。

建築価額等の地域別状況

区分	年 度 等	高 い 地 方	低 い 地 方
建 築 価 額	昭和 53 年度	南関東地方・中部地方・近畿地方	東北地方・北関東地方・四国地方・九州地方・長野市
	昭和 54 年度	南関東地方・中京地方・近畿地方・中国地方	北海道・東北地方 九州地方・長野市 松山市
	昭和 55 年度	関東地方・近畿地方 中国地方・徳島市	北海道・東北地方 北陸地方・九州地方 水戸市・松山市
	昭和 56 年度	南関東地方・中京地方・近畿地方・中国地方・徳島市	東北地方・北関東地方 北陸地方・四国地方 九州地方・和歌山市
	昭和 57 年度	南関東地方・北陸地方・中京地方・近畿地方・山口市・佐賀市	北海道・東北地方・北 関東地方・四国地方 九州地方・新潟市・甲 府市・岡山市
	5か年度平均	南関東地方・中京地方 近畿地方・中国地方	北海道・東北地方 北関東地方・四国地 方・九州地方
修 正 建 築 価 額	昭和 53 年度	関東地方・北陸地方 中京地方・近畿地方 中国地方	東北地方・四国地方 九州地方
	昭和 54 年度	関東地方・近畿地方 中国地方	北海道・東北地方 中部地方・九州地方 新潟市・松山市
	昭和 55 年度	関東地方・中京地方 近畿地方・中国地方 徳島市・福岡市	北海道・東北地方 北陸地方・九州地方 岐阜市・松山市
	昭和 56 年度	南関東地方・中京地方 近畿地方・四国地方	東北地方・北関東地 方・北陸地方・九州 地方
	昭和 57 年度	関東地方・中京地方 中国地方・京都市	北海道・東北地方 四国地方・九州地方 甲府市・岡山市
	5か年度平均	関東地方・中京地方 近畿地方・中国地方	北海道・東北地方 北陸地方・四国地方 九州地方

建築価額等の標準偏差値指數の推移

(53年度 = 100)

区分	標準偏差値指數				
	53年度	54年度	55年度	56年度	57年度
建築価額	100	102	138	175	228
再建築費評点数	100	119	143	136	274
修正建築価額	100	115	177	189	216
再建築価額	100	105	132	129	241

(4) 新建材等の普及状況

57年度基準において新たに設けられた評点項目のうち、今回の調査対象家屋で見受けられたのは、建具における玄関ユニットと建築設備におけるユニットバスである。

① 玄関ユニット

調査対象家屋のうち、建具に玄関ユニットを用いて評価しているところが14市あり、全体の約3割を占めている。玄関ユニットの施工においては、特に地域的な片寄りや特色がなく、また、施工の程度は普通のものである。

玄関ユニットを用いた場合の建具の評点数は平均値で8,410点となり、アルミサッシュ（中）使用（施工量及び施工の程度とも標準）における評点数7,200点の17%増となっている。

② ユニットバス

共同住宅、寄宿舎、ホテル、旅館用建物等の建築設備に新たにユニットバスの評点項目が設けられたが、今回の調査対象家屋である専用住宅（普通建）にも、札幌市の1団体ではあるが、その設置が見られた。

なお、住宅産業の進歩、発展により、近年、新建材等の普及は目覚ましいものがあるが、この調査を通じて木造専用住宅に見受けられる主なものは次のとおりである。

- 屋 根 モニエル瓦
- 基 础 鉄筋コンクリート布基礎、人造石洗出

- 外 壁 木織セメント板(パワーボード)、石綿けい酸カルシウム板(グラサル)、複合板(ペーベルライト、ラムダサイディング)、加工石、特殊ブロック(カルストーン、プレーストーン)、石膏ボード、石綿セメント板(ロイヤルサイディング)、洋風瓦、釉薬瓦
- 内 壁 石綿けい酸カルシウム板(アスベール)、天然木化粧合板(銘木ブロック)、オーバーレイ合板、小口・二丁掛タイル、縁甲板張
- 天 井 目透し天井、角タイル、モザイクタイル、あじろ天井、飾り天井セット、クロス合板、バスリブ
- 床 加工石、特殊ブロック(カルストーン)、木曽玄昌石、人工芝
- 建 具 アコードオンドア、鋼製雨戸、アルミ雨戸、木製彫刻戸、戸襖、アルミ障子、玄関ユニット
- その他工事 玄関ポーチ、バルコニー
- 建築設備 水銀灯、シャンデリア、インターホーン配線設備、赤外線防犯警報器、排気扇(10 cm径、25 cm径)、火災報知設備、システムキッチン、局所式給湯設備、局所式給湯暖房設備、ユニットトイレ、ハーフユニットバス、大理石浴槽、ペチカ、集合煙突

表1-1 木造家屋に係る建築価額等の状況調査

都道府県	指定市名	建築価額		再建築費評点数		修正建築価額		再建築価額		
		価額(A)	指數(東京=100)(B)	評点数(C)	指數(東京=100)(D)	価額(A)/(D)(E)	指數(東京=100)(F)	一点単価(G)	価額(C)×(G)(H)	(H)/(A)(%)
北海道	札幌市	104,236	86	68,418	110	94,760	78	1.05	71,839	69
青森県	青森市	87,878	73	62,237	100	87,878	73	0.95	59,125	67
岩手県	盛岡市	105,600	87	59,680	96	110,000	91	0.95	56,696	54
宮城県	仙台市	90,750	75	62,111	100	90,750	75	1.00	62,111	68
秋田県	秋田市	93,770	78	61,528	99	94,717	78	0.95	58,452	62
山形県	山形市	92,359	76	62,149	100	92,359	76	0.95	59,042	64
福島県	福島市	86,880	72	63,494	102	85,176	70	0.95	60,319	69
茨城県	水戸市	102,837	85	68,946	111	92,646	77	1.00	68,946	67
栃木県	宇都宮市	99,823	83	66,952	108	92,429	76	1.00	66,952	67
群馬県	前橋市	101,205	84	61,220	99	102,227	85	1.00	61,220	60
埼玉県	浦和市	146,241	121	66,094	106	137,963	114	1.00	66,094	45
千葉県	千葉市	114,782	95	68,497	110	104,347	86	1.00	68,497	60
東京都	特別区	120,929	100	62,066	100	120,929	100	1.05	66,169	54
神奈川県	横浜市	165,982	137	69,968	113	148,887	123	1.05	73,466	44
新潟県	新潟市	96,195	80	65,698	106	90,750	75	0.95	62,413	65
富山県	富山市	109,090	90	68,030	110	99,173	82	0.95	64,629	59
石川県	金沢市	108,800	90	66,690	107	101,682	84	0.95	63,356	58
福井県	福井市	110,000	91	66,038	106	103,774	86	0.95	62,736	57
山梨県	甲府市	87,337	72	63,003	102	85,625	71	0.95	59,853	69
長野県	長野市	102,777	85	62,810	101	101,759	84	0.95	59,670	58
岐阜県	岐阜市	98,312	81	66,013	106	92,747	77	0.95	62,712	64
静岡県	静岡市	106,796	88	71,486	115	92,866	77	1.00	71,486	67
愛知県	名古屋市	120,000	99	72,880	117	102,564	85	1.05	76,524	64
三重県	津市	109,000	90	61,578	99	110,101	91	1.00	61,578	56
滋賀県	大津市	107,306	89	62,957	101	106,244	88	1.00	62,957	59
京都府	京都市	159,000	131	68,526	110	144,545	120	1.05	71,952	45
大阪府	大阪市	121,943	101	82,902	134	91,002	75	1.05	87,047	71
兵庫県	神戸市	144,100	119	72,781	117	123,162	102	1.05	76,420	53
奈良県	奈良市	99,824	83	65,985	106	94,174	78	1.00	65,985	66
和歌山县	和歌山市	138,650	115	87,350	141	98,333	81	1.00	87,350	63
鳥取県	鳥取市	102,852	85	60,022	97	106,033	88	0.95	57,021	55
島根県	松江市	105,124	87	66,553	107	98,247	81	0.95	63,225	60
岡山県	岡山市	94,121	78	68,278	110	85,565	71	1.00	85,565	91
広島県	広島市	109,645	91	63,655	103	106,451	88	1.00	63,655	58
山口県	山口市	120,000	99	64,101	103	116,505	96	0.95	60,896	51
徳島県	徳島市	111,000	92	62,598	101	109,901	91	0.95	59,468	54
香川県	高松市	94,000	78	65,177	105	89,524	74	0.95	61,918	66
愛媛県	松山市	90,909	75	65,094	105	86,580	72	0.95	61,839	68
高知県	高知市	103,000	85	65,474	105	98,095	81	0.95	62,200	60
福岡県	福岡市	108,730	90	68,268	110	98,845	82	1.05	71,681	66
佐賀県	佐賀市	119,801	99	65,552	106	113,020	93	0.95	62,274	52
長崎県	長崎市	106,000	88	67,817	109	97,248	80	0.95	64,426	61
熊本県	熊本市	98,000	81	65,663	106	92,453	76	0.95	62,380	64
大分県	大分市	78,828	65	62,253	100	78,828	65	0.95	59,140	75
宮崎県	宮崎市	94,000	78	63,125	102	92,157	76	0.95	59,969	64
鹿児島県	鹿児島市	90,888	75	64,733	104	87,392	72	0.95	61,496	68
沖縄県	那覇市	102,490	85	59,359	96	106,760	88	0.95	56,391	55
標準偏差		15.0		8.3		12.1				8.2
最高	横浜市	137		141	横浜市	121				岡山市
最低		165,982		87,350		146,887				87,350
平均	大分市	65		96	大分市	65				盛岡市
		78,828		59,680		78,828				56,696
		107,811		89		101,052				65,473
						84				62

表1-2 木造家屋に係る建築価額等指數年次比較差

都道府県	指定市名	建築価額					再建築費評点数					修正建築価額				
		53年度 指 數	54年度 指 數	55年度 指 數	56年度 指 數	57年度 指 數	53年度 指 數	54年度 指 數	55年度 指 數	56年度 指 數	57年度 指 數	53年度 指 數	54年度 指 數	55年度 指 數	56年度 指 數	57年度 指 數
北海道	札幌市	99	82	92	80	86	105	101	96	100	110	94	82	96	80	78
青森県	青森市	70	86	81	60	73	96	93	86	92	100	73	92	95	65	73
岩手県	盛岡市	81	84	79	74	87	96	91	83	90	96	84	92	95	82	91
宮城县	仙台市	96	86	96	63	75	100	96	81	94	100	96	89	119	67	75
秋田県	秋田市	77	76	73	67	78	95	90	84	89	99	81	85	87	75	78
山形県	山形市	96	93	97	71	76	103	108	90	94	100	93	86	108	75	76
福島県	福島市	87	86	83	64	72	97	96	89	94	102	89	90	93	68	70
茨城県	水戸市	85	88	82	72	85	98	95	87	99	111	87	93	94	73	77
栃木県	宇都宮市	82	84	94	74	83	99	98	91	103	108	82	86	104	72	76
群馬県	前橋市	91	93	106	68	84	97	93	87	96	99	94	101	122	71	85
埼玉県	浦和市	101	107	104	92	121	98	99	93	102	106	103	108	112	90	114
千葉県	千葉市	97	109	101	81	95	97	100	92	103	110	100	109	110	78	86
東京都	特別区	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
神奈川県	横浜市	103	110	126	93	137	98	99	88	92	113	106	111	143	101	121
新潟県	新潟市	84	84	85	66	80	88	100	88	99	106	96	84	97	66	75
富山県	富山市	99	99	92	73	90	103	101	90	103	110	97	98	102	71	82
石川県	金沢市	90	90	84	67	90	100	101	91	100	107	90	89	93	67	84
福井県	福井市	93	96	103	82	91	97	99	86	99	106	96	97	119	83	86
山梨県	甲府市	98	92	89	68	72	101	99	90	96	102	87	93	99	71	71
長野県	長野市	78	82	95	77	85	94	93	87	92	101	83	89	109	84	84
岐阜県	岐阜市	94	93	84	72	81	108	108	95	102	106	87	86	88	70	77
静岡県	静岡市	101	84	107	86	88	104	97	95	100	115	97	86	113	86	77
愛知県	名古屋市	100	97	103	88	99	105	104	98	111	117	95	93	105	79	85
三重県	津市	100	104	94	76	90	101	95	88	97	99	99	109	107	79	91
滋賀県	大津市	94	89	110	88	89	99	93	84	96	101	95	96	131	91	88
京都府	京都市	98	110	107	99	131	102	103	93	98	110	96	107	115	101	120
大阪府	大阪市	108	103	110	79	101	108	102	104	108	134	100	101	105	73	75
兵庫県	神戸市	108	106	109	109	119	102	103	93	108	117	106	103	117	101	102
奈良県	奈良市	101	101	95	95	83	100	92	88	96	106	101	110	107	99	78
和歌山县	和歌山市	96	104	85	67	115	99	98	94	95	141	97	107	91	70	81
鳥取県	鳥取市	93	93	86	73	85	96	95	86	94	97	97	98	100	77	88
島根県	松江市	95	97	107	82	87	104	100	94	101	107	91	97	114	81	81
岡山県	岡山市	97	93	96	74	78	102	96	91	102	110	95	97	106	73	71
広島県	広島市	87	97	93	77	91	102	96	91	100	103	85	101	102	77	88
山口県	山口市	91	100	96	81	99	102	95	78	98	103	89	105	123	83	96
徳島県	徳島市	91	100	114	86	92	101	99	90	95	101	90	101	127	90	91
香川県	高松市	83	90	102	75	78	98	95	92	95	105	85	95	111	79	74
愛媛県	松山市	83	81	77	70	75	103	106	93	99	105	81	76	83	70	72
高知県	高知市	90	93	86	71	85	95	100	88	90	105	95	93	98	79	81
福岡県	福岡市	93	91	104	70	90	98	94	85	100	110	95	97	122	70	82
佐賀県	佐賀市	84	79	82	74	99	97	90	86	94	106	87	88	95	79	93
長崎県	長崎市	78	78	81	67	88	100	98	91	97	109	78	80	89	69	80
熊本県	熊本市	82	87	82	73	81	95	99	88	93	106	87	88	93	78	76
大分県	大分市	78	83	80	70	65	98	102	88	101	100	80	82	91	70	65
宮崎県	宮崎市	97	94	94	76	78	99	96	90	97	102	98	98	105	79	76
鹿児島県	鹿児島市	77	82	82	63	75	99	96	89	94	104	77	86	92	67	72
沖縄県	那覇市	-	103	110	89	85	-	93	71	86	96	-	111	155	104	88
標準偏差値		8.9	9.0	11.5	10.6	15.0	3.7	4.3	4.7	4.7	8.3	7.7	8.8	12.7	10.0	12.1
最高	大阪市外1市	横浜市外1市	横浜市外1市	神戸市外1市	横浜市外1市	岐阜市外1市	山形市外1市	大阪市外1市	名古屋市外1市	和歌山市外1市	横浜市外1市	横浜市外1市	横浜市外1市	横浜市外1市	横浜市外1市	横浜市外1市
最低	青森市	秋田市	秋田市	青森市	大分市	新潟市	秋田市外1市	秋田市外1市	秋田市外1市	秋田市外1市	大津市	青森市	松山市	松山市	青森市	大分市
平均	70	76	73	60	65	88	90	78	89	96	111	143	101	121	65	65

都道府県	指定市名	評点水準(再建築費評点数/建築価額%)				
		昭和53年度	昭和54年度	昭和55年度	昭和56年度	昭和57年度
北海道	札幌市	59	71	61	63	66
青森県	青森市	76	63	62	77	71
岩手県	盛岡市	65	63	62	62	57
宮城县	仙台市	58	65	50	76	68
秋田県	秋田市	68	68	68	67	66
山形県	山形市	59	67	55	68	67
福島県	福島市	62	65	63	75	73
茨城県	水戸市	63	62	63	70	67
栃木県	宇都宮市	67	67	57	70	67
群馬県	前橋市	59	57	48	71	60
埼玉県	浦和市	54	54	53	57	45
千葉県	千葉市	55	53	54	65	60
東京都	特別区	55	58	59	51	51
神奈川県	横浜市	52	52	41	50	42
新潟県	新潟市	57	69	61	77	68
富山县	富山市	57	59	58	72	62
石川県	金沢市	61	65	64	75	61
福井県	福井市	58	60	50	61	60
山梨県	甲府市	57	62	59	71	72
長野県	長野市	67	65	54	60	61
岐阜県	岐阜市	63	67	67	72	67
静岡県	静岡市	67	67	52	60	67
愛知県	名古屋市	58	62	56	64	61
三重県	津市	56	53	55	65	56
滋賀県	大津市	58	60	45	55	59
京都府	京都市	58	54	51	50	43
大阪府	大阪市	55	57	56	69	68
兵庫県	神戸市	52	56	50	51	51
奈良県	奈良市	55	53	55	51	66
和歌山县	和歌山市	57	54	65	72	63
鳥取県	鳥取市	57	59	59	66	58
島根県	松江市	61	60	51	62	63
岡山県	岡山市	58	60	56	70	73
広島県	広島市	65	57	58	66	58
山口県	山口市	62	55	48	62	53
徳島県	徳島市	62	57	46	56	56
香川県	高松市	65	61	53	65	69
愛媛県	松山市	68	76	71	73	72
高知県	高知市	58	62	60	64	64
福岡県	福岡市	58	60	48	73	63
佐賀県	佐賀市	64	66	62	65	55
長崎県	長崎市	71	73	66	74	64
熊本県	熊本市	64	66	63	65	67
大分県	大分市	69	71	65	73	79
宮崎県	宮崎市	57	59	56	64	67
鹿児島県	鹿児島市	71	68	64	76	71
沖縄県	那覇市	-	52	38	49	58
標準偏差	高	5.3	5.9	6.7	7.7	7.9
最	青森市	松山市	松山市	青森市外1市	大分市	
最	76	76	71	77	79	
低	横浜市外1市	横浜市	横浜市	横浜市外1市	横浜市	
平	52	52	41	50	42	
	均	61	62	57	66	63

表1-3 木造家屋に係る建築価額等の物価水準別調査

都道府県	指定市名	物価水準 1.00			物価水準 0.95			物価水準 0.90		
		建築価額(円)	修正建築価額(円)	消費者物価指数	建築価額(円)	修正建築価額(円)	消費者物価指数	建築価額(円)	修正建築価額(円)	消費者物価指数
北海道	札幌市	104,236	94,760	95.3				87,878	87,878	92.2
青森市					90,750	90,750	94.1	105,600	110,000	91.1
岩手市										
宮城县	仙台市							93,770	94,717	91.3
秋田市								92,359	92,359	94.4
山形市								86,880	85,176	90.5
福島市										
茨城県	水戸市				102,837	92,646	92.5			
栃木県	宇都宮市				99,823	92,429	91.0			
群馬県	前橋市				101,205	102,227	91.1			
埼玉県	浦和市				146,241	137,963	94.0			
千葉県	千葉市				114,782	104,347	94.6			
東京都	特別区	120,929	120,929	100						
神奈川県	横浜市	165,982	146,887	98.2						
新潟県	新潟市							96,195	90,750	93.7
富山県	富山市							109,090	99,173	92.8
石川県	金沢市							108,800	101,682	93.5
福井県	福井市							110,000	103,774	91.8
山梨県	甲府市							87,337	85,625	91.4
長野県	長野市							102,777	101,759	90.4
岐阜県	岐阜市							98,312	92,747	92.4
静岡県	静岡市									
愛知県	名古屋市	120,000	102,564	94.9						
三重県	津市				106,796	92,866	95.9			
滋賀県	大津市				109,000	110,101	90.6			
京都府	京都市	159,000	144,545	96.8						
大阪府	大阪市	121,943	91,002	95.3						
兵庫県	神戸市	144,100	123,162	95.0						
奈良県	奈良市				99,824	94,174	95.3			
和歌山县	和歌山市				138,650	98,333	94.6			
鳥取県	鳥取市							102,852	106,033	92.5
島根県	松江市							105,124	98,247	91.7
岡山県	岡山市									
広島県	広島市									
山口県	山口市							120,000	116,505	91.5
徳島県	徳島市							111,000	109,901	94.0
香川県	高松市							94,000	89,524	91.3
愛媛県	松山市							90,909	86,580	90.8
高知県	高知市							103,000	98,095	93.0
福岡県	福岡市	108,730	98,845	94.3						
佐賀県	佐賀市							119,801	113,020	91.1
長崎県	長崎市							106,000	97,248	91.6
熊本県	熊本市							98,000	92,453	92.0
大分県	大分市							78,828	78,828	90.3
宮崎県	宮崎市							94,000	92,157	90.1
鹿児島県	鹿児島市							90,888	87,392	91.9
沖縄県	那覇市							102,490	106,760	91.0
標準偏差		21,491	20,591	1.8	15,512	12,786	2.3	10,146	9,407	1.1
最高	横浜市	165,982	146,887	100	146,241	137,963	95.9	120,000	116,505	94.4
最低	札幌市	104,236	91,002	94.3	90,750	85,565	90.6	78,828	78,828	90.1
平均		130,615	115,337	96.2	109,306	101,084	93.4	99,736	96,465	91.9

(注)消費者物価指数は総理府統計局編集「消費者物価指標年報」中(地域差指数)第17表より。

表1-4 木造家屋に係る部分別ウェイトに関する調査（再建築費評点数=100）

都道府県	指定市名	屋根					基礎					外壁				
		53年度	54年度	55年度	56年度	57年度	53年度	54年度	55年度	56年度	57年度	53年度	54年度	55年度	56年度	57年度
北海道	札幌市	6	7	5	6	8	6	6	4	9	8	11	10	12	10	11
青森県	青森市	7	6	7	7	7	3	4	4	5	5	11	13	14	14	15
岩手県	盛岡市	8	9	8	8	6	4	4	4	6	6	11	14	12	12	14
宮城県	仙台市	12	9	8	9	10	4	4	4	6	7	8	7	10	8	9
秋田県	秋田市	7	9	7	9	9	4	5	4	6	7	11	11	10	13	13
山形県	山形市	9	6	7	8	8	3	4	3	6	6	9	11	10	11	11
福島県	福島市	12	11	12	12	10	3	4	4	4	4	8	8	8	8	10
茨城県	水戸市	8	7	13	14	14	3	4	3	5	5	10	8	8	10	9
栃木県	宇都宮市	10	12	10	15	11	3	4	3	5	4	8	9	10	9	10
群馬県	前橋市	12	12	12	15	14	3	3	3	3	3	8	8	8	9	10
埼玉県	浦和市	9	11	12	13	11	3	3	3	3	4	9	7	8	8	8
千葉県	千葉市	12	12	11	16	15	3	4	3	4	4	8	11	12	10	10
東京都	特別区	11	12	11	10	11	3	3	3	2	3	8	9	11	12	11
神奈川県	横浜市	11	12	13	11	16	4	3	3	4	4	9	8	8	8	8
新潟県	新潟市	9	11	9	11	14	4	5	4	6	6	6	12	10	10	9
富山県	富山市	12	12	13	14	3	3	3	5	5	10	8	11	10	10	10
石川県	金沢市	13	13	12	11	13	3	3	4	6	5	7	11	11	12	12
福井県	福井市	13	11	13	15	12	3	3	3	4	9	8	9	7	8	8
山梨県	甲府市	10	11	13	16	12	3	3	3	4	4	8	7	8	9	9
長野県	長野市	10	8	9	12	12	4	4	4	5	5	9	9	10	9	10
岐阜県	岐阜市	12	11	12	10	14	2	3	3	4	5	7	7	10	7	10
静岡県	静岡市	13	12	12	10	12	2	3	2	4	4	8	9	8	9	10
愛知県	名古屋市	12	10	9	10	9	3	5	3	4	4	9	9	6	7	9
三重県	津市	9	13	13	15	14	4	3	3	3	6	10	8	9	9	9
滋賀県	大津市	13	14	14	13	11	4	4	4	4	4	10	10	8	11	10
京都府	京都市	12	12	11	11	7	4	3	3	3	3	7	8	9	9	10
大阪府	大阪市	12	12	11	12	13	2	2	2	5	4	7	6	11	9	10
兵庫県	神戸市	12	16	12	12	14	3	3	3	3	3	9	8	8	10	8
奈良県	奈良市	13	12	13	10	12	2	4	4	4	5	8	8	9	10	12
和歌山县	和歌山市	13	9	12	10	15	4	3	3	2	5	8	7	6	8	6
鳥取県	鳥取市	13	11	13	13	9	4	4	4	5	5	7	9	11	10	9
島根県	松江市	13	15	12	16	17	3	4	3	5	6	8	9	8	9	9
山口県	岡山市	13	9	13	10	16	4	4	3	5	6	9	8	8	13	8
広島県	広島市	12	12	12	15	18	3	3	3	4	6	10	11	10	10	9
山口県	山口市	13	16	15	14	20	4	5	4	8	7	9	8	8	7	7
徳島県	徳島市	7	7	12	13	10	4	4	3	4	3	10	10	9	10	11
香川県	高松市	7	12	12	12	10	4	4	3	4	5	8	7	7	8	8
愛媛県	松山市	7	7	12	14	7	4	4	3	6	4	7	8	9	13	15
高知県	高知市	8	8	8	7	15	4	3	4	5	6	8	7	8	8	8
福岡県	福岡市	13	11	13	14	7	4	4	4	5	4	8	11	8	12	12
佐賀県	佐賀市	13	9	9	11	11	4	4	4	5	5	8	8	10	10	9
長崎県	長崎市	9	8	8	9	11	3	3	3	3	3	8	9	6	7	8
熊本県	熊本市	9	8	9	10	13	4	3	4	4	4	9	10	8	8	10
大分県	大分市	9	12	8	11	10	3	4	4	7	5	8	8	9	9	9
宮崎県	宮崎市	10	13	12	10	20	4	4	3	5	8	8	8	8	10	8
鹿児島県	鹿児島市	10	10	8	9	9	4	4	4	5	4	8	6	8	10	8
沖縄県	那覇市	-	16	10	10	13	-	4	4	6	3	-	6	10	10	13
標準偏差	高	2.2	2.4	2.3	2.6	3.3	0.9	0.8	0.7	1.4	1.3	1.3	1.7	1.7	1.8	1.9
最	高	金沢市 外11市	神戸市 外1市	千葉市 外2市	山口市 外1市	札幌市 外1市	札幌市 外17市	札幌市 外1市	札幌市 外1市	札幌市 外1市	札幌市 外3市	札幌市 外1市	盛岡市 外1市	青森市 外1市	青森市 外1市	青森市 外1市
最	低	札幌市 外1市	青森市 外1市	札幌市 外1市	札幌市 外1市	札幌市 外3市	札幌市 外1市	札幌市 外1市	札幌市 外1市	札幌市 外1市	札幌市 外5市	札幌市 外1市	札幌市 外1市	札幌市 外1市	札幌市 外4市	札幌市 外4市
平	均	11	11	11	12	12	3	4	3	5	5	9	9	9	10	10

都道府県	指定市名	柱					造作					内壁				
		53年度	54年度	55年度	56年度	57年度	53年度	54年度	55年度	56年度	57年度	53年度	54年度	55年度	56年度	57年度
北海道	札幌市	9	7	9	9	8	6	5	6	4	5	13	16	14	15	13
青森県	青森市	-15	13	14	14	13	10	8	9	7	8	11	13	13	13	13
岩手県	盛岡市	6	7	7	8	8	5	5	5	5	5	17	15	14	13	16
宮城県	仙台市	7	10	10	9	7	5	7	7	6	5	20	17	17	16	19
秋田県	秋田市	10	9	9	8	8	6	6	6	5	5	15	13	14	15	15
山形県	山形市	8	13	15	9	9	5	9	9	6	6	18	14	13	15	15
福島県	福島市	8	8	8	8	7	5	5	5	4	5	12	12	12	17	13
茨城県	水戸市	8	7	7	10	9	5	5	5	5	6	12	14	15	12	14
栃木県	宇都宮市	10	13	11	11	10	6	8	6	7	6	15	11	12	11	15
群馬県	前橋市	6	8	9	7	8	5	6	7	5	5	16	15	13	16	16
埼玉県	浦和市	10	13	14	12	10	6	8	9	8	7	13	13	10	11	14
千葉県	千葉市	9	8	9	12	7	6	6	5	7	5	17	15	18	13	19
東京都	特別区	9	8	11	9	10	6	6	6	6	6	17	18	12	21	18
神奈川県	横浜市	10	9	12	9	11	7	7	7	7	7	11	12	12	11	17
新潟県	新潟市	10	8	9	8	8	6	5	6	5	5	13	15	12	15	15
富山県	富山市	7	9	9	10	9	5	7	6	7	5	16	10	13	13	14
石川県	金沢市	10	8	11	10	11	7	6	6	7	5	13	14	11	13	14
福井県	福井市	8	10	9	9	10	5	6	6	7	8	15	14	16	15	17
山梨県	甲府市	10	11	10	11	11	7	7	7	5	6	15	11	13	14	17
長野県	長野市	8	10	11	12	11	5	6	7	6	6	19	13	10	11	11
岐阜県	岐阜市	15	18	15	18	14	10	12	10	11	9	14	9	10	10	8
静岡県	静岡市	11	13	14	14	12	7	6	9	7	8	12	11	12	12	13
愛知県	名古屋市	13	13	14	18	11	8	7	9	11	7	13	16	14	14	20
三重県	津市	8	12	10	13	10	7	8	6	8	4	18	13	16	14	14
滋賀県	大津市	11	11	12	11	10	7	7	8	7	7	13	13	11	13	13
京都府	京都市	11	15	14	12	15	8	6	8	8	5	14	16	15	15	16
大阪府	大阪市	13	12	13	11	11	9	8	7	8	7	14	11	16	13	16
兵庫県	神戸市	6	11	9	9	10	5	7	6	6	5	19	10	16	17	17
奈良県	奈良市	11	10	9	11	8	7	7	6	6	5	14	13	14	12	12
和歌山县	和歌山市	10	13	17	16	17	5	9	11	8	11	13	12	9	12	13
鳥取県	鳥取市	13	12	14	12	15	8	9	8	5	6	9	14	13	12	10
島根県	松江市	11	7	10	9	7	7	5	7	6	5	14	15	15	13	12
岡山県	岡山市	9	10	10	9	10	6	6	6	6	8	13	14	13	16	18
広島県	広島市	8	8	8	8	8	5	5	6	5	4	14	15	14	14	15
山口県	山口市	11	6	7	7	6	7	5	4	5	5	11	12	13	18	15
徳島県	徳島市	11	12	9	10	9	7	8	6	6	6	15	15	15	12	13
香川県	高松市	7	9	10	11	11	5	6	7	7	7	17	15	14	12	15
愛媛県	松山市	14	13	9	11	10	9	8	5	7	4	11	12	16	14	18
高知県	高知市	10	10	11	12	6	6	6	7	6	4	11	14	14	13	13
福岡県	福岡市	9	8	9	10	14	5	6	6	5	9	17	14	13	16	13
佐賀県	佐賀市	8	9	9	8	8	5	6	7	6	5	10	9	10	10	13
長崎県	長崎市	10	9	14	11	11	7	6	9	7	8	12	13	11	13	12
熊本県	熊本市	9	9	9	8	7	6	6	6	5	6	13	17	13	16	15
大分県	大分市	11	9	10	8	6	7	6	7	6	6	12	15	14	11	15
宮崎県	宮崎市	11	11	9	10	6	7	7	6	7	5	14	11	14	14	11
鹿児島県	鹿児島市	11	10	11	10	11	7	6	7	8	9	13	12	14	11	8
沖縄県	那覇市	-	9	11	6	7	-	6	7	5	6	-	18	13	16	11
標準偏差	青森県外1市	2.2	2.4	2.4	2.5	2.5	1.3	1.4	1.5	1.6	2.5	2.1	2.0	2.2	2.6	名古屋市
最高	岐阜市外1市	15	18	17	18	17	10	12	11	11	20	18	18	21	20	岐阜市外1市
最低	盛岡市外2市	6	6	7	7	6	5	5	4	4	9	9	9	10	8	岐阜市外1市
平均		10	10	11	10	10	6	7	7	6	6	14	13	13	14	14

都道府県	指定市名	天井					床					建具				
		53年度	54年度	55年度	56年度	57年度	53年度	54年度	55年度	56年度	57年度	53年度	54年度	55年度	56年度	57年度
北海道	札幌市	6	7	6	7	5	12	14	12	9	10	16	12	16	8	12
青森市	6	7	7	7	7	12	12	11	11	10	12	9	9	8	8	8
岩手県	盛岡市	6	6	8	9	8	16	12	13	12	11	14	13	14	14	14
宮城県	仙台市	7	7	9	8	7	12	14	13	11	11	12	12	10	15	12
秋田市	7	6	7	8	7	13	13	15	12	11	13	14	14	9	9	9
山形県	山形市	8	8	7	9	9	14	12	12	12	12	12	10	11	10	10
福島県	福島市	7	10	8	7	10	13	11	11	12	12	13	12	12	12	12
茨城県	水戸市	7	8	8	6	10	15	13	15	11	10	12	12	13	12	11
栃木県	宇都宮市	8	6	8	9	10	13	13	12	10	4	12	11	11	10	12
群馬県	前橋市	8	8	7	7	6	13	13	12	12	10	12	12	13	12	10
埼玉県	浦和市	8	5	7	7	7	13	12	12	11	12	12	13	11	11	11
千葉県	千葉市	5	6	7	5	7	13	12	12	11	10	13	11	10	9	11
東京都	特別区	7	6	8	4	4	12	12	11	13	11	12	11	11	8	11
神奈川県	横浜市	6	7	6	13	4	12	12	12	12	10	12	12	12	13	11
新潟県	新潟市	8	7	9	7	10	12	12	12	11	10	14	9	13	11	11
富山県	富山市	8	10	9	8	8	11	12	11	10	10	11	11	9	10	11
石川県	金沢市	9	9	6	8	8	12	11	11	11	10	12	11	9	8	7
福井県	福井市	9	12	9	9	8	11	13	12	10	11	13	12	12	12	11
山梨県	甲府市	7	7	7	6	7	12	12	11	12	13	12	16	12	10	9
長野県	長野市	7	9	9	8	7	12	12	12	11	11	13	14	13	11	11
岐阜県	岐阜市	8	7	6	6	6	10	10	11	11	11	11	11	11	11	12
静岡県	静岡市	7	6	7	8	6	13	12	12	11	10	12	9	10	9	11
愛知県	名古屋市	6	5	5	5	6	10	10	10	9	10	12	11	16	11	11
三重県	津市	7	5	5	5	4	12	12	13	10	11	10	11	10	8	8
滋賀県	大津市	5	5	7	6	5	12	13	13	12	12	11	9	10	11	11
京都府	京都市	8	5	4	5	6	12	12	11	11	13	12	10	11	10	11
大阪府	大阪市	5	6	4	5	5	12	12	11	10	10	11	11	9	12	9
兵庫県	神戸市	7	6	8	7	7	12	12	12	11	11	12	12	11	9	11
奈良県	奈良市	7	7	8	5	6	14	13	12	12	12	12	13	12	11	13
和歌山县	和歌山市	8	8	8	6	8	13	13	11	13	7	12	12	11	11	8
鳥取県	鳥取市	7	5	6	7	8	12	11	11	10	11	12	11	9	10	10
島根県	松江市	6	5	6	5	6	12	12	12	10	11	12	11	11	10	11
岡山県	岡山市	8	8	8	8	5	14	14	13	12	11	11	11	12	8	5
広島県	広島市	7	7	6	8	5	13	12	13	11	12	9	10	11	9	10
山口県	山口市	6	6	5	5	5	11	12	13	9	9	12	11	11	11	13
徳島県	徳島市	6	7	7	9	8	11	11	12	11	13	12	10	11	10	10
香川県	高松市	8	8	9	9	7	14	12	11	11	10	12	12	12	11	12
愛媛県	松山市	9	8	9	5	10	12	11	12	10	12	12	11	7	8	6
高知県	高知市	9	9	7	7	8	12	13	13	12	13	10	10	10	10	10
福岡県	福岡市	5	5	6	6	8	12	11	12	10	10	10	16	14	9	9
佐賀県	佐賀市	8	8	8	10	7	13	12	13	11	11	13	17	15	14	13
長崎県	長崎市	7	9	8	9	9	12	11	11	10	10	17	17	16	16	16
熊本県	熊本市	9	7	8	7	8	13	14	13	13	11	13	12	12	12	11
大分県	大分市	8	6	8	8	7	13	12	13	11	11	12	11	9	12	14
宮崎県	宮崎市	6	5	8	7	7	12	13	11	10	10	12	12	12	10	11
鹿児島県	鹿児島市	8	5	6	7	6	12	11	13	11	10	12	20	13	15	17
沖縄県	那覇市	-	5	4	6	6	-	14	15	13	14*	-	10	13	13	15
標準偏差値 最高		1.1	1.6	1.3	1.7	1.6	1.1	1.0	1.0	1.0	1.5	1.3	2.2	2.0	2.2	鹿児島市
標準偏差値 最低		金沢市外4市 9	福井市外6市 12	仙台市外6市 9	横浜市外4市 13	福島市外4市 10	札幌市外3市 16	秋田市外3市 14	甲府市外3市 15	長崎市外2市 13	鹿児島市外2市 20	札幌市外2市 16	長崎市外2市 16	2.0	長崎市外2市 17	鹿児島市
標準偏差値 平均		千葉市外3市 5	浦和市外9市 5	京都市外1市 5	特別区外2市 4	岐阜市外1市 4	岐阜市外1市 10	名古屋市外2市 10	札幌市外2市 9	宇都宮市外1市 4	広島市外3市 9	青森市外3市 9	松山市外6市 7	札幌市外6市 8	岡山市外6市 5	岡山市

都道府県	指定市名	その他の工事					建築設備				
		53年度	54年度	55年度	56年度	57年度	53年度	54年度	55年度	56年度	57年度
北海道	札幌市	7	7	8	7	7	8	9	10	15	13
青森県	青森市	6	7	7	6	7	7	8	6	7	6
岩手県	盛岡市	7	6	7	7	7	6	9	8	6	5
宮城県	仙台市	6	6	6	6	7	7	7	6	6	6
秋田県	秋田市	7	6	6	6	7	7	8	8	9	9
山形県	山形市	6	5	6	6	7	8	8	8	7	6
福島県	福島市	7	9	9	6	6	9	10	12	9	13
茨城県	水戸市	11	12	6	7	6	9	10	7	8	6
栃木県	宇都宮市	6	6	8	6	10	9	7	8	7	7
群馬県	前橋市	6	6	7	6	7	11	9	10	8	9
埼玉県	浦和市	6	7	6	8	7	11	8	8	9	8
千葉県	千葉市	6	6	6	5	5	8	9	8	7	7
東京都	特別区	6	6	5	6	6	8	9	9	9	10
神奈川県	横浜市	6	8	6	6	5	12	10	10	6	6
新潟県	新潟市	7	6	6	6	6	11	10	10	9	7
富山県	富山市	6	6	6	5	5	11	12	10	9	9
石川県	金沢市	6	7	6	6	5	10	11	13	11	9
福井県	福井市	6	6	6	6	6	8	5	6	6	5
山梨県	甲府市	6	6	6	6	6	10	9	10	6	7
長野県	長野市	6	9	8	7	7	7	6	7	6	8
岐阜県	岐阜市	5	5	5	5	6	6	7	6	6	6
静岡県	静岡市	6	7	7	7	6	9	12	6	8	8
愛知県	名古屋市	6	5	5	5	5	8	9	8	5	7
三重県	津市	6	5	6	6	6	9	10	10	8	7
滋賀県	大津市	5	6	6	6	6	9	8	6	6	10
京都府	京都市	6	5	6	6	6	6	8	7	10	8
大阪府	大阪市	6	6	7	5	6	9	14	9	10	9
兵庫県	神戸市	7	6	7	7	6	8	9	9	9	8
奈良県	奈良市	6	6	6	6	6	6	7	8	11	9
和歌山県	和歌山市	5	6	6	6	4	9	8	6	8	5
鳥取県	鳥取市	6	6	5	6	6	9	8	7	10	10
島根県	松江市	6	6	6	5	6	8	11	10	11	11
岡山県	岡山市	6	6	6	5	5	7	10	9	7	7
広島県	広島市	6	6	7	6	6	13	11	10	11	7
山口県	山口市	6	8	9	6	6	10	11	10	11	8
徳島県	徳島市	7	5	6	6	6	10	11	11	9	10
香川県	高松市	6	6	6	6	6	12	9	9	9	8
愛媛県	松山市	6	10	7	6	6	9	8	11	5	9
高知県	高知市	7	6	6	7	7	12	14	12	13	9
福岡県	福岡市	6	6	7	6	6	11	8	9	8	8
佐賀県	佐賀市	8	8	8	8	7	10	9	10	7	10
長崎県	長崎市	9	8	8	8	8	6	7	6	6	5
熊本県	熊本市	7	6	6	6	6	8	8	12	11	10
大分県	大分市	6	6	6	6	7	11	11	13	11	11
宮崎県	宮崎市	6	6	6	6	6	10	10	10	9	8
鹿児島県	鹿児島市	7	6	6	6	10	8	10	10	9	9
沖縄県	那覇市	-	6	6	10	6	-	6	6	7	7
標準偏差	高	1.0	1.4	1.0	0.8	1.1	1.8	1.8	2.0	2.2	1.9
		水戸市	水戸市	福島市外1市	浦和市外2市	宇都宮市外1市	広島市	大阪市外1市	金沢市外1市	札幌市外1市	
最	低	11	12	9	8	10	13	14	13	15	13
		岐阜市外2市	山形市外5市	特別区外3市	千葉市外6市	和歌山市外4市	福井市	盛岡市外7市	青森市外7市	名古屋市外1市	盛岡市外3市
最	均	5	5	5	5	4	6	5	6	5	5
		6	7	6	6	6	9	9	9	8	8

表1-5 木造家屋に係る部分別（主要部分）評点数の状況調査

都道府県	指定市名	屋根		基礎		外壁		柱		内壁		天井		床		建具		建築設備	
		評点数	特別区 100	評点数	特別区 100	評点数	特別区 100	評点数	特別区 100	評点数	特別区 100	評点数	特別区 100	評点数	特別区 100	評点数	特別区 100	評点数	特別区 100
北海道	札幌市	5,496	84	5,555	333	7,405	107	5,281	85	8,757	80	3,548	144	6,825	98	8,530	124	8,933	145
青森県	青森市	4,450	68	3,123	187	9,573	138	8,035	129	8,215	75	4,163	169	6,326	91	5,184	76	3,893	63
岩手県	盛岡市	3,801	58	3,411	205	8,235	119	4,818	78	9,324	85	4,622	187	6,730	96	8,280	121	3,224	52
宮城县	仙台市	6,314	96	4,068	244	5,490	79	4,640	75	12,008	110	4,606	187	6,707	96	7,200	105	3,646	59
秋田県	秋田市	5,526	84	4,110	247	7,882	114	4,832	78	9,507	87	4,402	178	6,922	99	5,688	83	5,333	87
山形県	山形市	5,091	78	3,822	229	7,137	103	5,698	92	9,137	84	5,497	223	7,666	110	6,480	94	3,947	64
福島県	福島市	6,228	95	2,393	144	6,368	92	4,253	68	8,250	75	6,517	264	7,658	110	7,344	107	8,039	130
茨城県	水戸市	9,655	147	3,329	200	6,120	88	6,275	101	9,814	90	6,802	276	6,583	94	7,920	115	3,954	64
栃木県	宇都宮市	7,398	113	2,420	145	6,462	93	6,645	107	10,210	93	5,331	216	7,845	112	6,480	94	4,527	73
群馬県	前橋市	8,596	131	2,121	127	6,380	92	4,886	79	9,888	90	3,665	149	6,077	87	6,264	91	5,752	93
埼玉県	浦和市	7,524	115	2,835	170	5,500	79	6,910	111	9,130	83	4,402	178	7,978	114	7,200	105	5,366	87
千葉県	千葉市	10,533	161	2,575	155	6,578	95	4,807	77	12,822	117	4,738	192	7,175	103	7,291	106	4,944	80
東京都	特別区	6,561	100	1,666	100	6,930	100	6,211	100	10,935	100	2,467	100	6,975	100	6,863	100	6,162	100
神奈川県	横浜市	11,420	174	2,959	178	5,325	77	7,731	124	12,035	110	2,710	110	7,013	101	7,463	109	4,477	73
新潟県	新潟市	9,210	140	3,657	220	5,867	85	5,138	83	9,634	88	6,272	254	6,697	96	7,344	107	4,860	79
富山県	富山市	9,210	140	3,082	185	6,588	95	6,402	103	9,535	87	5,549	225	6,832	98	7,200	105	6,355	103
石川県	金沢市	8,841	135	3,822	229	7,905	114	7,148	115	9,114	83	5,615	228	6,738	97	4,896	71	5,702	93
福井県	福井市	7,859	120	2,630	158	5,440	78	6,789	109	10,985	100	5,411	219	7,007	100	7,560	110	3,586	58
山梨県	甲府市	7,398	113	2,630	158	5,834	84	6,842	110	10,664	98	4,393	178	7,937	114	5,760	84	4,159	67
長野県	長野市	7,499	114	3,411	205	6,413	93	6,921	111	6,650	61	4,641	188	6,798	97	7,128	104	5,178	84
岐阜県	岐阜市	9,028	138	3,246	195	6,519	94	9,010	145	5,124	47	4,278	173	7,075	101	7,998	117	4,199	68
静岡県	静岡市	8,596	131	2,787	167	7,246	105	8,348	134	8,967	82	4,512	183	7,459	107	8,123	118	5,606	91
愛知県	名古屋市	6,311	96	3,041	183	6,744	97	8,343	134	14,219	130	4,316	175	7,476	107	8,379	122	4,949	80
三重県	津市	8,770	134	3,605	216	5,414	78	6,153	99	8,656	79	2,377	96	6,831	98	4,752	69	9,000	146
滋賀県	大津市	7,147	109	2,753	165	6,528	94	6,187	100	8,342	76	3,141	127	7,571	109	7,200	105	6,078	99
京都府	京都市	4,648	71	1,939	116	6,860	99	10,066	162	11,268	103	4,185	170	8,630	124	7,776	113	5,294	86
大阪府	大阪市	11,035	168	3,493	210	7,972	115	9,292	150	12,983	119	3,988	162	7,885	113	7,525	110	7,428	121
兵庫県	神戸市	10,241	156	2,484	149	6,050	87	7,081	114	12,194	112	4,752	193	7,999	115	7,850	114	6,136	100
奈良県	奈良市	8,025	122	3,000	180	7,985	115	5,437	88	7,779	71	4,039	164	7,966	114	8,713	127	6,062	98
和歌山县	和歌山市	13,190	201	4,521	271	4,900	71	14,427	232	11,214	103	7,207	292	7,554	108	7,200	105	4,080	66
鳥取県	鳥取市	5,607	85	3,084	185	5,370	77	8,712	140	5,995	55	4,747	192	6,557	94	6,278	91	6,126	99
島根県	松江市	11,411	174	3,900	234	6,039	87	4,774	77	8,190	75	3,846	156	7,276	104	7,416	108	7,001	114
岡山県	岡山市	11,035	168	4,356	261	5,763	83	6,624	107	12,141	111	3,526	143	7,507	108	3,744	55	4,603	75
広島県	広島市	11,174	170	3,822	229	5,916	85	5,168	83	9,455	86	2,911	118	7,613	109	6,336	92	4,390	71
山口県	山口市	12,540	191	4,767	286	4,253	61	4,136	67	9,511	87	3,184	129	5,957	85	8,146	119	4,966	81
徳島県	徳島市	6,180	94	2,160	130	6,880	99	5,805	93	8,198	75	4,995	202	8,276	119	6,480	94	6,171	100
香川県	高松市	6,800	104	3,041	183	5,222	75	7,475	120	9,850	90	4,615	187	6,683	96	7,892	115	5,061	82
愛媛県	松山市	4,296	65	2,666	160	9,979	144	6,198	100	11,398	104	6,751	274	7,757	111	4,104	60	5,756	93
高知県	高知市	9,813	150	3,740	224	5,488	79	4,161	67	8,808	81	5,232	212	7,912	113	6,840	100	6,139	100
福岡県	福岡市	4,441	68	2,418	145	8,183	118	9,561	154	9,174	84	5,500	223	7,017	101	6,048	88	5,664	92
佐賀県	佐賀市	7,279	111	3,246	195	5,951	86	5,422	87	8,203	75	4,908	199	7,203	103	8,644	126	6,422	104
長崎県	長崎市	7,413	113	2,211	133	5,100	74	7,323	118	8,388	77	5,928	240	6,659	95	10,775	157	3,674	60
熊本県	熊本市	8,257	126	2,939	176	6,358	92	4,429	71	9,816	90	5,074	206	7,361	106	7,200	105	6,522	106
大分県	大分市	6,201	95	3,159	190	5,880	85	3,961	64	9,061	83	4,319	175	6,662	96	8,440	123	6,902	112
宮崎県	宮崎市	12,894	197	4,767	286	5,037	73	3,840	62	7,240	66	4,467	181	6,243	90	6,720	98	5,173	84
鹿児島県	鹿児島市	5,949	91	2,630	158	4,956	72	6,910	111	5,015	46	3,638	147	6,767	97	11,043	161	5,563	90
沖縄県	那覇市	7,709	117	1,602	96	7,661	111	4,004	64	6,532	60	3,528	143	8,068	116	9,050	132	4,152	67
標準偏差		36.7		48.1		17.1		31.6		17.6		44.9		8.6		20.3		21.2	
最高	和歌山市	201		札幌市	333	松山市	144	和歌山市	232	名古屋市	130	和歌山市	292	京都市	124	鹿児島市	161	津市	146
最低	盛岡市	58		特別区	100	山口市	61	宮崎市	62	鹿児島市	46	津市	96	山口市	85	岡山市	55	盛岡市	52
平均		122		192		93		105		87		187		103		104		89	

表1-6 木造家屋に係る建築価額等の状況調査（5か年度平均）

都道府県	指定市名	建築価額(A)						
		53年度 価額	54年度 価額	55年度 価額	56年度 価額	57年度 価額	平均	指 東京=100
北海道	札幌市	88,696	74,961	88,551	105,207	104,236	92,330	87
青森県	青森市	62,660	78,098	78,181	78,788	87,878	77,121	73
岩手県	盛岡市	72,800	76,000	75,600	96,600	105,600	85,320	81
宮城县	仙台市	86,000	77,861	92,410	82,054	90,750	85,815	81
秋田県	秋田市	68,900	69,500	70,105	87,700	93,770	77,995	74
山形県	山形市	86,500	84,800	93,153	92,359	92,359	89,834	85
福島県	福島市	78,000	78,500	79,600	83,490	86,880	81,294	77
茨城県	水戸市	76,800	80,000	78,788	93,949	102,837	86,475	82
栃木県	宇都宮市	73,507	76,472	90,853	97,314	99,823	87,594	83
群馬県	前橋市	82,000	85,000	102,025	89,393	101,250	91,934	87
埼玉県	浦和市	90,840	96,970	100,000	120,000	146,241	110,810	105
千葉県	千葉市	87,000	98,845	96,922	105,315	114,782	100,573	95
東京都	特別区	90,000	90,916	96,165	130,800	120,929	105,762	100
神奈川県	横浜市	93,100	100,000	120,767	121,643	165,982	120,298	114
新潟県	新潟市	76,000	76,000	81,741	86,008	96,195	83,189	79
富山县	富山市	89,473	90,000	88,394	95,457	109,090	94,483	89
石川県	金沢市	81,000	81,800	81,200	87,800	108,800	88,120	83
福井県	福井市	83,500	86,980	98,745	107,390	110,000	97,323	92
山梨県	甲府市	88,061	83,921	85,901	89,564	87,337	86,957	82
長野県	長野市	70,000	75,000	90,900	100,800	102,777	87,895	83
岐阜県	岐阜市	84,848	84,623	80,517	93,784	98,312	88,417	84
静岡県	静岡市	90,605	76,072	103,030	111,925	106,796	97,686	92
愛知県	名古屋市	90,000	88,000	99,065	115,000	120,000	102,413	97
三重県	津市	90,000	94,526	90,400	100,000	109,000	96,785	92
滋賀県	大津市	84,500	81,051	105,900	114,790	107,306	98,709	93
京都府	京都市	88,000	100,000	103,000	130,000	159,000	116,000	110
大阪府	大阪市	97,080	93,300	105,408	103,282	121,943	104,203	99
兵庫県	神戸市	96,900	96,800	104,500	141,775	144,100	116,855	110
奈良県	奈良市	90,750	92,000	90,900	124,550	99,824	99,605	94
和歌山县	和歌山市	86,000	95,000	82,000	87,500	138,650	97,830	93
鳥取県	鳥取市	84,125	85,000	82,645	94,866	102,852	89,898	85
島根県	松江市	85,178	87,984	103,110	107,540	105,124	97,787	92
岡山県	岡山市	87,617	84,541	92,774	96,969	94,121	91,204	86
広島県	広島市	77,914	88,000	89,559	100,646	109,645	93,153	88
山口県	山口市	81,600	90,900	92,000	105,852	120,000	98,070	93
徳島県	徳島市	81,800	91,000	110,000	112,100	111,000	101,180	96
香川県	高松市	75,000	82,000	98,000	98,000	94,000	89,400	85
愛媛県	松山市	75,000	73,499	741,142	90,909	90,909	80,892	76
高知県	高知市	81,000	85,000	83,000	93,000	103,000	89,000	84
福岡県	福岡市	84,000	82,517	99,822	91,000	108,730	93,214	88
佐賀県	佐賀市	75,600	71,790	78,508	96,615	119,801	88,463	84
長崎県	長崎市	70,000	71,000	78,000	87,000	106,000	82,400	78
熊本県	熊本市	74,200	78,800	79,000	95,000	98,000	85,000	80
大分県	大分市	70,500	75,600	77,000	92,200	78,828	78,826	75
宮崎県	宮崎市	87,000	85,900	90,750	100,000	94,000	91,530	87
鹿児島県	鹿児島市	69,000	74,943	78,800	81,800	90,888	79,086	75
沖縄県	那覇市	-	93,775	106,061	116,983	102,490	104,827	99
標準偏差		7,971	8,153	11,006	13,957	18,187	10,066	9.8
最高	大阪市	97,080	100,000	120,767	141,975	165,982	120,298	114
最低	青森市	62,660	69,500	70,105	78,788	78,828	77,121	73
平均		80,240	84,162	90,475	100,390	107,811	93,016	88

都道府県	指定市名	再 建 築 費 評 点 数 (B)						
		53年度 評点数	54年度 評点数	55年度 評点数	56年度 評点数	57年度 評点数	平 均	指 數 東京=100
北海道	札幌市	52,233	53,197	54,312	53,705	68,418	56,373	103
青森県	青森市	47,700	48,993	48,624	49,233	62,237	51,357	94
岩手県	盛岡市	47,581	47,973	47,018	48,183	59,680	50,087	91
宮城县	仙台市	49,877	50,312	46,065	50,353	62,111	51,744	94
秋田県	秋田市	47,085	47,190	47,637	47,604	61,528	50,209	91
山形県	山形市	51,004	56,611	50,868	50,277	62,149	54,182	99
福島県	福島市	48,342	50,636	50,515	50,218	63,494	52,641	96
茨城県	水戸市	48,745	49,704	49,508	53,198	68,946	54,020	98
栃木県	宇都宮市	49,385	51,588	51,412	55,000	66,952	54,867	100
群馬県	前橋市	48,271	48,697	49,395	51,373	61,220	51,791	94
埼玉県	浦和市	48,972	51,919	52,694	54,965	66,094	54,929	100
千葉県	千葉市	48,160	52,435	52,265	55,240	68,497	55,319	101
東京都	特別区	49,727	52,476	56,723	53,630	62,066	54,924	100
神奈川県	横浜市	48,521	51,818	49,963	49,373	69,968	53,929	98
新潟県	新潟市	43,576	52,309	49,708	53,309	65,698	52,920	96
富山县	富山市	51,326	52,817	51,193	55,199	68,030	55,713	101
石川県	金沢市	49,721	52,843	51,739	53,404	66,690	54,879	100
福井県	福井市	48,076	51,899	48,904	52,950	66,038	53,573	98
山梨県	甲府市	50,424	51,753	50,852	51,556	63,003	53,518	97
長野県	長野市	46,728	48,606	49,148	49,111	62,810	51,281	93
岐阜県	岐阜市	53,849	56,811	54,129	54,559	66,013	57,072	104
静岡県	静岡市	51,712	50,914	53,632	53,806	71,486	56,310	103
愛知県	名古屋市	51,997	54,754	55,599	59,319	72,880	58,910	107
三重県	津市	50,071	49,995	50,009	52,235	61,578	52,778	96
滋賀県	大津市	49,044	48,647	47,562	51,245	62,957	51,891	94
京都府	京都市	50,747	54,147	52,943	52,785	68,526	55,830	102
大阪府	大阪市	53,734	53,533	58,995	57,835	82,902	61,400	112
兵庫県	神戸市	50,833	53,915	52,747	58,123	72,781	57,680	105
奈良県	奈良市	49,522	48,491	49,905	51,538	65,985	53,088	97
和歌山县	和歌山市	49,271	51,666	53,323	50,985	87,350	58,519	107
鳥取県	鳥取市	47,551	49,746	48,681	50,402	60,022	51,280	93
島根県	松江市	51,720	52,469	53,099	54,069	66,553	55,582	101
岡山県	岡山市	50,603	50,478	51,681	54,579	68,278	55,124	100
広島県	広島市	50,678	50,590	51,819	53,517	63,655	54,052	98
山口県	山口市	50,583	50,076	44,097	52,761	64,101	52,324	95
徳島県	徳島市	50,421	51,918	50,824	50,744	62,598	53,301	97
香川県	高松市	48,767	49,992	52,167	51,101	65,177	53,441	97
愛媛県	松山市	51,045	55,822	52,712	53,215	65,094	55,578	101
高知県	高知市	47,256	52,700	49,972	48,302	65,474	52,741	96
福岡県	福岡市	48,569	49,183	48,372	53,602	68,268	53,599	98
佐賀県	佐賀市	48,061	47,476	48,986	50,473	65,552	52,110	95
長崎県	長崎市	49,678	51,479	51,461	52,001	67,817	54,487	99
熊本県	熊本市	47,256	51,748	49,668	49,889	65,663	52,845	96
大分県	大分市	48,740	53,490	50,024	54,280	62,253	53,757	98
宮崎県	宮崎市	49,225	50,298	50,825	51,935	63,125	53,082	97
鹿児島県	鹿児島市	49,165	50,631	50,352	50,245	64,733	53,025	97
沖縄県	那覇市	—	48,561	40,516	46,162	59,359	48,650	89
標準偏差		1,866	2,226	22,669	2,541	5,116	2,257	4.2
最高	岐阜市	53,849	56,811	58,995	59,319	87,350	61,400	112
最低	新潟市	43,576	47,190	44,097	47,604	59,680	50,087	91
平均		49,469	51,408	50,916	52,422	66,227	54,088	98

都道府県	指定市名	修正建築価額(C)						
		53年度価額 (A/B指數) 円	54年度価額 (A/B指數) 円	55年度価額 (A/B指數) 円	56年度価額 (A/B指數) 円	57年度価額 (A/B指數) 円	平均	指 數 東京=100
北海道	札幌市	84,472	74,219	92,241	105,207	94,760	90,180	85
青森県	青森市	65,271	83,976	90,908	85,639	87,878	82,734	78
岩手県	盛岡市	75,833	83,516	91,084	107,333	110,000	93,553	88
宮城县	仙台市	86,000	81,105	114,086	87,291	90,750	91,846	87
秋田県	秋田市	72,526	77,222	83,458	98,539	94,717	85,292	81
山形県	山形市	83,981	78,519	103,503	98,254	92,359	91,323	86
福島県	福島市	80,412	81,771	89,438	88,819	85,176	85,123	80
茨城県	水戸市	78,367	84,211	90,561	94,898	92,646	88,136	83
栃木県	宇都宮市	74,249	78,033	99,838	94,480	92,429	87,806	83
群馬県	前橋市	84,536	91,398	117,270	93,118	102,227	97,710	92
埼玉県	浦和市	92,694	97,949	107,527	117,647	137,963	110,756	105
千葉県	千葉市	89,691	98,845	105,350	102,248	104,347	100,096	95
東京都	特別区	90,000	90,916	96,165	130,800	120,929	105,762	100
神奈川県	横浜市	95,000	101,010	137,235	132,221	146,887	122,471	116
新潟県	新潟市	86,364	76,000	92,888	86,877	90,750	86,576	82
富山県	富山市	86,867	89,109	98,216	92,677	99,173	93,208	88
石川県	金沢市	81,000	80,990	88,231	87,800	101,682	88,141	83
福井県	福井市	86,082	87,859	114,820	108,475	103,774	100,202	95
山梨県	甲府市	87,189	84,769	95,446	93,296	85,625	89,265	84
長野県	長野市	74,468	80,645	104,483	109,565	101,759	94,184	89
岐阜県	岐阜市	78,563	78,355	84,755	91,945	92,747	85,273	81
静岡県	静岡市	87,120	78,425	108,453	111,925	92,866	95,758	91
愛知県	名古屋市	85,714	84,615	101,087	103,604	102,564	95,517	90
三重県	津市	89,109	99,501	102,767	103,093	110,101	100,914	95
滋賀県	大津市	85,354	87,152	126,071	119,573	106,244	104,879	99
京都府	京都市	86,275	97,087	110,753	132,653	144,545	114,263	108
大阪府	大阪市	89,889	91,471	101,354	95,631	91,002	93,869	89
兵庫県	神戸市	95,000	93,981	112,366	131,458	123,162	111,193	105
奈良県	奈良市	90,750	100,000	103,295	129,740	94,174	103,592	98
和歌山县	和歌山市	86,869	96,939	87,234	92,105	98,333	92,296	87
鳥取県	鳥取市	87,630	89,474	96,099	100,921	106,033	96,031	91
島根県	松江市	81,902	87,984	109,691	106,475	98,247	96,860	92
岡山県	岡山市	85,899	88,064	101,949	95,068	85,565	91,309	86
広島県	広島市	76,386	91,667	98,416	100,646	106,451	94,713	90
山口県	山口市	80,000	95,684	117,949	108,012	116,505	103,630	98
徳島県	徳島市	80,990	91,919	122,222	118,000	109,901	104,606	99
香川県	高松市	76,531	86,316	106,522	103,158	89,524	92,410	87
愛媛県	松山市	72,816	69,339	79,723	91,827	886,580	80,057	76
高知県	高知市	85,263	85,000	94,318	103,333	98,095	93,202	88
福岡県	福岡市	85,714	87,784	117,438	91,000	98,845	96,156	91
佐賀県	佐賀市	77,938	79,767	91,288	102,782	113,020	92,959	88
長崎県	長崎市	70,000	72,449	85,714	89,691	97,248	83,020	78
熊本県	熊本市	78,105	79,596	89,773	102,151	92,453	88,416	84
大分県	大分市	71,939	74,118	87,500	91,287	78,828	80,734	76
宮崎県	宮崎市	87,879	89,479	100,833	103,093	92,157	94,688	90
鹿児島県	鹿児島市	69,697	78,066	88,539	87,021	87,392	82,143	78
沖縄県	那覇市	—	100,833	149,382	136,027	106,760	123,251	117
標準偏差値		6,915	7,970	12,264	13,089	14,970	9,018	8.7
最高	横浜市外1市	95,000	101,010	137,235	132,653	146,887	122,471	116
最低	青森市	65,271	69,339	79,723	85,639	78,828	80,057	76
平均		82,572	86,006	100,866	102,639	101,052	94,627	89

都道府県	指定市名	再建築価額(D)							
		一点単価	53年度価額	54年度価額	55年度価額	56年度価額	57年度価額	平均	(D)/(A) (%)
北海道	札幌市	1.05	54,845	55,857	57,028	56,390	71,839	59,192	64
青森	青森市	0.95	45,315	46,298	45,950	46,771	59,125	48,692	63
岩手	盛岡市	0.95	45,202	45,334	44,432	45,774	56,696	47,488	56
宮城	仙台市	1.00	49,877	50,186	45,950	50,353	62,111	51,695	60
秋田	秋田市	0.95	44,731	44,595	45,017	45,224	58,452	47,604	61
山形	山形市	0.95	48,454	53,497	48,070	47,763	59,042	51,365	57
福島	福島市	0.95	45,925	47,851	47,736	47,707	60,319	49,908	61
茨城	水戸市	1.00	48,745	49,580	49,384	53,198	68,946	53,971	62
栃木	宇都宮市	1.00	49,385	51,459	51,283	55,000	66,952	54,816	63
群馬	前橋市	1.00	48,271	48,575	49,272	51,373	61,220	51,742	56
埼玉	浦和市	1.00	48,972	51,789	52,562	54,965	66,094	54,876	50
千葉	千葉市	1.00	48,160	52,304	52,134	55,240	68,497	55,267	55
東京	特別区	1.05	52,213	55,100	59,559	56,311	65,169	57,670	55
神奈川	横浜市	1.05	50,947	54,409	52,461	51,842	73,466	56,625	47
新潟	新潟市	0.95	41,397	49,432	46,974	50,644	62,413	50,172	60
富山	富山市	0.95	48,760	49,912	48,377	52,439	64,629	52,823	56
石川	金沢市	0.95	47,235	49,937	48,893	50,734	63,356	52,031	59
福井	福井市	0.95	45,672	49,045	46,214	50,303	62,736	50,794	52
山梨	甲府市	0.95	47,903	48,907	48,055	48,978	59,853	50,739	58
長野	長野市	0.95	44,392	45,933	46,445	46,655	59,670	48,619	55
岐阜	岐阜市	0.95	51,157	53,686	51,152	51,831	62,712	54,108	61
静岡	静岡市	1.00	51,712	50,787	53,498	53,806	71,486	56,258	58
愛知	名古屋市	1.05	54,597	57,492	58,379	62,285	76,524	61,855	60
三重	津市	1.00	50,071	49,870	49,884	52,235	61,578	52,728	54
滋賀	大津市	1.00	49,044	48,525	47,443	51,245	62,957	51,843	53
京都	京都市	1.05	53,284	56,854	55,590	55,424	71,952	58,621	51
大阪	大阪市	1.05	56,421	56,210	61,952	60,727	87,047	64,471	62
兵庫	神戸市	1.05	53,374	56,611	55,384	61,029	76,420	60,564	52
奈良	奈良市	1.00	49,522	48,370	49,780	51,538	65,985	53,039	53
和歌山	和歌山市	1.00	49,271	51,537	53,190	50,985	87,350	58,467	60
鳥取	鳥取市	0.95	45,173	47,010	46,004	47,882	57,021	48,618	54
島根	松江市	0.95	49,134	49,583	50,179	51,366	63,225	52,697	54
岡山	岡山市	1.00	50,603	50,352	51,552	54,579	85,565	58,530	64
広島	広島市	1.00	50,678	50,464	51,689	53,517	63,655	54,001	58
山口	山口市	0.95	48,054	47,322	41,672	50,123	60,896	49,613	51
徳島	徳島市	0.95	47,900	49,063	48,029	48,207	59,468	50,533	50
香川	高松市	0.95	46,329	47,242	49,298	48,546	61,918	50,667	57
愛媛	松山市	0.95	48,493	52,752	49,813	50,554	61,839	52,690	65
高知	高知市	0.95	44,893	49,802	47,224	45,887	62,200	50,001	56
福岡	福岡市	1.05	50,997	51,642	50,791	56,282	71,681	56,279	60
佐賀	佐賀市	0.95	45,658	44,865	46,292	47,949	62,274	49,408	56
長崎	長崎市	0.95	47,194	48,648	48,631	49,401	64,426	51,660	63
熊本	熊本市	0.95	44,893	48,902	46,936	47,395	62,380	50,101	59
大分	大分市	0.95	46,303	50,548	47,273	51,566	59,140	50,966	65
宮崎	宮崎市	0.95	46,764	47,532	48,030	49,338	59,969	50,327	55
鹿児島	鹿児島市	0.95	46,707	47,846	47,583	47,733	61,496	50,273	64
沖縄	那覇市	0.95	—	45,890	38,288	43,854	56,391	46,106	44
標準偏差			3,055	3,203	4,038	3,945	7,366	3,886	4.5
最高			大阪市	名古屋市	大阪市	名古屋市	和歌山市	大阪市	松山市外1市
			56,421	57,492	61,952	62,285	87,350	64,471	65
最低			新潟市	秋田市	山口市	秋田市	盛岡市	盛岡市	横浜市
			41,397	44,595	41,672	45,224	56,696	47,488	47
平均			48,579	50,294	49,849	51,502	65,473	53,139	58

表1-7 木造家屋に係る建築価額等の物価水準別調査（5か年度平均）

都道府県	指定市名	物価水準 1.00			物価水準 0.95			物価水準 0.90		
		建築価額(円)	修正建築価額(円)	消費者物価指数	建築価額(円)	修正建築価額(円)	消費者物価指数	建築価額(円)	修正建築価額(円)	消費者物価指数
北海道	札幌市	92,330	90,180	95.1				77,121	82,734	91.6
青森県	青森市				85,815	91,846	95.1	85,320	93,553	90.9
岩手県	盛岡市									
宮城县	仙台市							77,995	85,292	91.2
秋田県	秋田市							89,834	91,323	94.0
山形県	山形市							81,294	85,123	90.5
福島県	福島市									
茨城県	水戸市				86,475	88,136	92.5			
栃木県	宇都宮市				87,594	87,806	90.7			
群馬県	前橋市				91,934	97,710	90.5			
埼玉県	浦和市				110,810	110,756	94.7			
千葉県	千葉市				100,573	100,096	94.9			
東京都	特別区	105,762	105,762	100.0						
神奈川県	横浜市	120,298	122,471	97.4						
新潟県	新潟市							83,189	86,576	93.2
富山県	富山市							94,483	93,208	92.7
石川県	金沢市							88,120	88,141	92.5
福井県	福井市							97,323	100,202	90.9
山梨県	甲府市							86,957	89,265	90.9
長野県	長野市							87,895	94,184	90.5
岐阜県	岐阜市							88,417	85,273	92.4
静岡県	静岡市									
愛知県	名古屋市	102,413	95,517	94.8	97,686	95,758	95.0			
三重県	津市				96,785	100,914	90.2			
滋賀県	大津市				98,709	104,879	93.8			
京都府	京都市	116,000	114,263	97.0						
大阪府	大阪市	104,203	93,869	95.1						
兵庫県	神戸市	116,855	111,193	95.6						
奈良県	奈良市				99,605	103,592	95.1			
和歌山县	和歌山市				97,830	92,296	94.3			
鳥取県	鳥取市							89,898	96,031	90.6
島根県	松江市							97,787	96,860	91.4
岡山県	岡山市									
広島県	広島市									
山口県	山口市							98,070	103,630	91.0
徳島県	徳島市							101,180	104,606	93.5
香川県	高松市							89,400	92,410	91.2
愛媛県	松山市							80,892	80,057	91.7
高知県	高知市							89,000	93,202	92.5
福岡県	福岡市	93,214	96,156	93.8						
佐賀県	佐賀市							88,463	92,959	89.9
長崎県	長崎市							82,400	83,020	91.0
熊本県	熊本市							85,000	88,416	91.7
大分県	大分市							78,826	80,734	89.9
宮崎県	宮崎市							91,530	94,688	89.2
鹿児島県	鹿児島市							79,086	82,143	92.2
沖縄県	那覇市							104,827	123,251	91.8
標準偏差		9,922	10,768	1.8	6,637	6,628	1.7	6,535	6,630	1.1
最高	横浜市	120,298	122,471	100	110,810	110,756	95.1	101,180	104,606	94.0
最低	札幌市	92,330	90,180	93.8	85,815	87,806	90.2	77,121	80,057	89.2
平均		106,384	103,676	96.1	95,244	96,909	93.4	87,579	90,545	91.5

表1-8 木造家屋に係る主要構成部分別評点数の指標(5か年度)

(東京=100)

都道府県	指定市名	屋根						基礎						外壁					
		53年 度	54年 度	55年 度	56年 度	57年 度	平均	53年 度	54年 度	55年 度	56年 度	57年 度	平均	53年 度	54年 度	55年 度	56年 度	57年 度	平均
北海道	札幌市	60	54	44	62	84	61	250	174	125	369	333	250	153	115	101	91	107	113
青森市	62	48	53	65	68	59	100	110	100	198	187	139	131	137	106	113	138	125	
岩手市	71	65	56	74	58	65	161	120	100	223	205	162	137	141	88	93	119	116	
宮城県	仙台市	115	67	59	81	96	84	134	115	100	255	244	170	100	79	73	68	79	80
秋田市	60	63	50	75	84	66	161	120	100	239	247	173	136	107	78	99	114	107	
山形市	79	57	53	76	78	69	134	127	100	245	229	167	117	127	81	93	103	104	
福島市	100	85	93	107	95	96	110	117	100	155	144	125	100	81	62	65	92	80	
茨城県	水戸市	70	54	100	140	147	102	100	105	75	215	200	139	126	84	67	90	88	91
栃木市	87	97	80	148	113	105	100	105	100	203	145	131	100	96	82	82	93	91	
群馬県	前橋市	105	96	93	139	131	113	100	78	75	141	127	104	100	81	65	77	92	83
埼玉県	浦和市	81	94	93	127	115	102	100	82	75	126	170	111	114	78	71	72	79	83
千葉市	102	102	89	158	161	122	100	105	75	167	155	120	100	122	101	88	95	101	
東京都	特別区	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	
神奈川県	横浜市	93	100	98	104	174	114	167	78	75	158	178	131	116	89	68	67	77	83
新潟県	新潟市	71	95	65	111	140	96	134	140	100	245	220	168	64	129	82	84	85	89
富山市	115	100	98	133	140	117	100	100	202	185	137	131	91	92	89	95	100		
石川市	115	109	98	110	135	113	100	103	100	159	229	138	72	83	88	93	114	90	
福井市	115	90	98	147	120	114	100	100	75	143	158	115	110	92	67	60	78	81	
山梨県	甲府市	90	93	100	154	113	110	100	100	75	182	158	123	100	81	68	76	84	82
長野県	長野市	82	64	67	111	114	88	134	100	100	205	205	149	110	97	78	75	93	91
岐阜県	岐阜市	117	102	100	100	138	111	100	100	100	157	195	130	100	81	86	64	94	85
静岡県	静岡市	117	92	100	99	131	108	100	93	75	181	167	123	112	95	69	83	105	93
愛知県	名古屋市	117	86	80	114	96	99	100	143	100	196	183	144	127	99	55	64	97	88
三重県	津市	86	100	100	141	134	112	161	100	75	137	216	128	136	90	70	78	78	90
滋賀県	大津市	117	109	100	121	109	111	161	107	100	173	165	141	128	102	64	92	94	96
京都府	京都市	115	100	98	111	71	99	161	81	100	122	116	116	96	94	77	77	99	89
大阪府	大阪市	117	98	100	130	168	123	100	75	75	245	210	141	99	69	106	86	115	95
兵庫県	神戸市	115	137	100	127	156	127	100	75	75	144	149	109	116	94	65	93	87	91
奈良県	奈良市	117	92	100	95	122	105	100	120	100	166	180	133	100	81	74	83	115	91
和歌山县	和歌山市	115	77	98	91	201	116	167	75	100	97	271	142	100	80	49	64	71	73
鳥取県	鳥取市	109	84	100	124	85	100	134	110	100	209	185	148	90	98	83	79	77	85
島根県	松江市	117	123	100	163	174	135	134	130	100	230	234	166	114	102	71	82	87	91
岡山県	岡山市	117	69	100	97	168	110	161	125	100	227	261	175	120	89	70	113	83	95
広島県	広島市	112	97	95	152	170	125	130	93	75	175	229	140	130	113	83	83	85	99
山口県	山口市	117	128	100	141	191	135	141	137	100	317	286	196	120	84	60	56	61	76
徳島県	徳島市	65	60	93	118	94	86	161	119	75	181	130	133	131	115	77	80	99	100
香川県	高松市	65	92	100	108	104	94	161	100	100	161	183	141	104	70	59	66	75	75
愛媛県	松山市	65	59	98	141	65	86	147	132	75	269	160	157	100	100	80	114	144	108
高知県	高知市	73	62	63	150	82	147	103	100	199	224	155	93	79	68	61	79	76	
福岡県	福岡市	117	82	100	138	68	101	147	115	100	197	145	141	102	109	62	101	118	98
佐賀県	佐賀市	113	69	65	103	111	92	141	105	100	199	195	148	96	78	75	86	83	
長崎県	長崎市	77	67	65	90	113	82	105	78	75	140	133	106	100	93	50	57	74	75
熊本県	熊本市	77	67	65	94	126	86	147	81	100	148	176	130	110	108	65	67	92	88
大分県	大分市	76	105	65	109	95	90	100	132	100	294	190	163	96	88	76	83	85	86
宮崎県	宮崎市	84	100	93	98	197	114	161	105	100	218	286	174	106	81	62	84	73	81
鹿児島県	鹿児島市	84	77	65	83	91	80	134	100	100	196	158	138	103	69	68	80	72	78
沖縄県	那覇市	—	120	64	88	117	97	—	100	100	208	96	126	—	66	62	73	111	78
標準偏差		20.4	20.5	18.1	26.6	36.7	18.5	31.1	20.5	12.6	53.8	48.1	26.3	16.9	17.2	13.6	14.3	17.1	11.3
最高	岐阜市 外9市	117	137	100	163	201	135	250	174	125	369	333	250	153	141	106	114	144	125
最低	札幌市 外1市	60	48	44	62	58	59	100	75	75	97	100	100	64	69	49	56	61	73
平均		95	86	85	112	122	100	130	107	92	194	192	143	110	95	75	81	93	91

都道府県	指定市名	柱						内壁						天井					
		53年度	54年度	55年度	56年度	57年度	平均	53年度	54年度	55年度	56年度	57年度	平均	53年度	54年度	55年度	56年度	57年度	平均
北海道	札幌市	109	99	75	92	85	92	76	90	108	73	80	85	87	121	71	169	144	118
青森県	青森市	165	157	110	140	129	140	60	66	90	56	75	69	82	108	72	141	169	114
岩手県	盛岡市	67	86	56	71	78	72	92	75	95	56	85	81	78	104	86	198	187	131
宮城県	仙台市	83	132	74	85	75	90	116	92	116	73	110	101	99	118	87	164	187	131
秋田県	秋田市	108	107	72	76	78	88	82	63	96	64	87	78	85	102	78	155	178	120
山形県	山形市	91	188	118	90	92	116	109	82	92	65	84	86	115	156	83	192	223	154
福島県	福島市	93	102	64	82	68	82	83	62	86	73	75	76	90	165	94	162	264	155
茨城県	水戸市	91	89	56	100	101	87	65	74	105	58	90	78	93	125	89	144	276	145
栃木県	宇都宮市	116	165	91	115	107	119	89	62	93	54	93	78	103	105	87	219	216	146
群馬県	前橋市	68	99	69	68	79	77	92	75	94	72	90	85	103	123	81	160	149	123
埼玉県	浦和市	113	167	116	130	111	127	75	70	79	53	83	72	98	90	77	167	178	122
千葉県	千葉市	105	103	73	132	77	98	95	83	138	64	117	99	65	104	76	128	192	113
東京都	特別区	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
神奈川県	横浜市	111	123	94	88	124	108	61	65	87	48	110	74	73	117	65	269	110	127
新潟県	新潟市	101	106	72	89	83	90	65	82	89	72	88	79	96	120	100	164	254	147
富山県	富山市	81	124	72	109	103	98	97	55	96	64	87	80	117	176	104	194	225	163
石川県	金沢市	116	108	90	107	115	107	76	75	85	63	83	76	120	154	67	191	228	152
福井県	福井市	93	125	72	96	109	99	84	78	112	71	100	89	110	203	93	199	219	165
山梨県	甲府市	120	139	78	109	110	111	91	56	98	62	98	81	93	126	84	124	178	121
長野県	長野市	84	118	86	116	111	103	103	67	72	48	61	70	89	148	94	173	188	138
岐阜県	岐阜市	181	255	128	189	145	180	86	55	82	51	47	64	109	126	78	145	173	126
静岡県	静岡市	136	164	119	149	134	140	70	59	93	59	82	73	91	99	82	181	183	127
愛知県	名古屋市	154	182	124	205	134	160	78	92	113	73	130	97	86	96	66	141	175	113
三重県	津市	93	158	83	135	99	114	104	66	116	66	79	86	89	78	55	122	96	88
滋賀県	大津市	124	137	89	106	100	111	76	64	78	59	76	71	63	86	76	134	127	97
京都府	京都市	126	201	115	124	162	146	81	93	113	72	103	92	108	85	52	123	170	108
大阪府	大阪市	165	163	120	127	150	145	90	62	138	65	119	95	66	112	54	123	162	103
兵庫県	神戸市	76	154	75	106	114	105	110	58	119	85	112	97	94	107	88	177	193	132
奈良県	奈良市	124	123	70	111	88	103	80	64	105	64	71	77	93	115	84	114	164	114
和歌山县	和歌山市	112	176	147	161	232	166	74	67	70	52	103	73	103	131	89	126	292	148
鳥取県	鳥取市	142	156	109	114	140	132	48	72	89	55	55	64	88	82	69	144	192	115
島根県	松江市	128	97	84	97	77	97	86	83	113	60	75	83	88	90	73	112	156	104
岡山県	岡山市	109	126	78	102	107	104	77	76	96	77	111	87	107	132	89	195	143	133
広島県	広島市	91	99	62	81	83	83	78	106	66	86	84	100	115	66	181	118	116	116
山口県	山口市	134	60	48	68	67	75	66	63	82	85	87	77	78	101	51	108	129	93
徳島県	徳島市	128	152	73	97	93	109	90	81	108	55	75	82	72	115	75	192	202	131
香川県	高松市	82	117	85	108	120	102	95	78	106	56	90	85	101	136	102	202	187	146
愛媛県	松山市	165	180	71	111	100	125	66	70	120	68	104	86	127	159	110	127	274	159
高知県	高知市	107	128	85	113	67	100	61	77	104	55	81	76	108	158	77	153	212	142
福岡県	福岡市	101	99	69	107	154	106	94	74	90	75	84	83	66	84	60	131	223	113
佐賀県	佐賀市	92	109	68	82	87	88	57	53	65	46	75	59	102	126	82	229	199	148
長崎県	長崎市	116	118	113	108	118	115	71	72	84	60	77	73	99	160	87	212	240	160
熊本県	熊本市	100	114	74	74	71	87	71	93	92	69	90	83	113	129	94	159	206	140
大分県	大分市	128	124	81	81	64	96	69	85	98	53	83	78	99	104	92	194	175	133
宮崎県	宮崎市	122	142	76	106	62	102	80	58	104	66	66	75	84	84	91	165	181	121
鹿児島県	鹿児島市	128	126	88	98	111	110	74	61	101	49	46	66	100	88	65	152	147	110
沖縄県	那覇市	-	111	74	50	64	75	-	91	74	64	60	72	-	84	38	116	143	95
標準偏差		25.9	35.6	21.6	28.0	31.6	14.9	11.7	15.7	10.8	17.6	9.4	14.8	27.6	14.0	35.5	44.9	19.4	
最高		岐阜市	岐阜市	和歌山市	名古屋市	岐阜市	仙台市	特別区外1市	千葉市	特別区外1市	名古屋市	仙台市	松山市	福井市	松山市	横浜市	福井市		
最低		盛岡市	山口市	山口市	前橋市	宮崎市	鳥取市	佐賀市	佐賀市	佐賀市	佐賀市	佐賀市	佐賀島	佐賀市	佐賀市	津市	津市	津市	
平均		67	60	48	68	62	72	48	53	65	46	46	59	63	78	51	100	96	88
		113	133	86	108	105	109	81	72	98	64	87	81	94	119	80	162	187	128

都道府県	指定市名	床						建 具						建築設備					
		53 年 度	54 年 度	55 年 度	56 年 度	57 年 度	平 均	53 年 度	54 年 度	55 年 度	56 年 度	57 年 度	平 均	53 年 度	54 年 度	55 年 度	56 年 度	57 年 度	平 均
北海道	札幌市	104	118	104	73	98	99	135	105	133	106	124	121	92	104	103	167	145	122
青森市	96	96	90	77	91	90	100	72	67	100	76	83	73	87	55	68	63	69	
岩手県	盛岡市	125	89	98	81	96	98	110	100	102	160	121	119	66	90	73	61	52	68
宮城県	仙台市	100	108	98	81	96	97	100	100	69	185	105	112	77	72	57	64	59	66
秋田市	100	101	113	80	99	99	100	110	102	107	83	100	74	83	73	90	87	81	
山形県	山形市	117	105	97	89	110	104	100	90	88	125	94	99	98	101	80	70	64	83
福島県	福島市	106	92	93	89	110	98	100	100	93	139	107	108	102	111	113	98	130	111
茨城県	水戸市	126	106	119	83	94	106	100	100	102	153	115	114	95	111	68	85	64	85
栃木県	宇都宮市	107	107	104	83	112	103	100	90	88	132	94	101	105	81	80	84	73	85
群馬県	前橋市	104	99	97	88	87	95	100	99	95	149	91	107	119	96	93	85	93	97
埼玉県	浦和市	104	97	104	86	114	101	100	110	93	139	105	109	123	90	85	106	87	98
千葉県	千葉市	104	104	103	86	103	100	100	100	82	125	106	103	93	98	80	85	80	87
東京都	特別区	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
神奈川県	横浜市	97	101	95	83	101	95	100	100	93	152	109	111	131	109	97	65	73	95
新潟県	新潟市	92	99	98	84	96	94	100	77	102	141	107	105	105	117	95	98	79	99
富山県	富山市	100	102	95	76	98	94	90	100	74	132	105	100	124	130	96	108	103	112
石川県	金沢市	98	88	95	83	97	92	100	100	74	102	71	89	111	126	125	128	93	117
福井県	福井市	89	103	94	79	100	93	100	100	93	153	110	111	91	61	57	62	58	66
山梨県	甲府市	103	99	94	93	114	101	100	134	93	125	84	107	121	101	98	69	67	91
長野県	長野市	100	87	96	80	97	92	100	110	102	124	104	108	71	66	70	64	84	71
岐阜県	岐阜市	94	93	96	88	101	94	100	100	93	139	117	110	72	88	60	70	68	72
静岡県	静岡市	110	99	102	88	107	101	100	80	86	111	118	99	113	125	63	89	91	96
愛知県	名古屋市	90	89	91	77	107	91	100	103	134	159	122	124	91	102	82	65	80	84
三重県	津市	98	92	103	77	98	94	85	90	78	106	69	86	99	102	94	85	146	105
滋賀県	大津市	99	97	104	89	109	100	86	70	76	139	105	95	95	86	58	69	99	81
京都府	京都市	105	100	92	83	124	101	100	95	93	125	113	105	71	93	74	107	86	86
大阪府	大阪市	109	99	108	86	113	103	100	100	83	163	110	111	108	159	97	116	121	120
兵庫県	神戸市	107	101	107	95	115	105	100	110	93	125	114	108	95	100	91	109	100	99
奈良県	奈良市	115	102	96	89	114	103	100	100	93	139	127	112	66	70	78	116	98	86
和歌山县	和歌山市	112	104	100	97	108	104	100	100	93	139	105	107	97	91	57	90	66	80
鳥取県	鳥取市	94	92	84	76	94	88	100	90	65	118	91	93	95	82	66	104	99	89
島根県	松江市	102	96	100	77	104	96	100	96	89	128	108	104	96	123	104	129	114	113
岡山県	岡山市	118	110	111	92	108	108	90	90	93	104	55	86	81	104	87	85	75	86
広島県	広島市	110	98	109	81	109	101	76	82	87	117	92	91	146	116	105	121	71	112
山口県	山口市	95	94	97	71	85	88	100	94	72	133	119	104	111	114	88	123	81	103
徳島県	徳島市	97	94	103	79	119	98	100	90	83	125	94	98	109	117	107	98	100	106
香川県	高松市	110	99	94	84	96	97	100	100	93	139	115	109	131	99	90	94	82	99
愛媛県	松山市	102	94	104	75	111	97	100	100	59	103	60	84	100	94	108	59	93	91
高知県	高知市	98	105	105	89	113	102	100	90	73	117	100	96	130	160	116	133	100	128
福岡県	福岡市	97	89	95	81	101	93	80	133	102	115	88	104	123	78	85	91	92	94
佐賀県	佐賀市	105	88	105	80	103	96	100	132	111	165	126	127	113	89	99	73	104	96
長崎県	長崎市	98	92	92	77	95	91	140	141	130	196	157	153	74	77	60	65	60	67
熊本県	熊本市	101	119	107	97	106	106	100	100	93	139	105	107	87	90	113	114	106	102
大分県	大分市	109	101	103	89	96	100	100	93	67	160	123	109	122	124	123	122	112	121
宮崎県	宮崎市	97	106	92	78	90	93	100	100	93	125	98	103	111	111	100	94	84	100
鹿児島県	鹿児島市	99	90	105	80	97	94	100	167	99	182	161	142	93	112	100	92	90	97
沖縄県	那覇市	-	111	98	87	116	103	-	80	81	139	132	108	-	60	47	69	67	61
標準偏差		8.1	7.2	6.7	6.6	8.6	5.1	9.9	17.2	16.1	22.8	20.3	13.2	19.3	20.6	18.9	23.6	21.2	15.9
最高	水戸市	熊本市	水戸市	特別区	京都市	岡山市	長崎市	鹿児島市	名古屋市	長崎市	長崎市	長崎市	長崎市	長崎市	長崎市	長崎市	長崎市	高知市	高知市
最低	福井市	長野市	鳥取市	山口市	山口市	鳥取市	外1市	広島市	大津市	松山市	青森市	岡山市	青森市	岡山市	青森市	岡山市	金沢市	札幌市	津市
平均	89	87	84	71	85	88	76	70	59	100	55	83	66	61	55	59	52	66	66

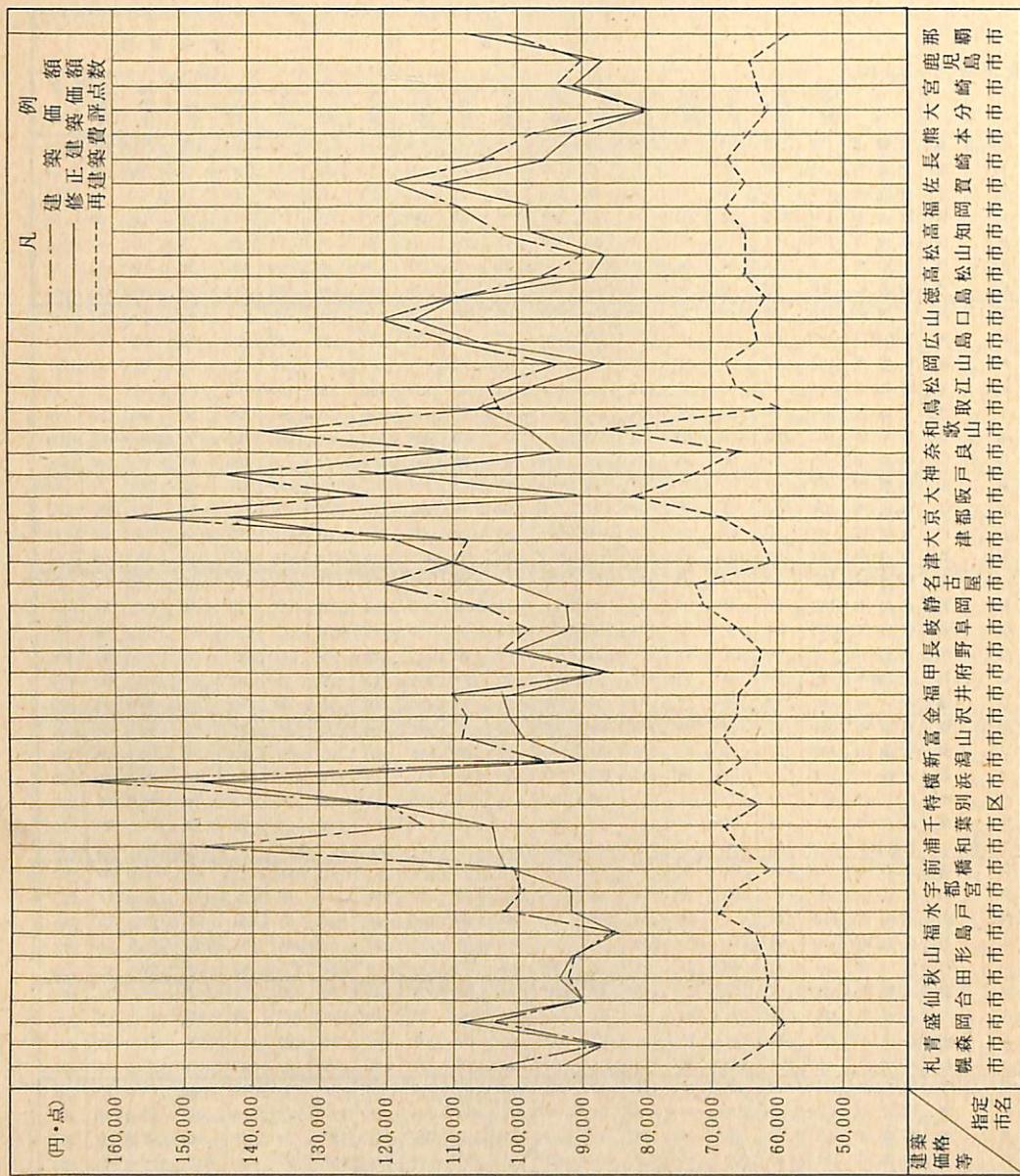


図1-1 木造家屋に係る建築価額等及び再建築費評点数の地域別比較

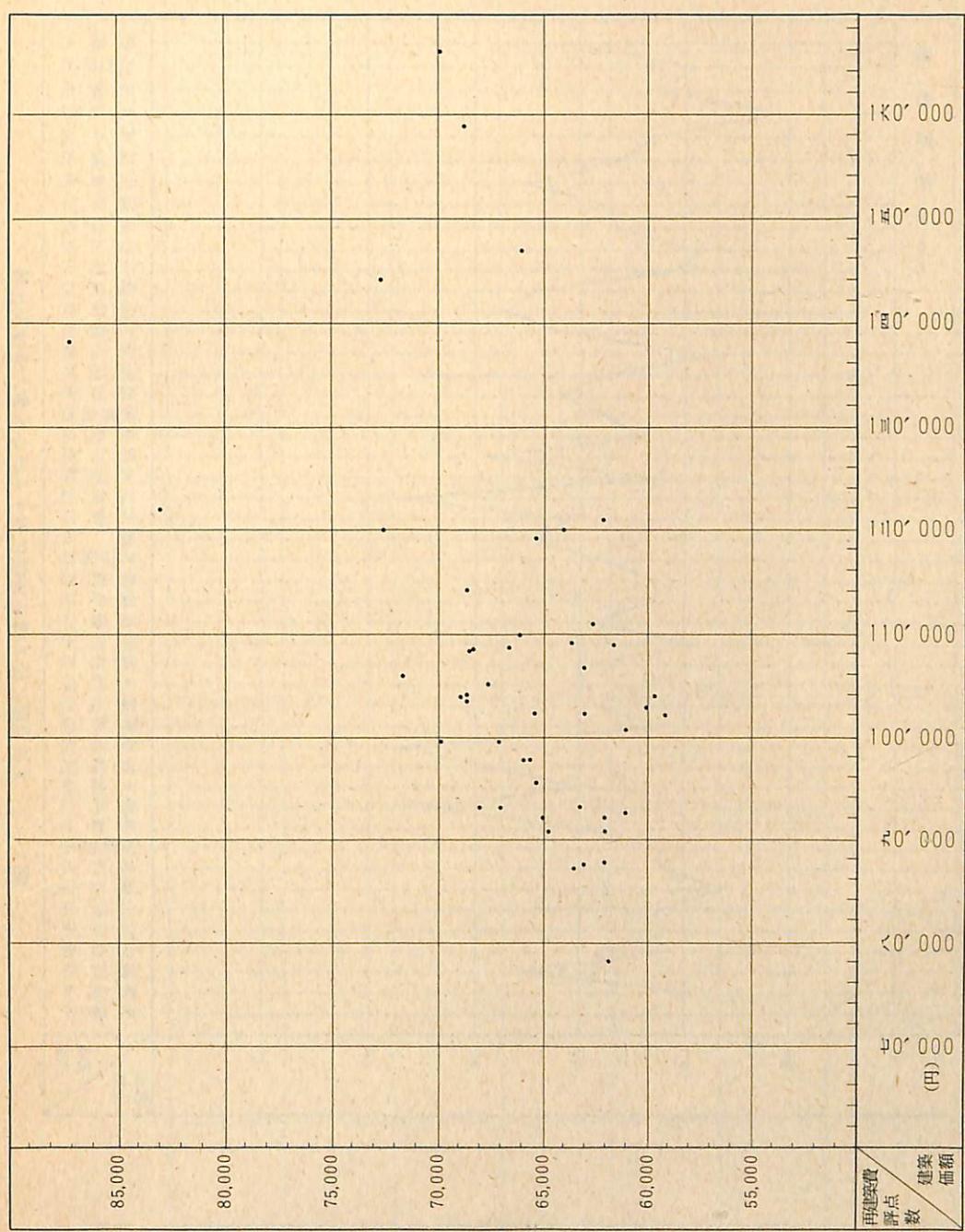


図 1-2 木造家屋に係る建築価額と再建築費評点数の相関図

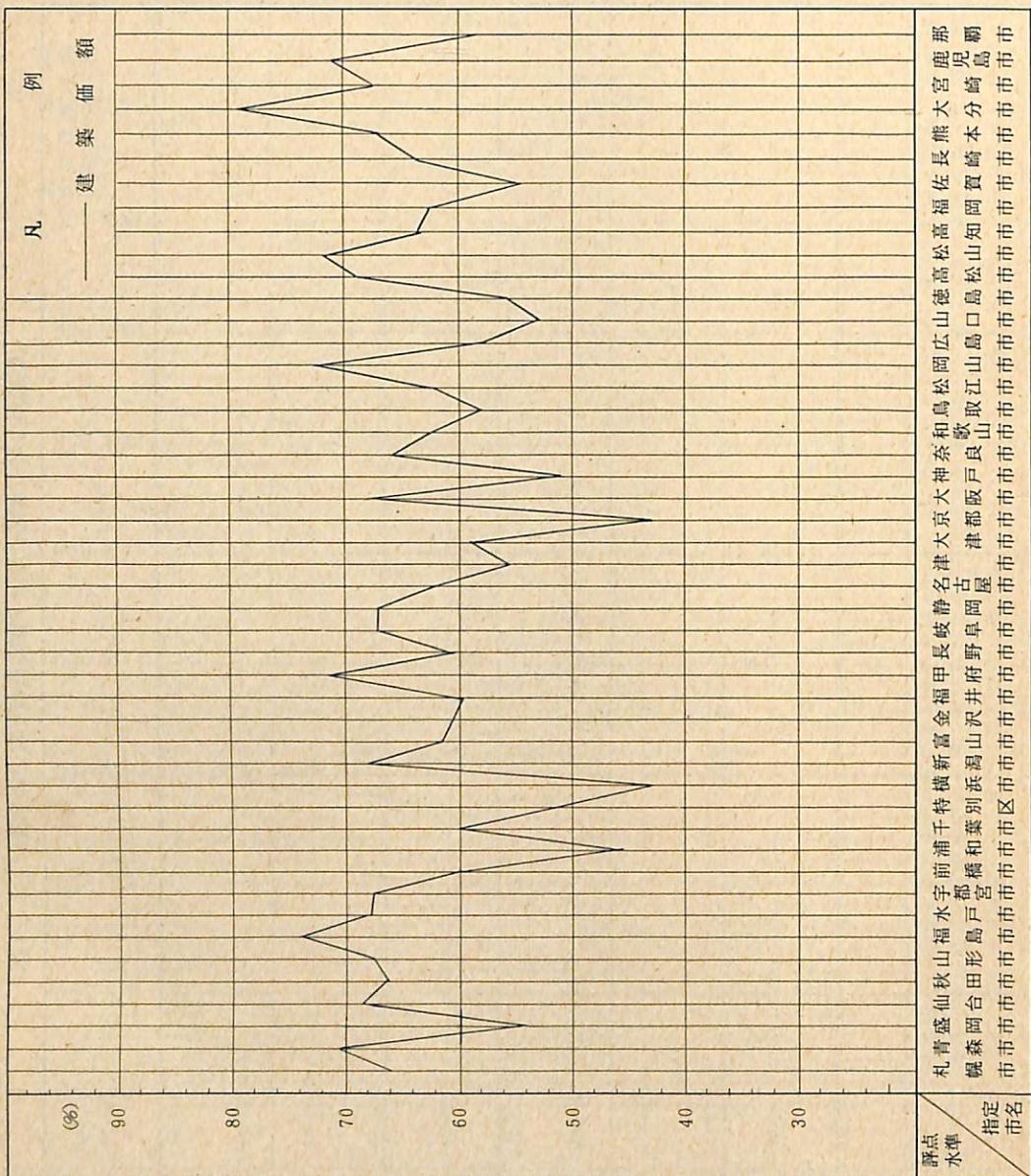


図1-3 木造家屋に係る建築価額に対する評点水準の地域別比較

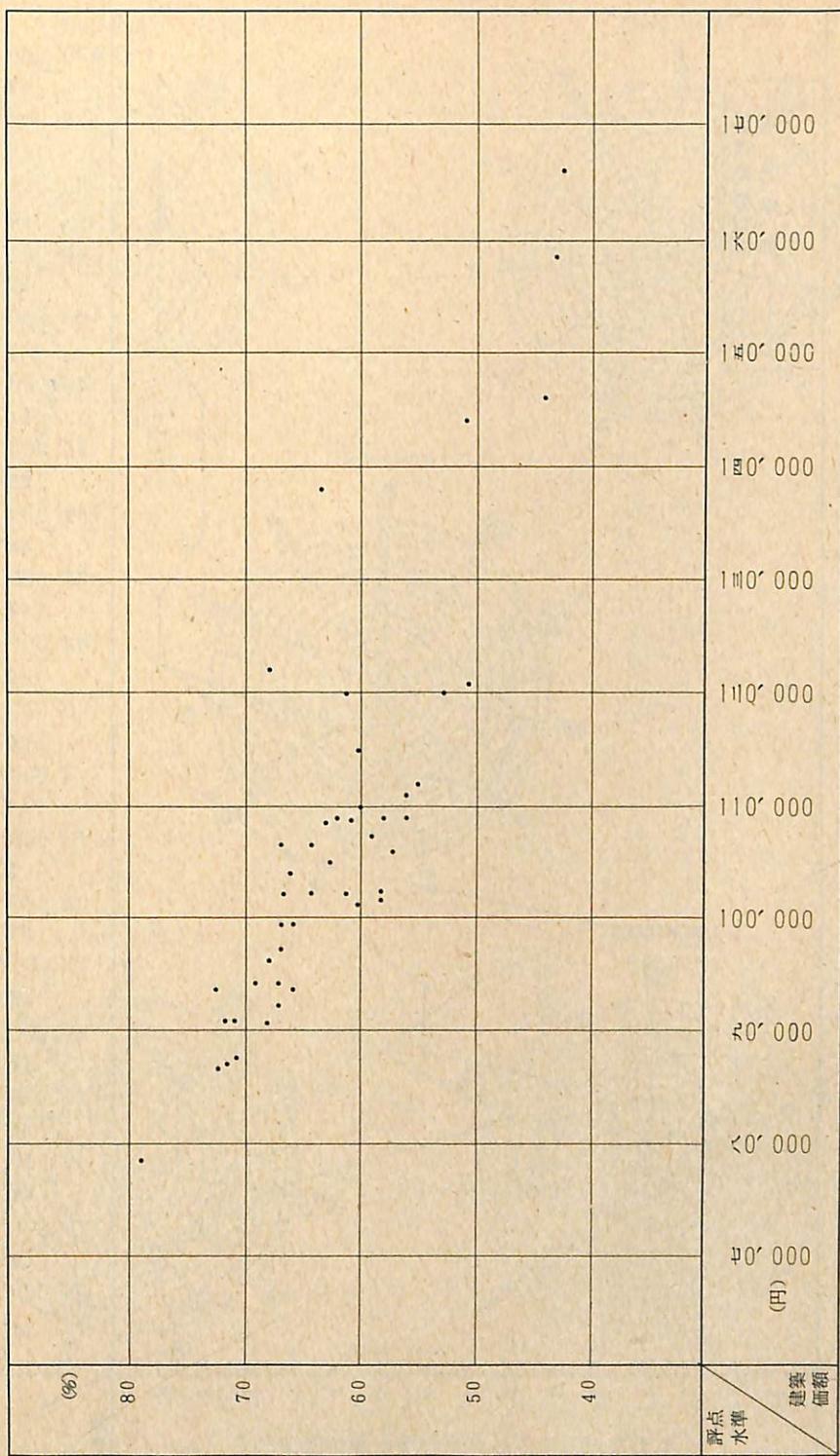


図1-4 木造家屋に係る建築価額と評点水準の相関図

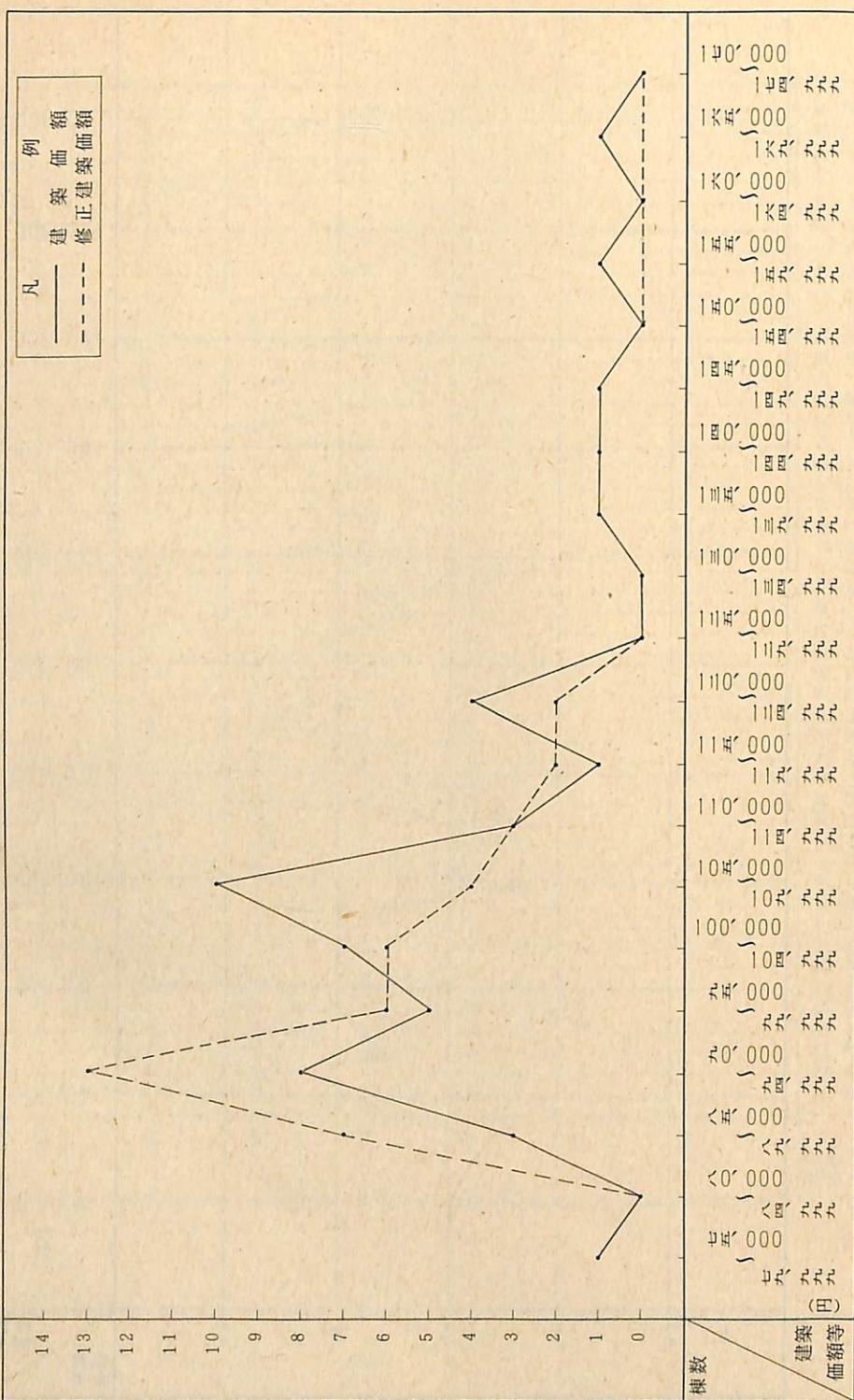


図1-5 木造家屋に係る建築価値等の段階別状況調査

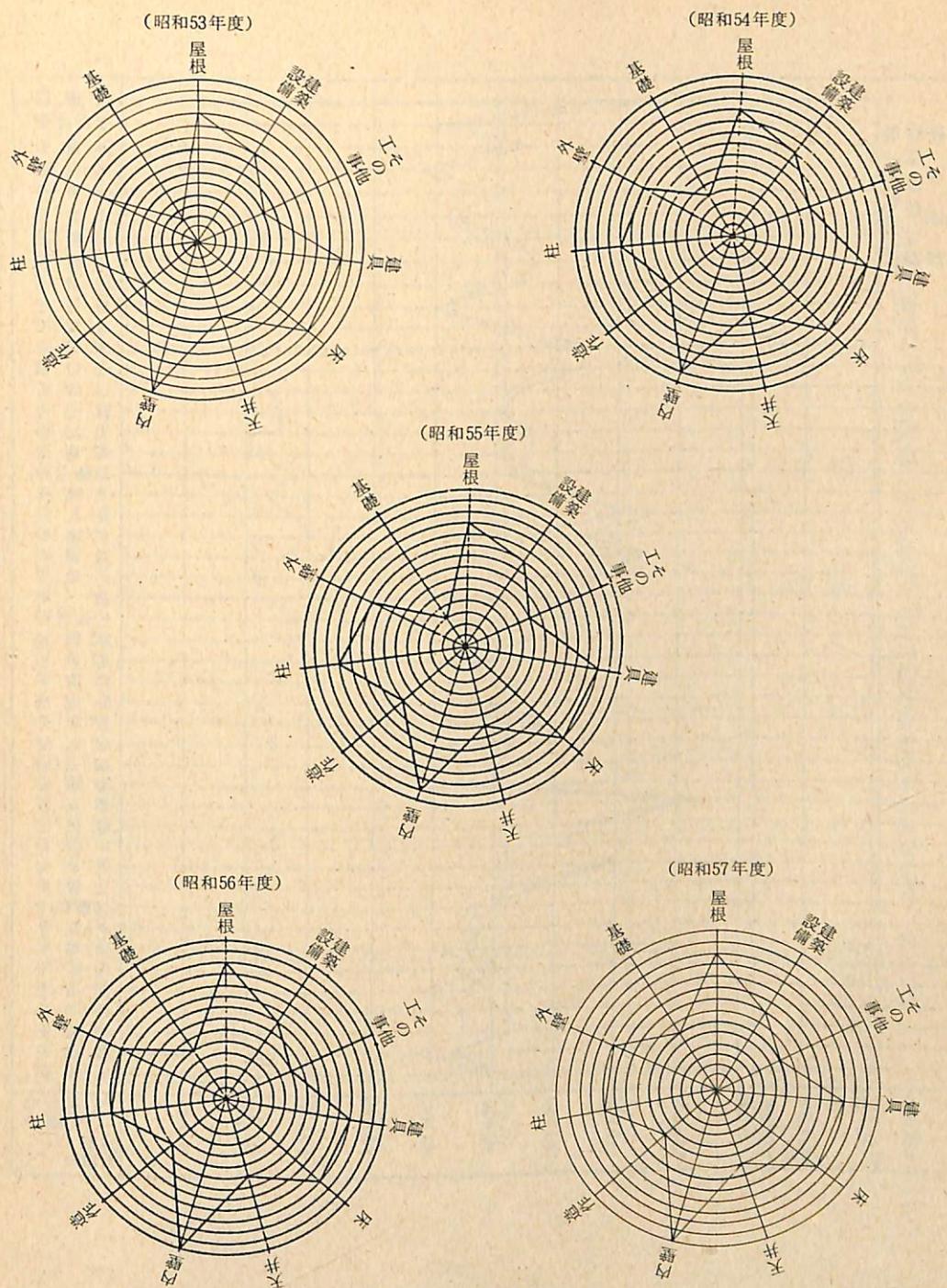


図 1-6 木造家屋に係る部分別ウエイトの円グラフ

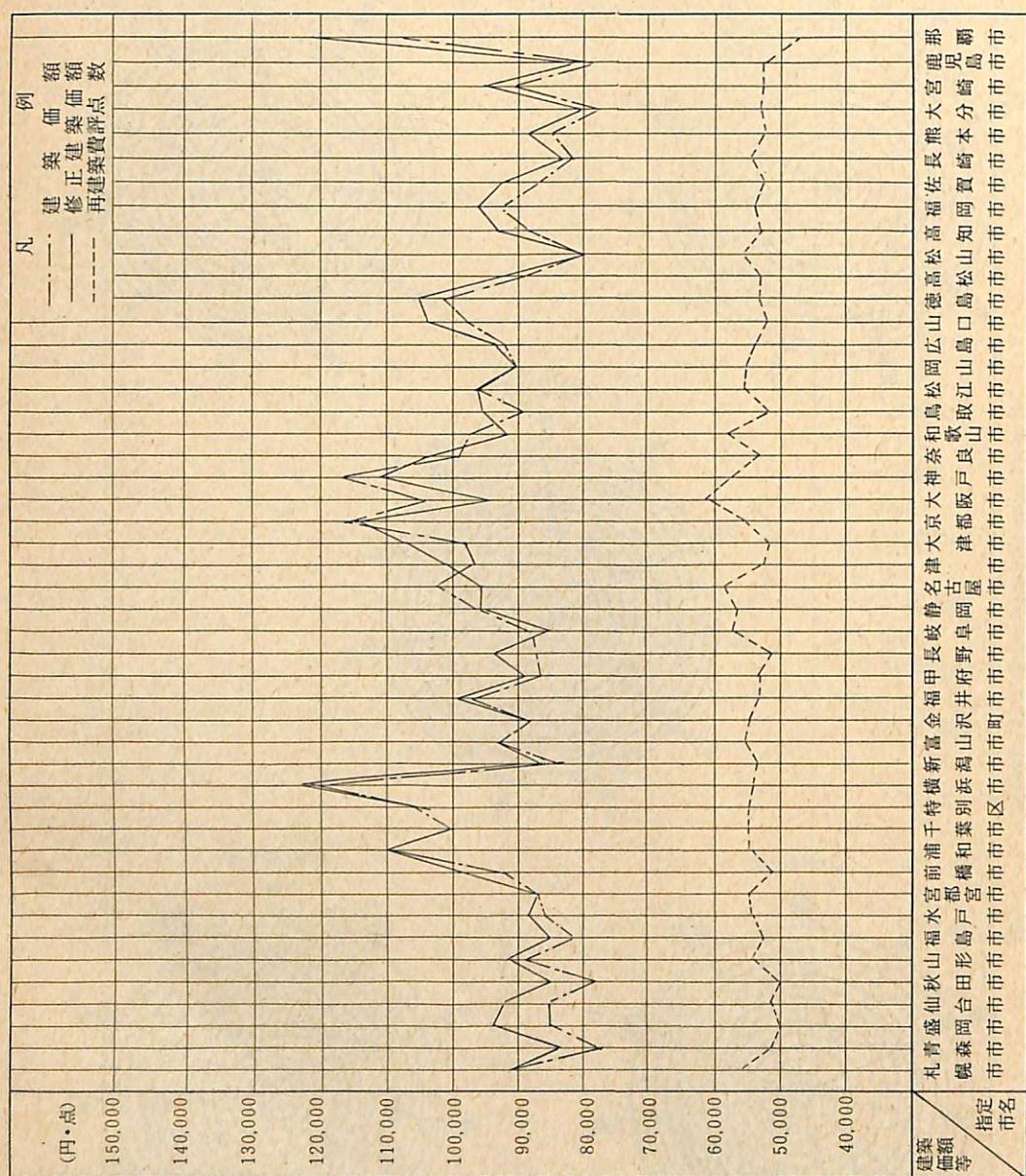


図 1-7 木造家屋に係る建築価格等及び再建築費評点数の地域別比較（5か年度平均）

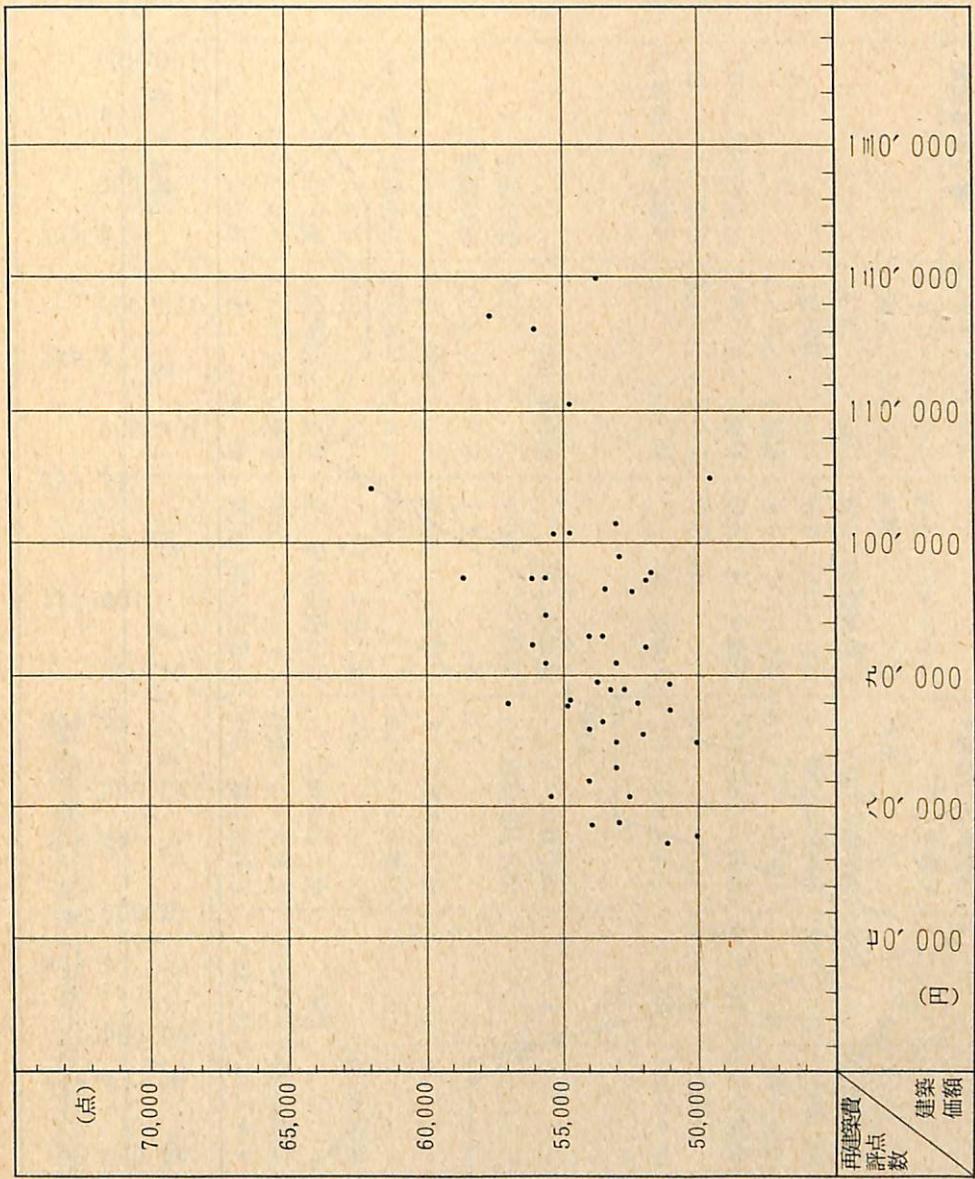


図 1-8 木造家屋に係る建築価額と再建築費評点数の相関図 (5か年度平均)

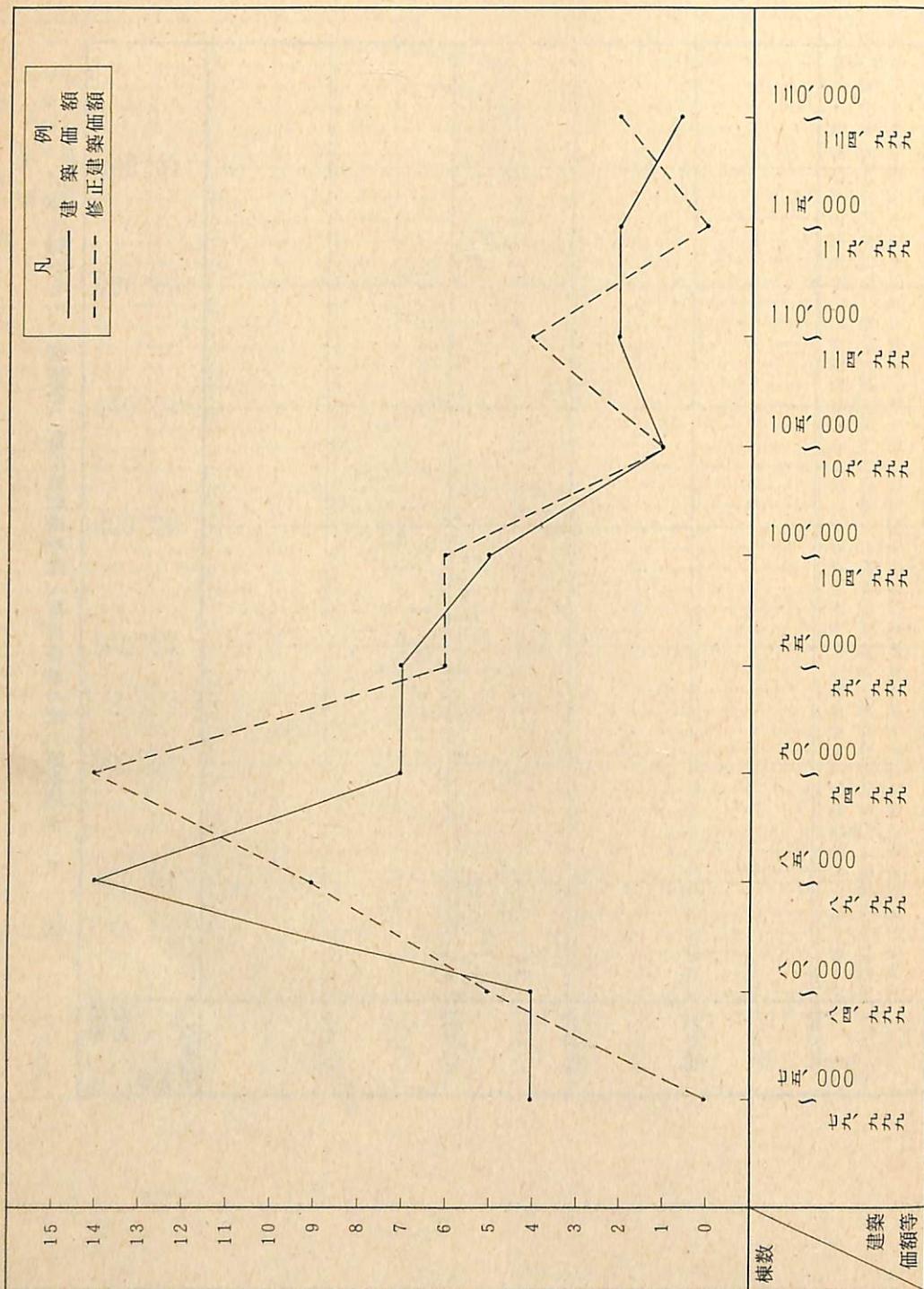


図1-9 木造家屋に係る建築価格等の段階別状況調査（5か年度平均）

参考資料

1. 主要都市別木造専用住宅の部分別仕上資材及び建築価額

都道府県 (指定市)	屋 根	外 壁	柱	内 壁	天 井	床	建築設備	建築価額 1.0 m ² 当たり
北海道 (札幌市) 104.23 m ²	亜鉛鉄板 (長尺着色 板・平葺)	モルタル (色吹付仕 上げ)	えぞ松 (10.5 cm) (中)	单板張合板 石膏ボード (普通 板・目地奉なし)	20% 一重回り縁 (目透 し) 合成樹脂壁紙 (下 地石膏ボード)	畳 (中) 軟質クッションフ ロア (下地板張) (中)	排気扇 (レンジフ ードファン) 流し台 ユニットバス プリント合板30% ラワン合板 5% じゅうたん (下) 電鈴設備 集合煙突 断熱材 (加)	104,236円
青森県 (青森市) 119.07 m ²	着色亜鉛鉄 板 (長尺 もの)	モルタル (3 cm厚)	ひば (10.5 cm)	モザイクタイル (下) 樹脂入りモ ルタル吹 付 (加) 断熱材 (加)	3% 布貼 (下地合板) (並下) 13% 合成樹脂壁紙 (下 地合板) (並) 24% 石膏ボード 化粧板 (目地棒あり) 11%	畳 (中) 石膏ボード (普通 板) 布貼 (中) 軟質繊維板 (化粧 板) プラスチック モザイクタイル (下 地コングリート) 3%	電鈴設備 (電池式) 浴槽 (ステンレス製) 排気扇設備 20cm 軟質クッションフ ロア (下地板張) (中) 12% 角タイル (下地コ ングリート) 3% モザイクタイル (下 地コングリート) 3%	87,878円

都道府県 (指定市)	屋根	外壁	柱	内壁	天井	床	建築設備	建築価額 1.0 m ² 当たり
岩手県 (盛岡市) 108.25 m ²	モルタル (1シナ仕上)(中) 断熱材(加)	モルタル (10.5 cm) (中)	プリント合板 石膏ボード(普通 板(目地塗なし)) 6%	繊維壁 (繊維状の もの)(中) 21%	モルタル(下地コ ンクリート) 1% ラワン合板 7% プリント合板 41%	モルタル(下地コ ンクリート) 1% ラワン合板 7% プリント合板 41%	モルタル(下地コ ンクリート) 1% ラワン合板 7% プリント合板 41%	105,600 円
宮城県 (仙台市) 109.75 m ²	スレート葺 (着色板)	モルタル (1シナ仕上)(中) 断熱材(加)	米梅 (10.5 cm) (中)	繊維壁 (砂状の もの)(中) 25%	一重回り縁 (竿縁 狼類)(中) 25%	量(中) 40%	無臭化トイレ 電鈴設備(電池式) 排気扇設備 (径 20cm)	105,600 円
				プリント合板 5 % 合成樹脂壁紙(下 地合板)(並下) 40%	二重回り縁 (竿縁 狼類)(中) 15%	单板張合板 杉板貼(並) 15%	電鈴設備(電池式) 排気扇設備 (径 20cm)	
				角タイル(並) 5 %	軟質織維板 (化粧 板) 5 %	軟質クッションフ ロア(中)(下地板貼) 10%	モザイクタイル (下地コングリ ー ト) 5 %	
				ラワン合板 25 %	合成樹脂壁紙(並) 30%	モザイクタイル (下地コングリ ー ト) 5 %		
				バシリブ ラワン合板	10%			
				京壁 角タイル(並) 60%	打上天井(桧板) (中) 51%	電鈴設備(電池式) 浴槽(ステンレス製) 排気扇設備 (径 20cm)	90,750 円	
				米梅 (上) 46% (中) 18% 大壁造 (10.5 cm) 36%	(桧板)(下) 18% 板張(中) 14% ラワン合板 11%	(なら) 20 % ラワン合板 11% 丸竹すのこ 3 %		
						軟質クッションフ ロア(中)(下地板貼) 10%		

都道府県 (指定市)	屋根	外壁	柱	内壁	天井	床	建築設備	建築価額 1.0 m ² 当たり
秋田県 (秋田市) 90.90 m ²	着色亜鉛 鉄板(平葺 ・長尺もの) 断熱材(加)	モルタル (色吹付仕 上げ)	プリント合板3 % 石綿スレート(化 粧板)	石膏ボード(普通 板) (吸音板)	石膏ボード(普通 板) (塩化 ビニール)(リブ状)	フロア(下地板張) モザイクタイル (下地コンクリー ト)	浴槽(ボリエステ ル製) 流し台(ステンレ ス張) 排気扇設備 (径30cm)	93,770 円

都道府県 (指定市)	屋根	外壁	柱	内壁	天井	床	建築設備	建築額 1.0 m ² 当たり
山形県 (山形市) 119.10 m ²	着色亜鉛 鉄板(瓦 棒葺)	モルタル (りしん仕 上げ)(中) 断熱材(加)	杉 (10.5 cm) 大壁造	繊維壁 (砂状のもの) (中) 55% 合成樹脂壁紙 (下地合板) (中) 65% 角タイル(並) (10.5 cm) 35%	一重回り縁 (中) 合成樹脂壁紙 (中) 28% 角タイル(並) 3% 布貼(下地合板) (中) 2% 石綿スレート (平板) 2% ラワン合板 10%	畳(中) 緑甲板張 (中) 54% 17% 石綿スレート (吸音板) 4% 石膏ボード (吸音板) 15% ラワン合板 10% 断熱材(加) ラワン合板 10%	浴槽(はうろう製) 排气扇設備 (径20cm) (径30cm) 軟質クッションフ ロア(下地板張) (中) 16% じゅうたん(下地 板張) (中) 10% モザイクタイル (下地コンクリー ト) 3% 黒砂利洗出(下地 コンクリート) モルタル 2% ラワン合板 10%	92,359 円
福島県 (福島市) 115.10 m ²	日本瓦(上) 33% 着色亜鉛 鉄板(瓦 棒・長尺 もの) 67% 断熱材(加)	モルタル (りしん仕 上げ)(中) 断熱材(加)	杉 (10.5 cm) 大壁造 (10.5 cm) 47%	角タイル(並) 2% 合成樹脂壁紙 (下地合板) (中) 14% 石膏ボード (化粧板) 9% ラワン合板 7% プリント合板 16%	二重回り縁 (並) 一重回り縁 (中) ラワン合板 7% 21% 7% 30%	畳(中) 緑甲板 (中) 29% 21% ラワン合板 7% 軟質繊維板 (化粧板) 30%	給湯設備 (径25cm) 換気扇設備 電鈴設備(電池式) (下地コンクリー ト) 5% クリンカータイル	86,880 円

都道府県 (指定市)	屋根 柱	外壁 柱	内壁 柱	壁 天井	床	建築設備	建築価額 1.0 m ² 当たり
茨城県 (水戸市) 100.82 m ²	陶器瓦 (三州瓦) (中)	モルタル (リシン 仕上げ)	角タイル (並) (杉 (10.5 cm) (上)) (中)	繊維壁 (繊維状の もの)(中) 3 % (砂状のものの)(上) 49%	(吸音板) 合成樹脂壁紙 (中) バスリブ 2 %	(下地コングリー ト) 軟質クッションフ ロア (中) (下地 板張) モルタル (下地コ ンクリート) じゅうたん (下) (下地板張) 14%	電鉢設備 (電池式) 浴槽 (ステンレス製) 排気扇設備 (径30 cm)
福島県 (宇都宮市) 113.22 m ²	日本瓦 (釉薬) (中)	檜 堅羽目 (10.5 cm) (上) 9 % モルタル (リシン仕上 げ) (中)	角タイル (並) 京壁 (下地合板) 62 %	二重回り縁 (目透 し)(中) ラワン合板 13 % プリント合板 2 % 合成樹脂壁紙 (下 地合板) 13 % 繊維壁 (砂状のも の) (中) 69 %	置 (中) ラワン合板 23 % 単板張合板 11 % (並) 26 % ラワン合板 13 % 石膏ボード 15 % 合成樹脂被覆 3 % (下地コングリー ト) 2 %	電鉢設備 (電池式) 浴槽 (ボリエステ ル製) 排気扇設備 (径30 cm)	
							99,823 円

都道府県 (指定市)	屋根	外壁	柱	内壁	天井	床	建築設備	建築価額 1.0 m ² 当たり
	断熱材(加)			木摺漆喰壁 (普通仕上げ) 7 % 合成樹脂壁紙 (下地合板) (並)	ラワン合板 6 % 石膏ボード (普通版) 4 % (吸音版) 5 % 合成樹脂壁紙 (中)	リノタイル (下地 板張) 2 % 軟質クッションフ ロア (下地板張) (中) 3 % モザイクタイル (下地コングリート)		
群馬県 (前橋市) 114.87 m ²	モルタル仕 上げ (1.8cm厚)	桧 (10 cm)		合板 (12 cm) (並)	モルタル (リシン 板張 (並) 3 % ラワン合板 13 % 合成樹脂被覆合板 2 %	モルタル (リシン 仕上げ) 2 % よしす天井 4 % 断熱材 (加) 8 % じゅうたん (下地 板張) (並) 9 % 断熱材 (加)	クリンカータイル 3 % ラワン合板 8 % じゅうたん (下地 板張) (並) 9 %	電鈴設備 (電池式) 浴槽 (ステンレス製) 排気扇設備 (径 50 cm)

都道府県 (指定市)	屋根	外壁	柱	内壁	天井	床	建築設備	建築価額 1.0 m ² 当たり
埼玉県 (浦和市) 102.57 m ²	日本瓦 (釉薬)	モルタル仕 上げ	桧 (10.5 cm) (1.8 cm厚)	漆喰壁 砂壁	一重回り縁 (中)	モルタル(下地コ ンクリート) 1% ラワン合板 10% 単板張合板 38% じゅうたん(下地 板張)(並) 8%	浴槽(ステンレス製) 淨化槽(6人槽) 排氣扇設備 (径30cm)	146,241 円
千葉県 (千葉市) 100.19 m ²	日本瓦 (釉薬)	木片セメント板 上げ	杉 (12cm) (中) (1.8 cm厚) モルタル仕 上げ	砂壁 合板 (下地合板) (中) 大壁造 (10.5 cm) 50%	モザイクパーフェット (なら・ぶな) 10% 軟質繊維板 (化粧板) 10% 石膏ボード (吸音板) 15% 合成樹脂壁紙 (中) 35%	軟質クッションフ ロア(中) 20% 角タイル 3% モザイクタイル (中) 35%	電鈴設備(電池式) 浴槽(ボリエスチ ル製) 排氣扇設備 (径30cm)	114,782 円

都道府県 (指定市)	屋根	外壁	柱	内壁	天井	床	建築設備	建築価額 1.0 m ² 当たり
東京都 (特別区) 112.39 m ²	アクリルリ シン吹付 (加)	大壁造 (10.5 cm) 陶磁器質状 吹付(加)	角タイル(並) プリント合板	石膏ボード (吸音板) ラワン合板	モザイクパーフレット (なら) モルタル(リシン 仕上げ)	モザイクパーフレット (下地コ ンクリート) モザイクタイル (下地コ ンクリート) 断熱材(加)		
	木 上部 瓦 (釉薬) 80 %	木 上部 瓦 (1.8 cm厚) 着色瓦鉛 鉄板(瓦 棒) 20 %	角タイル(並) 合成樹脂壁紙 (10.5 cm) 樹脂入モル タル吹付 (加)	ラワン合板 (中) 50 %	ラワン合板 (中) 50 %	合成樹脂表 面(ステンレス製) 浴槽(ステンレス製) 流し台(ステンレ ス張)		

都道府県 (指定市)	屋根	外壁	柱	内壁	天井	床	建築設備	建築価額 1.0 m ² 当たり
神奈川県 (横浜市) 114.47 m ²	日本瓦(中)	モルタル (リシン仕 上げ)(中) 断熱材(加)	集成材 (桧) (中) (10.5 cm)	繊維壁 (砂状のも の) (中) 角タイル (上) 5 %	プリント合板60 % 岩綿繊維板 20 % 布貼 (中) 10 % ラワン合板 10 %	畳 (中) 単板張合板 軟質クッションフ ロア (中)	電鈴設備(電池式) 浴槽(ステンレス製) 流し台 (ステンレ ス張) 排気扇設備	165,982 円
新潟県 (新潟市) 118.04 m ²	日本瓦(中)	モルタル 色吹付仕 上げ	杉 (10.5 cm)	角タイル (上) (10.5 cm) 大壁造 (並)	二重回り縁 (竿縁 猿類)(並) ラワン合板 11 % プリント合板 6 % 石綿スレート (化粧板) 12 % 繊維壁 (中) 57 %	畳 (中) フローリング 竿縁 (さくら) 猿類 (中) 18 % (竿縁角) (並) ラワン合板 13 % 漆喰プラスター (中) 5 %	電鈴設備(電池式) 浴槽(ステンレス製) 排氣扇設備 (径20 cm) モザイクパーケット (なら) 浄化槽 ラワン合板 11 % 単板張合板 4 % 軟質クッションフ ロア (中) 16 % モザイクタイル (下地コングリート) 化粧板 4 % 石膏ボード (吸音板) 12 %	96,195 円

都道府県 (指定市)	屋根 壁	柱	内 壁	天 井	床	建築設備	建築価額 1.0 m ² 当たり
富山県 (富山市) 125.96 m ²	日本瓦(中) モルタル (リシン仕 上げ)(中) 断熱材	杉 (上) (12cm) 22% 布貼 (下地合板) (10.5 cm) (並) 8 % 合成樹脂壁紙 34% 大壁造 (10.5 cm) (並下) 44% モルタル (リシン仕上げ) 3 % プリント合板 10% 仕上げ	繊維壁(砂状のもの) (上) 62% 合成樹脂壁紙 (下地合板) (並) 36% 大壁造 (下地合板) (並下) 23% モルタル (化粧板) 17% モルタル (リシン モザイクタイル 仕上げ) 3 % (下地コングリート) 4 %	一重回り縁 (中) (目透し二重) 21% (目透し一重) 36% (下地板張) 15% ロア (中) 18% 軟質繊維板 (化粧板) 17% モザイクタイル (下地コングリート) 4 %	畳 (中) フローリング張 15% 軟質クッションフ ロア (中) 18% クリンカータイル 3 % モザイクタイル (下地コングリート) 4 %	電鈴設備 (トランス式) 流し台 (ステンレス張) 排気扇設備 (径30cm)	109,090 円
石川県 (金沢市) 113.02 m ²	日本瓦(中) モルタル (リシン仕 上げ)(中) 断熱材(加) 集成材(桧)	桧 (12cm) (中) 11% 合成樹脂壁紙 (下地合板) (並) 18% 大壁造 (10.5 cm) (並下) 12% 米桟 (10.5 cm) (並) 14% プリント合板 5 % (上) 19% 角タイル (並) 7 % 大壁造 (10.5 cm) ラワン合板 34%	繊維壁(砂状のもの) (上) 37% 合成樹脂壁紙 (下地合板) (並) 18% 布貼 (下地合板) (並下) 20% 布貼 (並) 12% 合成樹脂壁紙 (並) 22% 割竹すのこ天井 3 %	二重回り縁 (並) (竿縁猪頬) 23% 一重回り縁 (中) (竿縁猪頬) (並下) (竿縁角) 20% 布貼 (並) 12% 合成樹脂壁紙 (並) 7 % ラワン合板 9 % (中) 22% 割竹すのこ天井 3 %	畳 (中) 軟質クッションフ ロア (中) 11% 单板張合板 26% 小口二丁挂タイル 3 % モザイクタイル 4 % ラワン合板 9 % (中) 22% 割竹すのこ天井 3 %	電鈴設備 排気扇設備	108,800 円

都道府県 (指定市)	屋根	外壁	柱	内壁	天井	床	建築設備	建築設備 1.0倍当たり
福井県 (福井市) 149.58 m ²	日本瓦(中) (リシン仕 上げ)(中)	モルタル (杉(中) (13.5 cm))	京壁 (13.5 cm) 角タイル(並)	46% 6%	二重回り縁(並) (竿縁猿頭) 一重回り縁(中) (竿縁猿頭) (並)(竿縁角)	2% 6% 16% 3% (さくら) (なら) (ぶな)	38% フローリング張 (ボリエスチル製)	110,000 円
	小口二丁掛 タイル5 %	95 % 杉 (12 cm)	合成樹脂壁紙 (下地合板)	15%	(竿縁猿頭) (並)(竿縁角)	1 %		
	(上) 25 %	(中) 25 %	合成樹脂被覆合板	(中) 16 %	舟底天井(並)	20 %	リノタイル (下地板張)	リノリューム 8 %
	(中) 60 %	ラワン合板 プリント合板19 %	5 %	7 %	リノリューム (下地板張)	7 %		
		ラワン合板 プリント合板19 %	8 %	8 %	ラワン合板 プリント合板	8 %	1 % 鉄平石貼(下地コ ンクリート) 3 %	
			(中) 2 %	2 %	軟質繊維板 (化粧板)	18 %	モザイクタイル (下地コンクリート) 3 %	
				18 %	合成樹脂 (塩化ビ ニール)	3 %	ラワン合板 9 %	
				18 %	合成樹脂壁紙 (中)	6 %	単板張合板 18 %	
				(並)	布貼(並)	10 %		
						7 %		
山梨県 (甲府市)	日本瓦 (釉薬)	モルタル 桧(中)	繊維壁(砂状のもの)	一重回り縁(中)	22 %	浴槽(ステンレス製)	87,337 円	

都道府県 (指定市)	屋根 柱	外壁	内壁	天井	床	建築設備	建築価額 1.0 m ² 当たり	
121.98 m ²	(リ)シソ仕上げ)(中) 97% 小口二丁掛 タイル3% 米梅 (10.5 cm) (中) 70%	(12 cm) 10% 20% 单板張合板 モルタル(こて仕 上げ) ラワン合板	(特) (繊維状)(中) 5% 3% 石膏ボード 1.5% 6%	(竿縁猿類) 半硬質繊維板 (普通板) 布貼(中) モルタル(こて仕 上げ) 合成樹脂壁紙 (下地合板) (中) 角タイル (並)	31% 16% 3% 16% 30% モルタル(こて仕 上げ) 3% 6% 1.5%	フローリング張 (ぶな) モザイクタイル (下地合板) (下地コングリート) 軟質クッションフ ロア(中) (下地板張) クリンカータイル 3% じゅうたん (下地板張) ラワン合板	87,337 円	
長野県 (長野市) 108.78 m ²	日本瓦 (釉薬)	杉(上) (リ)シソ仕上げ)(中) 96% 小口二丁掛け タイル5% 断熱材(加)	(12 cm) 35% (10.5 cm) 20% モルタル(中) (10.5 cm) 45%	繊維壁(下地合板) (砂状のもの)(上) (繊維状のもの) プリント合板20% 合成樹脂壁紙 (下地合板) (中) 石膏ボード(化粧板) (目地棒あり)10%	二重回り縁 (目透し) 一重回り縁 (目透し) 合成樹脂壁紙 (中) 軟質繊維板 (化粧板) 半硬質繊維板 (吸音板)	18% (並) 27% 10% 10% 11% 20% 10%	電鈴設備(電池式) 浴槽(はうろう) 排気扇設備 (径30cm)	102,777 円

都道府県 (指定市)	屋根 外壁	柱	内壁	天井	床	建築設備	建築価額 1.0 m ² 当たり
岐阜県 (岐阜市) 96.68 m ²	日本瓦 (釉薬)	モルタル (リシン仕 上げ)(上)	繊維壁(綿状のもの) (下地合板) 30% プリント合板40% 合成樹脂壁紙 (化粧板)	打上天井(桧) (中) 31% 軟質繊維板 (化粧板) 44% 布貼(中) 15% ラワン合板 8% モルタル モルタル (リシン仕上げ) 2%	量(中) 30% (なら) 40% 軟質クッションフ ロア(中) 13% ラワン合板 10% モザイクタイル (下地コングリート) クリンカータイル 3%	電鉢設備(電池式) 浴槽 (ステンレス製) 排気扇設備 (径30cm)	98,312 円
静岡県 (静岡市) 103 m ²	日本瓦(中)	リシン仕 上げ)(中) 断熱材(加)	繊維壁(綿状のもの) (下地合板) 34% 布貼(下地合板) (並) 26% ラワン合板 18%	合成樹脂板(塩化 ビニール) 3% 布貼(並) 32% 二重回り縁(竿縁 猿頬)(並下) 23%	量(中) 33% 軟質クッションフ ロア(中) 18% 縁甲板張 (中) 17%	電鉢設備 浴槽(ほうろう製) 排気扇設備 (径25cm)	106,796 円

都道府県 (指定市)	屋根	外壁	柱	内壁	天井	床	建築設備	建築価額 1.0 m ² 当たり
愛知県 (名古屋市) 115.36 m ²			杉(中) (10.5 cm) 40%	合成樹脂壁紙 (下地合板) (並)	一重回り縁 (竿縁 角)(並) 16%	モザイクパーチェット (なら) 12%		
			角タイル	6 %	合成樹脂壁紙 (並) ラワン合板 丸竹すのこ 3 %	ラワン合板 クリンカータイル モザイクタイル 3 %		

都道府県 (指定市)	屋根	外壁	柱	内壁	天井	床	建築設備	建築面積 1.0 m ² 当たり
三重県 (津市) 62.93m ²	スレート葺 (着色板)	モルタル (リシン仕 上げ)	桧 (12cm)	繊維壁(砂状のもの) (下地合板) 18%	半硬質繊維板 (吸音板)	じゅうたん(中) (下地板張) 27%	電給設備(電池式) 浴槽	109,000円
	(中) 40%	(中) 10%	(上) 20%	プリント合板17% 角タイル(並)	(普通板) 18%	単板張合板 30%	(ボリエスチル張) 排気扇設備	
	着色亜鉛 鉄板成型 板(裏板 なし) 60%	大壁造 (10.5cm)	3%	プリント合板 (上) 18%	軟質クッションフ ロア(中)	ロア(中)	(径30cm)	
		70%	(並)	合成樹脂壁紙 板) (目地棒あり) 10%	石膏ボード (吸音板) 10%	(下地板張) 4%	流し台 (ステンレス張)	
				石膏ボード(化粧 板) 10%	ラワン合板 7%	(下地コングリート) 2%	洗面台(陶器製) 淨化槽	
				(リブ状)	塩化ビニール ラワン合板 8%	フローリング張 量(中) 15%	(アピトン) 6%	(5人槽)
						ラワン合板 7%	モザイクタイル (下地コングリート) 3%	
						モザイクタイル (下地コングリート) 3%	クリンカータイル (下地コングリート) 3%	
						モルタル(下地コ ンクリート) 3%		
滋賀県 (大津市) 102.51m ²	日本瓦 (釉薬)	モルタル (リシン仕 上げ) (中)	桧(中) (12cm)	角タイル(並) 4% モルタルリシン仕 上げ 17%	打上天井(桧板) (下) 31% ラワン合板 7%	畳(中) 31% モザイクパネル ラワン合板 7%	浴槽 (ステンレス製) モザイクパネル ラワン合板 7%	107,306円

都道府県 (指定市)	屋根 外壁	柱	内壁	天井	床	建築設備	建築価額 1.0 m ² 当たり
京都府 (京都市) 112.85 m ²	スレート葺 (着色板)	モルタル (色吹付仕 上げ)	(10.5 cm) 35% (中) (10.5 cm) 48%	布貼 (下地合板) (並) ラワン合板 合成樹脂壁紙 (下地合板) 繊維壁 (下地合板) (砂状のもの) (中)	合成樹脂壁紙 (並) メラミン 石膏ボード (下地合板) 49% 繊維壁 (下地合板) (砂状のもの) (中)	軟質クッションフ ロア (下地合板) 2% モザイクタイル (下地コングリート) 2% クリンカータイル (下地コングリート) 2% 角タイル (下地コ ンクリート) 2%	浄化槽 (7.5人槽)
						一重回り縁 (並) (竿縁角) 30% 布貼 (下地合板) (並) 合成樹脂壁紙 (下地合板) 20% 桧 (上) (10.5 cm) 20% 集成材 (桧) (上) (10.5 cm) 20% 桧 (並) (10.5 cm) 60%	浴槽 (はうろう製) 159,000 円 量 (中) 30% 単板張合板 20% 軟質クッションフ ロア (中) 20% じゅうたん (中) 30% (下地板張) 30% (径20 cm)

都道府県 (指定市)	屋根	外壁	柱	内壁	天井	床	建築設備	建築価額 1.0 m ² 当たり
大阪府 (大阪市) 119.35 m ²	日本瓦 (釉薬)	モルタル (リシン仕 上げ)	桧(上) (12cm)	繊維壁(砂状のもの) (上)	合成樹脂壁紙 (中)	畳(中)	流し台 (ステンレス張)	121,943円
		モルタル (中)	11%	合成樹脂壁紙 (下地合板)	単板張合板 ラワン合板	45% 33%	モザイクパーケット (なら)	44%
	断熱材(加)	集成材(桧) (上)		(中)	プリント合板 (10.5 cm)	10%	ラワン合板 軟質クッションフ ロア(中)	10%
					プリント合板15% 布貼(下地合板)	5%	ロア(中) (下地板張)	4%
					(中)	5%	岩綿繊維板 合成樹脂板(塩化 ビニール・リブ状)	5%
					角タイル(上)	2%	モザイクタイル (下地コングリート)	4%
					(10.5 cm)	8%	クリンカータイル	4%
							縁甲板張(中)	3%
							3%	3%
兵庫県 (神戸市) 118.65 m ²	洋風瓦(特)	モルタル 樹脂入 モルタル 吹付(加)	集成材 (桧)(中) (10.5 cm)	合成樹脂壁紙 (下地合板)	舟底天井(並下)	クリンカータイル	電鉢設備 (トランス式)	144,100円
				(中)	20%	2%		
				角タイル(並)	モザイクタイル	2%		
					合板張合板 (下地板張)	2%		
					軟質クッションフ ロア(中)	2%		
					ラワン合板 (中)	60%		
					繊維壁(砂状のもの)	5%		
					70%	ロア(中)		
						20%		
						ラワン合板 10%		
							单板張合板 じゅうたん(中)	35%
							(下地板張)	20%

都道府県 (指定市)	屋根	外壁	柱	内壁	天井	床	建築設備	建築価額 1.0 m ² 当たり
奈良県 (奈良市) 106.81 m ²	日本瓦 (釉薬)	モルタル (りしん仕 上げ)(上) 95%	桧(並) (12cm) 集成材	角タイル(並) 3% モルタル(りしん 仕上げ) 2%	一重回り縁 (中) 20% 軟質繊維板	量(中) 20% ラワン合板	電鈴設備(電池式) 浴槽(はうろう製) 排気扇設備 (径20cm) 淨化槽 (5人槽)	99,824円
和歌山県 (和歌山市) 82.94 m ²	日本瓦(上)	モルタル (色吹付仕 上げ)	桧 (10.5 cm) 集成材 (桧)(中) (10.5 cm) 掛タイル 5%	モルタル(化粧 板)(目地棒なし) 石膏ボード 43% プリント合板45% (10.5 cm) (下地合板) (上)30% 合成樹脂壁紙 (下地合板) (中)16%	モザイクパーチェット (さくら) 10% フローリング張 (なら) 7% 吸音板 モルタル(りしん 仕上げ) 3% 合成樹脂壁紙 (中)11% 8%	モザイクパーチェット (なら・ぶな) 25% フローリング張 (なら) 13% 軟質クッションフ ロア(中) 2% モザイクタイル (下地コングリート) 8%	浴槽 じゅうたん(中) 5% モザイクタイル 5%	138,650円

都道府県 (指定市)	屋根	外壁	柱	内壁	天井	床	建築設備	建築価額 1.0cm当たり
鳥取県 (鳥取市) 103.95 m ²	日本瓦 (並) 50% (りしん仕 上げ) 着色亜鉛 鐵板・瓦 棒 (長尺も の) 50% 断熱材(加)	モルタル （中） （12cm） 15% （綿状のもの） （並） 30% （10.5cm） （上） 着色亜鉛 鐵板成型 板（裏板 なし） （並）70% 大壁造 断熱材(加) （10.5cm） 45%	桧（中） （12cm） 15% （10.5cm） （上） 着色亜鉛 鐵板（加） 板（裏板 なし） （並）70% 大壁造 断熱材(加) （10.5cm） 45%	繊維壁 （繊維状の もの）（中） 25% （綿状のもの） （並） 25% （普通板） プリント合板 30% 石膏ボード （普通版） （中） 30% ラワン合板 10% 大壁造 断熱材(加) （10.5cm） 45%	塩化ビニール 5% 一重回り縁 （中） 55% 軟質繊維板 （普通板） 半硬質繊維板 （吸音板） （普通版） ラワン合板 10% 大壁造 断熱材(加) （10.5cm） 45%	量（中） 45% 単板張合板 30% フローリング張 （ラワン・アピトン） （ステンレス張） 排気扇設備 （径20cm） 淨化槽 ラワン合板 10% 大壁造 断熱材(加) （10.5cm） 45%	浴槽 (ボリエスチル製) 流し台 (ステンレス張) 排氣扇設備 （径20cm） 淨化槽 ラワン合板 10% 大壁造 断熱材(加) （10.5cm） 45%	102,852 円
島根県 (松江市) 99.61 m ²	日本瓦 (釉薬)	モルタル （中） （10cm） 48% （上） 大壁造 （10cm） 52%	杉 （砂状のもの） （中） （10cm） 28% プリント合板 8% 布貼（下地合板） （並） 21% 合成樹脂壁紙 （下地合板） （並） 25%	繊維壁 （下地合板） （砂状のもの） （中） （10cm） 28% プリント合板 8% 布貼（下地合板） （並） 21% 合成樹脂壁紙 （下地合板） （並） モルタル （りしん仕 上げ）3% 角タイル（上）4% ラワン合板 8%	二重回り縁（並下） （中） 13% 一重回り縁 （竿縁角）（並） 2% （並下） 11% （目透し）（並下） 14% 石膏ボード （吸音板） 11% 軟質繊維板 （化粧板） 13% モルタル （りしん仕 上げ）3% 角タイル（上）4% ラワン合板 8%	置（中） 33% フローリング張 （なら） 5% 単板張合板 12% 軟質クッショフ （下地板張） ロア（下地板張） （中） 13% （下地板張） （中） 13% （並） 10% モザイクタイル （下地板張） 4%	電鈴設備（電池式） 浴槽（はうろう製） 流し台 (ステンレス張) 洗面台（陶器製） 排氣扇設備 （径20cm） （径25cm） じゅうたん （下地板張） （中） 13% （並） 10% モザイクタイル （下地板張） 4%	105,124 円

都道府県 (指定市)	屋根	外壁	柱	内壁	天井	床	建築設備	建築価額 1.0 cm当たり
岡山県 (岡山市) 111.78 m ²	モルタル (リシン仕 上げ)	桧 (上) (12cm)	角タイル (上) 3 % 布貼 (下地合板) (中) 1 %	一重回り縁 (中) 10 % (並下) 44 %	クリンカータイル 合成樹脂壁紙 (並) 23 % モルタル (下地コ ラフン合板 6 %	浴槽 (ほうろう製) 浄化槽 (7.5人槽)	94,121円	
日本瓦 (釉薬) 111.78 m ²	モルタル (リシン仕 上げ)	桧 (上) (10.5 cm)	角タイル (上) 3 % 布貼 (下地合板) (中) 1 %	一重回り縁 (中) 10 % (並下) 44 %	クリンカータイル 合成樹脂壁紙 (下地合板) (並) 23 % モルタル (下地コ ラフン合板 6 %	浴槽 (中) 22 % 綠甲板張 (中) 17 %	94,121円	
広島県 (広島市) 116.74 m ²	モルタル (リシン仕 上げ)	桧 (10.5 cm)	角タイル (上) 3 % 布貼 (下地合板) (中) 12 %	一重回り縁 (中) 10 % (並下) 44 %	クリンカータイル 合成樹脂壁紙 (下地合板) (並) 23 % モルタル (下地コ ラフン合板 6 %	浴槽 (中) 22 % 綠甲板張 (中) 17 %	94,121円	

都道府県 (指定市)	屋根	外壁	柱	内壁	天井	床	建築設備	建築価額 1.0 m ² 当たり
山口県 (山口市) 87.77 m ²	日本瓦 (糊裏)	堅羽目 (並下)	米梅 (10cm)	石綿スレート (化粧板) 9 % 合成樹脂壁 (下地合板) (中) 10 % 角タイル (並) 4 % 塗装合板 プリント合板 ラワン合板	布貼(中) 11 % モルタル(リシン 仕上げ) 3 % 石膏ボード (吸音板) 11 % ラワン合板 8 % 12 % プリント合板 18 % ラワン合板 18 %	(並) 28 % モザイクタイル (下地板張) 2 % ラワン合板 13 % 軟質グッショント ロア(下地板張) (中) 13 % 角タイル(下地コ ンクリート) 5 %	流し台 (ステンレス張)	120,000 円
徳島県 (徳島市)	洋風瓦(中)	モルタル (リシン仕	米梅 (10.5 cm)	角タイル (並)	12 %	一重回り縁(中) 縁甲板張(中)	34 % 3 %	電鈴設備 (電池式) 浴槽 (ボリエスチル製)
								排気扇設備 (径20cm)

都道府県 (指定市)	屋根 外壁	柱	内壁	天井	床	建築設備	建築価額 1.0 m ² 当たり
119.28 m ²	上げ)(中) (上) 50% (中) 30% (下) 20%	ラワン合板 プリント合板14% 合成樹脂壁紙 (下地合板) 31%	ラワン合板 19% 塩化ビニール4% 合成樹脂壁紙 (中) 53%	縁甲板張 (中) 軟質クッションフロア (中) ラワン合板 9% 単板張合板 18% (モザイクタイル (下地コングリート) クリンカータイル 2%	28% 流し台 (ステンレス張) 浄化槽 (5人槽) 浴槽 (ほうろう製)	排気扇設備 (径30cm)	
香川県 (高松市) 111.45 m ²	モルタル (リシン仕 上げ)(中) (上) 80% 着色亜鉛 鉄板成型 (裏板なし) 15% 小口二丁 掛タイル 5%	米梅 (10.5 cm) 砂壁 プリント合板10% 繊維壁 (繊維状の もの) (並) 10% 石膏ボード (化粧板) (目地棒 あり) 15% 角タイル 5%	打上天井 (桧板) (中) 50% 石膏ボード (吸音板) 15% 合成樹脂壁紙 (中) 10% プリント合板20% バシリブ 5%	量 (中) 單板張合板 クリンカータイル モザイクタイル (下地コングリート) プリント合板25%	35% 30% 5% モザイクタイル (下地コングリート) 5% 25%	流し台 (ステンレス張) 排気扇設備 (径30cm) 浴槽 (ステンレス製) 浄化槽 (5人槽)	94,000 円

都道府県 (指定市)	屋根	外壁	柱	内壁	天井	床	建築設備	建築価額 1.0 m ² 当たり
愛媛県 (松山市) 91.07 m ²	スレート葺 (厚型スレ ート) (色付)	モルタル (リシン仕 上げ)	杉 (中) 82% (中) 30% 堅羽目 (中) 70%	繊維壁 (繊維状の もの) (中) 15% (下地合板) (繊維状のもの) (中) 45% プリント合板13% 合成樹脂壁紙 (中) 6% 角タイル 3% ラン合板 18%	二重回り縁 (中) 12% 一重回り縁 (中) 59% 石綿スレート (吸音板) 石膏ボード (普通板) ラワン合板 10%	置 (中) 軟質クッションフ ロア (下地板張) プリント合板12% 縁甲板張 (中) モザイクタイル (下地板張) モルタル (下地コ ンクリート) 3% ラワン合板 5%	電鈴設備 (電池式) 浴槽 (ステンレス製) 排気扇設備 (径30cm) 淨化槽 (7.5人槽) モザイクタイル (下地板張) 4% モルタル (下地コ ンクリート) 3% ラワン合板 5%	90,909円
高知県 (高知市) 113.48 m ²	日本瓦(中) 87% スレート葺 (着色板)	モルタル 色吹付仕 上げ	米梅 (10.5 cm) (中) 30% (並) 大壁造 (10.5 cm) 45%	角タイル (並) 9% 合成樹脂壁紙 (下地合板) (中) 10% 合成樹脂被覆合板 (中) 23% 繊維壁(砂状のもの) (中) 38% ラン合板 20%	一重回り縁 (中) 45% 石膏ボード (普通板) (吸音板) 合成樹脂壁紙 (中) 26% 塩化ビニール (リブ状) ラワン合板 9% 油性ペイント(加)	置 (中) 縁甲板張 (中) 8% モザイクパーチェット (さくら) 37% 角タイル (下地コ ンクリート) 3% モザイクタイル (下地板張) 2% モザイクタイル (下地コンクリート) ラワン合板 9%	浴槽 (ほうろう製) 流し台 (ステンレス製) 排気扇設備 (径30cm) 淨化槽 (5人槽) 電鈴設備 (トランスマ式)	103,000円

都道府県 (指定市)	屋根	外壁	柱	内壁	天井	床	建築設備	建築価額 1.0 cm当たり
福岡県 (福岡市) 99.99 m ²	セメント瓦 (色付)	モルタル (色吹付仕 上げ)	桧 (10.5 cm)	アリント合板10% 角タイル(上)	一重回り縁 70%	畳(中) 40%	電鈴設備(電池式) 浴槽	108,730 円
			(中) 35% (並) 35%	5% 繊維壁 (下地合板) (綿状のもの)	ラワン合板 10%	プリント合板20% クリンカータイル (吸音板) 20%	(ステンレス製) 排気扇設備 (径30cm) 5%	
			杉 (10.5 cm) (中) 30% (中)	(並) (砂状のもの) 75%	じゅうたん(並) (下地合板) 10%	じゅうたん(並) 軟質クッションフ ロア(下地板張) (中) 15%		
佐賀県 (佐賀市) 118.86 m ²	セメント瓦 (静電焼付)	モルタル (色吹付)	杉 (12cm)	布貼(下地合板) (中) 15% 繊維壁(砂状のもの)	一重回り縁 (上) 11%	畳(中) 27%	電鈴設備(電池式) 浴槽	119,801 円
			(上) 10% (中) 15% 小口二丁 掛タイル (10.5 cm) 10% 断熱材(加)	(中) 32% プリント合板31% 角タイル(並) 4% プラスター 1% 合成樹脂壁紙 (10.5 cm) 50%	合成樹脂壁紙 (中) 14% 布貼(中) 15% バスリブ (0.8 mm厚) 2% 合成樹脂壁紙 (下地合板) (中) 1% 石膏ボード (化粧板) (目地棒なし) 8%	フローリング張 (ぶな) 14% モルタル(下地コ ンクリート) 1% モザイクタイル (下地コンクリート) 2% 石膏ボード (吸音板) 軟質繊維板 (化粧板) 19% 8%	(ステンレス製) 排気扇設備 (径20cm) (径30cm) 杉板張(並) 角タイル(下地板 張) 1%	

都道府県 (指定市)	屋根	外壁	柱	内壁	天井	床	建築設備	建築価額 1.0 m ² 当たり
長崎県 (長崎市) 119.30 m ²				ラワン合板 8%	ラワン合板 8%	(下地コシクリート) 3% じゅうたん(中) 15% 軟質クッションフロア(下地板張) (中) 11%		
セメント瓦 (リシン仕上げ) (中)	モルタル (12cm) (中)	松(中) (10.5 cm) (中)	繊維壁 もの)(中) 合成樹脂壁紙 (並)	二重回り縁(並) 8% 一重回り縁(中) 61%	ラワン合板 8% 単板張合板 45%	電鈴設備 (標示式) 浴槽 (ステンレス製)	106,000円	
セメント瓦 (色付) 92.73 m ²	モルタル (リシン仕上げ) (中)	杉(中) (10.5 cm) (中)	繊維壁 もの)(上) 合成樹脂壁紙 (並)	二重回り縁(並) 8% 一重回り縁(中) 61%	ラワン合板 8% 石膏ボード 8% ラワン合板 8% 石膏スター ^ド (吸音板) 10.5 cm (化粧板) 角タイル(並)	軟質クッションフロア 8% 8% 8% 角タイル(下地コシクリート) 3% モザイクタイル (普通板) 4% 合成樹脂壁紙 8% 4%	電鈴設備 (電池式) 浴槽 (ステンレス製) 排気扇設備 (径30cm)	98,000円

都道府県 (指定市)	屋根 外壁	柱	内壁	天井	床	建築設備	建築価額 1.0 m ² 当たり
大分県 (大分市) 111.00 m ²		(中) 60%	合成樹脂壁紙 (下地合板) (並) 25%	石綿スレート (フレキシブル板) 角タイル(並) ラワン合板 5%	モザイクタイル (下地コンクリート) クリンカータイル ラワン合板 2%		
			角タイル(並) 合成樹脂壁紙 (下地合板) (中) 63%	一重回り縁(中) ラワン合板 7%	置(中) 軟質クリップ ロア(下地板張) (中) 11%	電鈴設備 排気扇設備 (径15cm) (レンジードファン)	78,828円
			米桟 (10.5 cm) (中) 11%	軟質繊維板 (化粧板) ラワン合板 7%	モザイクタイル (下地コンクリート) (中) 11%	浄化槽 (6人槽)	
			大壁造 繊維壁(砂状のもの) (10.5 cm) 67%	石膏ボード (吸音板) 合成樹脂壁紙 (中) 19%	浴槽(はうろう製) クリンカータイル (中) 52%	浴槽(はうろう製) 3%	
			モルタル (色吹付仕 上げ)	石綿スレート (化粧板) モルタル(リシン 仕上げ)	ラワン合板 13% 単板張合板 7% じゅうたん(下地 板張)(下) 46%		
				石綿スレート (普通板) 油性ペイント(加)			
宮崎県 (宮崎市) 110.86 m ²	日本瓦(中) モルタル 仕上げ	杉 (10.5 cm) (上) 20%	角タイル(並) 10%	二重回り縁(並) 15%	置(中) 15% フローリング張 (桧) 60%	電鈴設備 (電池式)	94,000円

都道府県 (指定市)	屋根	外壁	柱	内壁	天井	床	建築設備	建築価額 1.0 m ² 当たり
(1.8 cm厚) 15% 樹脂入 モルタル 吹付(加) フレキシ ブル板 80% 小口二丁 掛タイル 5%	大壁造 (10.5 cm) 80%	モルタル(こて 仕上げ) 油性ペイント(加) 繊維壁 プリント合板 ラワン合板 ラワン合板 フレキシブル板 合成樹脂壁紙 合成樹脂壁紙 25%	軟質繊維板 化粧板 ラワン合板 石膏ボード 吸音板 布貼(並) 合成樹脂壁紙 石綿スレート (普通板) 酒精ペイント(加)	モザイクタイル (下地コンクリート) 5% ラワン合板 15% 单板張合板 15% (5人槽)	浴槽 (ステンレス製) 排気扇設備 (径20cm) 浄化槽			
セメント瓦 (鹿児島市) (色付) 114.32 m ² 97%	杉 (10.5 cm) (特) 上昇) (中) 3% モルタル 刷毛引 46%	纖維壁(砂状のもの) (上) 9% (中) 20% (上) 23% ラワン合板 合成樹脂壁紙 (下地合板) 角タイル (並) 9%	一重回り縁 (並) 19% (並下) 26% プリント合板 26% ラワン合板 23% 合成樹脂壁紙 (化粧板) 11% モザイクタイル (下地板張) 1% 合成樹脂壁紙 (下地コンクリート) 31% 塩化ビニール系 リブ状板 2%	畳(上) (中) 19% (中) 26% 单板張合板 11% ラワン合板 14% モザイクタイル (下地板張) 1% (下地コンクリート) 31% 3% ロア(下地板張) (中) 3%	電鈴設備 (電池式) 浴槽 (ステンレス製) 流し台 (ステンレス) 排気扇設備 (径50cm) 浄化槽 (5人槽)			90,888円

都道府県 (指定市)	屋根	外壁	柱	内壁	天井	床	建築設備	建築価額 1.0 m ² 当たり
沖縄県 (那覇市) 143.22 m ²	セメント瓦 (色付)	木片セメント板 88% コンクリートブロック (15cm厚) 12% 合成樹脂系 ペイント (加)	大壁造 (12cm)	プリント合板55% ラワン合板 23% 角タイル(並) 14%	一重回り縁 (中) 杉板張(中) ラワン合板 9% 半硬質繊維板 (吸音板) 64% 合成樹脂壁紙 (下地合板) (並) 8%	畳(中) 30% 杉板張(中) 9% (なら) 64% 塩化ビニール板 7%	電気設備 (電池式) 浴槽 フローリング張 (ボリエスチル製) 流し台 (ステンレス張) モザイクタイル (下地コングリート) 8%	102,490 円

2. 主要建設材料の卸売物価指數

(50年 = 100)

品目	52年1月					53年1月					54年1月					55年1月					56年1月					57年1月							
	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E			
国産丸太類	108.6	99.5	107.9	137.8	124.7	0.92	0.99	1.27	1.15	0.9	110.1	116.1	122.7	128.0	0.99	1.05	1.11	1.15	1.15	1.11	1.15	1.11	1.15	1.15	1.15	1.15	1.15	1.15	1.15	1.15	1.15		
輸入丸太類	123.6	97.8	120.9	197.9	148.4	0.79	0.98	1.60	1.20	<	112.4	112.7	128.9	131.9	133.3	1.00	1.15	1.17	1.19	1.19	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	
タフティトカーベット	116.3	114.7	115.5	129.8	147.3	0.99	0.99	1.17	1.27	金網	109.6	111.3	118.8	127.7	138.9	1.02	1.08	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	
角材	98.7	96.4	92.6	100.3	98.0	0.94	0.94	1.02	1.04	プラスチック板	112.9	111.6	106.8	128.7	133.1	0.99	0.95	1.14	1.14	1.14	1.14	1.14	1.14	1.14	1.14	1.14	1.14	1.14	1.14	1.14	1.14	1.14	1.14
ひき割材	112.5	97.1	114.7	150.5	116.6	0.86	1.02	1.34	1.04	プラスチックシート	105.3	107.6	103.1	114.2	118.7	1.02	0.98	1.08	1.08	1.08	1.08	1.08	1.08	1.08	1.08	1.08	1.08	1.08	1.08	1.08	1.08	1.08	
板	114.1	106.4	121.9	162.2	125.5	0.93	1.07	1.42	1.10	プラスチック化粧板	110.3	107.6	104.6	116.5	139.4	0.98	0.95	1.06	1.06	1.06	1.06	1.06	1.06	1.06	1.06	1.06	1.06	1.06	1.06	1.06	1.06	1.06	
普通合板	121.7	105.4	120.4	179.2	152.1	0.87	0.99	1.47	1.25	プラスチックタイル	111.4	112.7	112.6	123.3	130.0	1.01	1.01	1.11	1.11	1.11	1.11	1.11	1.11	1.11	1.11	1.11	1.11	1.11	1.11	1.11	1.11	1.11	
特殊合板	128.7	118.3	139.5	191.0	142.8	0.92	1.08	1.48	1.11	プラスチック発泡製品	101.4	97.4	94.3	116.3	121.4	0.96	0.93	1.15	1.15	1.15	1.15	1.15	1.15	1.15	1.15	1.15	1.15	1.15	1.15	1.15	1.15	1.15	
フローリングボード	113.0	115.1	118.0	164.7	158.9	1.02	1.46	1.46	1.41	油性塗料	93.3	87.2	102.7	114.3	1.00	0.93	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10		
合板フロアード	130.7	138.4	152.6	208.3	202.4	1.06	1.17	1.59	1.55	ラッカーカー	110.4	110.4	110.4	118.6	130.0	1.00	1.00	1.07	1.07	1.07	1.07	1.07	1.07	1.07	1.07	1.07	1.07	1.07	1.07	1.07	1.07	1.07	
パーティクルボード	109.4	106.0	123.7	145.7	138.6	0.97	1.13	1.33	1.27	合成樹脂塗料	100.4	100.4	100.3	100.3	125.6	1.00	1.00	1.15	1.15	1.15	1.15	1.15	1.15	1.15	1.15	1.15	1.15	1.15	1.15	1.15	1.15	1.15	
ファイバーボード	112.2	103.9	101.6	148.3	156.3	0.93	0.91	1.32	1.39	合成ゴム	110.0	108.3	103.6	134.8	158.6	0.98	0.94	1.23	1.23	1.23	1.23	1.23	1.23	1.23	1.23	1.23	1.23	1.23	1.23	1.23	1.23	1.23	1.23
木製ドア	105.8	103.2	104.4	113.9	127.3	0.97	0.99	1.08	1.20	アルミドア	112.1	127.2	116.5	217.5	283.1	1.13	1.04	1.94	1.94	1.94	1.94	1.94	1.94	1.94	1.94	1.94	1.94	1.94	1.94	1.94	1.94	1.94	
木製戸	123.5	121.5	121.5	160.0	170.3	0.98	0.98	1.30	1.38	普通板ガラス	115.1	115.1	117.7	143.2	163.9	1.00	1.02	1.24	1.24	1.24	1.24	1.24	1.24	1.24	1.24	1.24	1.24	1.24	1.24	1.24	1.24	1.24	
木製戸	144.4	141.6	144.5	219.1	241.4	0.98	1.00	1.52	1.67	型板ガラス	124.6	124.6	130.6	141.4	169.1	1.00	1.05	1.13	1.13	1.13	1.13	1.13	1.13	1.13	1.13	1.13	1.13	1.13	1.13	1.13	1.13	1.13	
木製戸	130.5	128.1	129.6	188.7	199.5	0.98	0.99	1.45	1.53	木がき板ガラス	102.3	102.3	102.3	102.3	105.4	1.00	1.00	1.03	1.03	1.03	1.03	1.03	1.03	1.03	1.03	1.03	1.03	1.03	1.03	1.03	1.03	1.03	
木製子	135.3	135.3	140.1	184.9	191.3	0.94	0.97	1.28	1.33	ガラス短維製品	128.4	124.8	141.9	142.7	161.8	1.00	1.11	1.11	1.11	1.11	1.11	1.11	1.11	1.11	1.11	1.11	1.11	1.11	1.11	1.11	1.11	1.11	
木製障壁	114.3	109.8	115.1	151.9	160.2	0.96	1.01	1.33	1.40	セメントガラス	107.6	115.6	120.1	138.6	174.2	1.07	1.12	1.29	1.29	1.29	1.29	1.29	1.29	1.29	1.29	1.29	1.29	1.29	1.29	1.29	1.29	1.29	
アスファルト巻工紙	99.3	96.8	90.5	114.3	111.8	0.97	0.91	1.15	1.13	生コングリート	105.4	128.1	137.7	154.5	172.5	1.22	1.31	1.47	1.47	1.47	1.47	1.47	1.47	1.47	1.47	1.47	1.47	1.47	1.47	1.47	1.47	1.47	1.47
軽量形鋼	125.7	122.0	149.8	151.6	149.1	0.97	1.19	1.21	1.19	石綿セメント板	103.2	103.2	108.7	113.8	121.0	1.00	1.05	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	
鉛板	98.8	97.5	117.6	139.0	112.2	0.99	1.19	1.41	1.14	波形石綿スレート	102.8	102.8	108.0	115.4	127.6	1.00	1.05	1.12	1.24	1.24	1.24	1.24	1.24	1.24	1.24	1.24	1.24	1.24	1.24	1.24	1.24	1.24	
亜銅系表面処理鋼板	125.2	134.9	134.7	134.7	151.2	1.08	1.08	1.21	1.21	厚形スレート	109.6	114.1	147.8	171.0	192.4	1.04	1.04	1.13	1.13	1.13	1.13	1.13	1.13	1.13	1.13	1.13	1.13	1.13	1.13	1.13	1.13	1.13	
ステンレス鋼板	119.6	126.0	125.4	128.2	143.4	1.05	1.05	1.07	1.20	軽量気泡コングリート板	108.6	110.4	107.8	114.5	123.3	1.02	0.99	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	1.05	
アルミニウム板	110.6	90.8	95.8	142.2	115.2	0.82	0.87	1.29	1.04	粘土がわら	103.5	102.0	110.5	122.7	122.7	0.99	0.99	1.07	1.07	1.07	1.07	1.07	1.07	1.07	1.07	1.07	1.07	1.07	1.07	1.07	1.07	1.07	
アルミニウム合金板	116.3	124.1	124.3	145.3	171.4	1.07	1.07	1.25	1.47	モザイクタイル	107.0	116.7	145.0	187.9	238.9	1.09	1.09	1.36	1.36	1.36	1.36	1.36	1.36	1.36	1.36	1.36	1.36	1.36	1.36	1.36	1.36	1.36	1.36
アルミニウムサッシ	109.2	112.5	110.5	118.9	140.1	1.03	1.01	1.09	1.28	石こうボード	75.7	71.0	95.5	112.9	110.6	0.94	1.49	1.49	1.49	1.49	1.49	1.49	1.49	1.49	1.49	1.49	1.49	1.49	1.49	1.49	1.49	1.49	1.49
アルミニウムサッシ	110.2	118.1	118.1	128.0	138.6	1.07	1.07	1.17	1.26	石墨	101.5	103.6	115.6	126.2	126.2	1.02	1.14	1.14	1.14	1.14	1.14	1.14	1.14	1.14	1.14	1.14	1.14	1.14	1.14	1.14	1.14	1.14	1.14
アルミニウムドア	113.2	114.1	111.3	117.4	130.9	1.01	0.98	1.04	1.16	砂	93.6	99.2	109.8	128.0	131.9	1.06	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	1.17	
アルミニウムドア	108.0	114.8	114.8	126.9	137.3	1.06	1.06	1.18	1.18	量表	168.3	135.0	149.0	143.3	129.8	0.80	0.85	0.85	0.85	0.85	0.85	0.85	0.85	0.85	0.85	0.85	0.85	0.85	0.85	0.85	0.85	0.85	
建具用取付具	103.6	104.2	107.0	108.6	116.5	1.01	1.03	1.05	1.12	量床	190.8	159.8	150.6	193.1	231.6	0.84	0.79	1.01	1.01	1.01	1.01	1.01	1.01	1.01	1.01	1.01	1.01	1.01	1.01	1.01	1.01	1.01	1.01

(注) 日本銀行調「昭和50年基準卸売物価指數」及び「昭和55年基準卸売物価指數」中 3. 基本分類小類別・商品群・品目指數より。

3. 建築工事職種別労務費の上昇状況

(財團法人経済調査会調)

区分	本						工					
	52年4月(A)	53年4月(B)	54年4月(C)	55年4月(D)	56年4月(E)	57年4月(F)	(B) / (A)	(C) / (A)	(D) / (A)	(E) / (A)	(F) / (A)	
大屋根	工 工 工	8,050 7,530 7,060	9,850 8,890 8,410	8,120 8,040 7,740	9,060 8,900 8,420	12,450 11,300 10,150	12,630 11,940 10,630	1.22 1.18 1.19	1.01 1.07 1.10	1.13 1.18 1.19	1.55 1.40 1.26	1.57 1.48 1.32
板左石タ	官 工 ル み た 土塗装	8,380 9,140 10,940 8,960 8,550 6,840 9,440	9,990 10,030 9,480 8,200 7,540 6,060 8,120	8,200 14,460 15,410 9,110 8,280 6,850 8,820	9,040 12,380 12,990 11,520 10,330 — 12,240	12,990 15,410 11,950 11,520 10,840 — 12,700	1.19 1.20 0.98 1.21 1.20 — 1.21	0.98 1.04 1.04 1.11 1.05 1.02 1.04	1.08 1.10 1.10 1.11 1.05 1.15 1.04	1.54 1.10 1.10 1.23 1.16 1.15 1.13	1.60 1.80 1.80 1.43 1.28 — 1.48	1.60 1.90 1.90 1.48 1.35 — 1.58
木ガ内コ	製建工具 ラス工 装工 ンクリート工	6,880 8,210 7,200 9,030 8,070 10,110 11,700 10,540 11,110 11,680 11,010 10,490	6,890 8,140 7,200 9,440 7,050 8,070 9,400 8,220 10,540 11,110 11,680 10,490	7,160 8,350 8,180 9,030 8,070 9,400 8,220 10,540 11,110 11,680 11,010 10,490	8,000 7,050 — — — — — — — — — — —	— — — — — — — — — — — — —	— — — — — — — — — — — — —	— — — — — — — — — — — — —	— — — — — — — — — — — — —	— — — — — — — — — — — — —	— — — — — 	

4. 都道府県別木造居住用建物の工事予定単価(昭和52年~56年)

(工事費予定額単位:円、指標東京:100)

都道府県	昭和52年		昭和53年		昭和54年		昭和55年		昭和56年	
	1m ² 当たり 予定額	指數								
北海道	72,542	78.5	77,229	81.0	82,722	82.3	95,770	83.9	98,937	81.4
青森県	53,788	58.2	58,071	60.9	62,582	62.2	73,198	64.1	75,911	62.5
岩手県	61,516	66.6	64,447	67.6	69,833	69.5	79,429	69.5	81,207	66.8
宮城県	65,653	71.1	69,933	73.4	75,936	75.5	88,158	77.2	92,667	76.3
秋田県	56,933	61.6	60,569	63.6	64,345	64.0	71,887	62.9	73,681	60.6
山形県	65,605	71.0	69,395	72.8	74,854	74.5	85,675	75.0	86,911	71.5
福島県	64,851	70.2	68,335	71.7	73,524	73.1	85,695	75.0	89,139	73.4
茨城県	70,724	76.6	75,156	78.9	80,023	79.6	91,809	80.4	96,441	79.4
栃木県	69,703	75.5	72,315	75.9	77,238	76.8	89,088	78.8	92,894	76.5
群馬県	69,337	75.1	73,492	77.1	78,665	78.2	92,370	80.9	95,662	78.7
埼玉県	81,096	87.8	85,352	89.6	91,558	91.1	103,800	90.9	110,352	90.8
千葉県	85,456	92.5	88,903	93.3	93,859	93.4	105,508	92.4	111,772	92.0
東京都	92,361	100.0	95,287	100.0	100,536	100.0	114,210	100.0	121,498	100.0
神奈川県	89,989	97.4	93,632	98.3	96,907	96.4	110,013	96.3	118,632	97.6
新潟県	64,231	69.5	68,140	71.8	73,714	73.3	85,558	74.9	87,780	72.2
富山県	72,325	78.3	75,812	79.6	82,752	82.3	95,671	83.8	98,818	81.3
石川県	71,915	77.9	74,928	78.6	81,379	80.9	95,115	83.3	98,149	80.8
福井県	73,184	79.2	75,461	79.2	80,997	80.6	95,371	83.5	99,146	81.6
山梨県	73,509	79.6	76,608	80.4	81,981	81.5	96,603	84.6	100,664	82.9
長野県	68,859	74.6	72,237	75.8	78,380	78.0	93,972	82.3	97,129	79.9
岐阜県	73,382	79.5	76,851	80.7	81,903	81.5	95,453	83.6	99,688	82.0
静岡県	76,199	82.5	79,664	83.6	84,529	84.1	98,680	86.4	105,093	86.5
愛知県	78,472	85.0	82,961	87.1	88,688	88.2	102,017	89.3	107,812	88.7
三重県	85,125	92.2	87,783	92.1	92,870	92.4	105,000	91.9	108,454	89.3
滋賀県	82,672	89.5	84,383	88.6	89,344	88.9	100,828	88.3	104,301	85.8
京都府	87,767	95.0	90,489	95.0	96,081	95.6	107,917	94.5	114,875	94.5
大阪府	87,834	95.1	90,165	94.6	93,978	93.5	105,809	92.6	117,392	96.6
兵庫県	86,049	93.2	89,452	93.9	93,376	92.9	104,596	91.6	111,231	91.5
奈良県	86,875	94.1	89,503	93.9	93,986	93.5	105,045	92.0	113,371	93.3
和歌山县	88,012	95.3	91,599	96.1	96,666	96.2	109,652	96.0	114,830	94.5
鳥取県	74,947	81.1	78,046	81.9	83,828	83.4	98,127	85.9	101,997	83.9
島根県	78,622	85.1	81,990	86.0	84,978	84.5	98,100	85.0	100,603	82.8
岡山県	76,937	83.3	79,789	83.7	84,740	84.3	97,222	85.1	101,740	83.7
広島県	73,546	79.6	71,874	80.7	81,610	81.2	95,000	83.2	100,639	82.8
山口県	78,383	84.9	81,753	85.8	86,452	86.0	100,205	87.7	107,718	88.7
徳島県	74,168	80.3	78,248	82.1	83,961	83.5	98,056	85.9	102,669	84.5
香川県	74,467	80.6	77,690	81.5	83,660	83.2	96,651	84.6	101,883	83.9
愛媛県	68,986	74.7	73,748	77.4	78,683	78.3	89,519	78.4	93,440	76.9
高知県	74,710	80.9	78,577	82.5	84,516	84.1	98,099	85.9	102,461	84.3
福井県	75,874	82.1	80,202	84.2	85,494	85.0	97,317	85.2	101,744	83.7
佐賀県	69,232	75.0	73,368	77.0	78,592	78.2	90,441	79.2	94,443	77.7
長崎県	69,593	75.3	73,936	77.6	78,449	78.0	89,814	78.6	93,327	76.8
熊本県	67,209	72.8	71,562	75.1	76,813	76.4	88,481	77.5	90,555	74.5
大分県	67,796	73.4	71,485	75.0	75,999	75.6	86,739	75.9	90,864	74.8
宮崎県	65,533	71.0	70,028	73.5	74,334	73.9	84,510	74.0	86,687	71.3
鹿児島県	67,323	72.9	71,361	74.9	75,805	75.4	86,175	75.5	88,254	72.6
沖縄県	71,889	77.8	76,603	80.4	77,684	77.3	97,419	85.3	90,350	74.4
(平均)	76,487	82.8	80,161	84.1	85,040	84.6	97,546	85.4	99,443	81.8

(建設省建築統計年報より)

5. 消費者物価指数（昭和56年総合）

(東京：100)

北海道	札幌市	96.1	滋賀	大津市	93.7
青森	青森市	92.7	京都	京都	97.0
岩手	盛岡市	91.2	大阪	大阪	95.0
宮城	仙台市	94.4	兵庫	神戸	94.8
秋田	秋田市	91.4	奈良	奈良	93.9
山形	山形市	94.2	和歌山	和歌山	94.4
福島	福島市	91.6	鳥取	鳥取	91.9
茨城	水戸市	92.7	島根	松江	91.8
栃木	宇都宮市	91.3	岡山	岡山	94.3
群馬	前橋市	90.8	広島	広島	93.6
埼玉	浦和市	93.9	山口	山口	91.0
千葉	千葉市	94.1	徳島	徳島	93.3
東京	東京都区部	100.0	香川	高松	91.3
神奈川	横浜市	98.6	愛媛	松山	90.3
新潟	新潟市	93.7	高知	高知	92.9
富山	富山市	93.0	福岡	福岡	93.6
石川	金沢市	93.8	佐賀	佐賀	91.1
福井	福井市	92.8	長崎	長崎	92.6
山梨	甲府市	92.4	熊本	熊本	91.5
長野	長野市	91.3	大分	大分	90.1
岐阜	岐阜市	92.4	宮崎	宮崎	90.0
静岡	静岡市	95.5	鹿児島	鹿児島	92.5
愛知	名古屋市	94.9	沖縄	那覇	90.6
三重	津市	90.6	(平 均)		92.1

(総理府統計局)

この「調査研究事業」はモーターボート競走公益資金による財団法人
日本船舶振興会の補助金の交付を受けて実施したものである。